

# 令和3年度 第1回鳥取県中部地域公共交通協議会 次第

と き 令和3年5月31日（月）

10時00分～11時30分

ところ オンライン開催

（倉吉市役所会場：倉吉市役所大会議室）

## 日 程

1 開 会

2 会長あいさつ

3 審議事項

（1）令和2年度事業報告及び決算について

（2）中部地域公共交通利便増進実施計画の一部改正について

（3）穴鴨線、小河内線の運賃の設定について

4 報告事項

鳥取県中部地域公共交通計画における事業内容及び各種事業実施状況について

5 その他

6 閉 会

### 【配布資料】

資料1 令和2年度事業報告及び決算報告

資料2 中部地域公共交通利便増進実施計画の一部改正について（案）

資料3 穴鴨線、小河内線の運賃の設定について

資料4 鳥取県中部地域公共交通計画における事業内容及び各種事業実施状況について

資料5 再編路線の利用状況

資料6 赤碕線再編の事業評価検証



鳥取県中部地域公共交通協議会委員 出席者名簿

	氏名	所属	役職	出欠	備考	参加方法
1	石田 耕太郎	倉吉市	市長	○		オンライン
2	曾川 書考	国土交通省中国運輸局鳥取運輸支局	首席運輸企画専門官	○	同席 運輸企画専門員 古泉 航	オンライン
3	野津 修司	国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	調査設計課長	○		オンライン
4	大本 美喜	鳥取県	地域づくり推進部長	○		オンライン
5	米田 憲司	鳥取県中部総合事務所 県土整備局	計画調査課長	○		オンライン
6	小林 真司	鳥取県中部総合事務所 地域振興局	副局長	○		会場
7	羽根田 真弓	倉吉市地域公共交通会議	会長	○		オンライン
8	赤坂 英樹	三朝町	副町長	○		オンライン
9	亀井 雅議	湯梨浜町	副町長	○		オンライン
10	山口 秀樹	琴浦町	副町長	○		オンライン
11	手嶋 俊樹	北栄町	副町長	○	企画財政課 代理出席	オンライン
12	山崎 隆志	鳥取県警察本部	交通規制課長	×		
13	安達 正輝	倉吉警察署	交通課長	○	同席 交通課係長 村上雄一郎	会場
14	石田 健治	琴浦大山警察署	交通課長	○		会場
15	徳丸 淳史	日ノ丸自動車株式会社 倉吉営業所	所長	○		オンライン
16	徳丸 孝信	日本交通株式会社 倉吉営業所	相談役	○		オンライン
17	渡邊 眞二	西日本旅客鉄道株式会社	倉吉駅長	×		
18	山根 好美	日ノ丸ハイヤー株式会社 倉吉営業所	所長	○		会場
19	井上 信一郎	由良タクシー	代表代務者	×		
20	尾崎 潤二	特定非営利活動法人たかしろ	理事長	○		会場
21	加藤 博和	米子工業高等専門学校	教授	○		オンライン
22	尾崎 宏之	中部地区高等学校PTA連合会	会長	×		
23	山増 博通	鳥取県PTA協議会	中部ブロック代表理事	×		
24	河野 和人	社会福祉法人 倉吉市身体障害者福祉協会	副会長	○		オンライン
25	岩垣 毅	公益社団法人 鳥取県老人クラブ連合会	副会長	○		会場
26	橋本 孝之	一般社団法人 鳥取県バス協会	専務理事	×		
27	佐々木 幹宗	一般社団法人 鳥取県ハイヤータクシー協会	中部支部長	○		オンライン
28	矢田 仁志	鳥取県交通運輸産業労働組合協議会	副議長	○		会場
29	蔵求 康宏	一般社団法人 鳥取中部観光推進機構	事務局長	○		オンライン
30	田中 規靖	公益社団法人 鳥取県観光連盟	専務理事	○		オンライン

事務局	西川 泰介	鳥取県	地域交通政策課長
	山根 雄紀	鳥取県	地域交通政策課長補佐
	阪本 太郎	鳥取県	地域交通政策課係長
	内川 啓二	倉吉市	企画課長
	安道 幸仁	倉吉市	企画課課長補佐兼係長
	加藤 晶子	倉吉市	企画課主事

## 令和2年度事業報告書

期 日	事業内容	協議事項等
令和2年6月19日 ～令和2年7月3日	第1回 協議会 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 副会長、監査委員の指名について</li> <li>・ 令和元年度事業報告及び決算報告について</li> <li>・ 令和2年度事業計画案及び予算案について</li> <li>・ 鳥取県中部地域公共交通網形成計画に基づく再編路線の利用状況について</li> <li>・ 鳥取県中部地域公共交通網形成計画における再編事業内容及び各種事業実施状況について</li> </ul>
令和3年2月17日	第1回 幹事会 (オンライン)	第2回鳥取県中部地域公共交通協議会の開催について
令和3年3月25日	第2回 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度事業計画案及び予算案について</li> <li>・ 路線再編：令和3年4月運行開始分（赤碕線西倉吉経由便の増便）について</li> <li>・ 法改正による計画及び事業の変更の位置づけについて</li> <li>・ 路線再編：令和3年10月運行開始分（倉吉市中心市街地と三朝町再編）の検討状況について</li> <li>・ バスマップ、通学スタイルについて</li> </ul>

## 令和2年度収支決算報告書

### 1 歳入

(単位：円)

款	項	目	決算額	予算額	増減	内容
1 負担金	1 負担金	1 負担金	284,708	397,000	△112,292	倉吉市、三朝町、北栄町、湯梨浜町、琴浦町
2 補助金	1 補助金	1 補助金	1,308,880	1,309,000	△120	国庫補助 654,000 県補助 654,880
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	1	0	1	預金利息
歳入合計			1,593,589	1,706,000	△112,411	

### 2 歳出

(単位：円)

款	項	目	決算額	予算額	増減	内容
1 運営費	1 会議費	1 会議費	92,400	204,000	△111,600	協議会幹事会委員報酬、費用弁償 ※事務費へ163千円流用
	2 事務費	1 事務費	192,309	193,000	△691	通信運搬費等 ※会議費より163千円流用
2 事業費	1 事業費	1 事業費	1,308,880	1,309,000	△120	地域公共交通計画推進等に係る費用（圏域バスマップ作成、再編路線の利用状況調査・分析）1,308,000 委託先への振込手数料 880
歳出合計			1,593,589	1,706,000	△112,411	

歳入合計 1,593,589 円 － 歳出合計 1,593,589 円 ＝ 差引 0 円

# 監 査 報 告

鳥取県中部地域公共交通協議会の令和2年度会計決算について、関係帳簿、証拠書類、預金通帳等に基づき監査を行った結果、すべて適正に処理されていることを認めました。

令和3年5月25日

鳥取県中部地域公共交通協議会長 様

監査委員 J R 西日本米子支社 倉吉駅長

渡邊 真 〇

監査委員 倉吉市地域公共交通協議会 長

羽根田 真 〇

## 中部地域公共交通利便増進実施計画の一部改正について

別添「鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画（案）」のとおり計画の一部改正を国へ申請予定

## ＜今後の申請スケジュール＞

6月	国への計画申請
8月	計画認定
10月	新路線の運行開始

## ＜参考：計画を策定するメリット＞

## ○計画を阻害する行為の禁止

利便増進実施計画の維持が困難となり、かつ、公衆の利便が著しく阻害されるおそれがある場合には、計画区域内での一般乗合旅客自動車運送事業の許認可が制限される等の取り扱いがなされる。

## ○国土交通省からの補助

- ・国庫補助の特例が活用可能

（例）補助基準である最低輸送量15人が3人に緩和される。乗車密度が低い場合に適用される補助額カットが適用除外となる。

- ・小型車両（7～10人）の補助対象化

- ・計画に係る利用促進及び事業評価に要する経費への支援をする計画推進事業（国庫補助1/2）が活用可能

（例）交通マップ、総合時刻表、満足度調査、OD調査

## 鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画（案）

令和元年6月

（令和3年6月一部改正）

鳥取県・倉吉市・三朝町・湯梨浜町・琴浦町・北栄町

（鳥取県中部地域公共交通協議会）



## 目次

第1章 利便増進実施計画策定について	2
1. 計画策定の目的	2
2. 計画の区域	2
3. 計画の期間	2
第2章 利便増進事業の内容について	3
1. 事業の内容と実施主体	3
2. 赤碕線の経由地変更及び減便	7
3. 穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化	13
4. 倉吉市中心市街地通過路線の再編	40
第3章 地方公共団体による支援の内容	63
第4章 事業の効果	65
第5章 事業の実施に必要な資金の額・調達方法	66
第6章 利便増進事業に関連して実施される事業に関する事項	68
1. 利便増進事業に関連して実施する事業	68
2. 地域公共交通計画に定めたその他の関係する施策との連携に関する事項	69
第7章 利便増進事業の運営に重大な関係を有する事項	70

## 第1章 利便増進実施計画の策定について

### 1 計画策定の目的

構成市町間の移動が30分以内でできる鳥取県中部地域は、古くから文化・伝統面や経済面において深いつながりを有しており、現在、定住促進及び持続可能な地域社会の構築を目的として、倉吉市を中心市とした「小規模中心市型」定住自立圏の形成に取り組んでいる。

通学先の高校や勤務地、通院や買物先等の目的地を共有する本地域にあって、『定住自立圏共生ビジョン』で掲げた将来像形成の視点となる「生活機能強化」「結びつきやネットワークの強化」に資する公共交通ネットワークの充実を図り、暮らしやすさを実現でき、いつまでも住み続けられる地域をめざすため、平成30年3月にマスタープランとなる『鳥取県中部地域公共交通網形成計画』（現地域公共交通計画）を策定した。当該計画に基づき、具体的な事業実施内容等に関して示す『鳥取県中部地域公共交通再編実施計画』（現鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画）を令和元年6月に取りまとめ、同年10月には、地域公共交通再編事業（現地域公共交通利便増進事業）の一環として、「赤碕線の経路地変更及び減便」を実施した。

その後、追加の地域公共交通利便増進事業として、「穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のライダー化」及び「倉吉市中心市街地の再編」を行うにあたり、『鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画』を令和3年度に一部改定する。

### 2 実施区域

実施区域は、倉吉市、琴浦町、北栄町、三朝町、湯梨浜町とする。



### 3 計画の期間

令和元年10月1日～令和7年3月31日（5年6ヶ月）

第2章 利便増進事業の内容について

地域公共交通利便増進事業の内容及び実施主体を表2-1に示すとともに、図2-1、図2-2に事業実施前と事業実施後の鳥取県中部地域公共交通網を示す。

1 事業の内容と実施主体

表2-1 地域公共交通利便増進事業の内容及び実施主体

開始時期	項目	事業内容	事業主体
令和元年度10月	赤碕線の経路変更及び減便 旧省令第1号事業	赤碕線の一部の便について、青山剛昌ふるさと館、西倉吉を経由させるとともに、一部の便を減便する。 (平日ダイヤ) 現状の日運行回数14.0回(28便)のうち、 ① 10:00~16:00の時間帯に運行している2.0回(4便)について、青山剛昌ふるさと館経路に変更 ② 7:00~21:00の時間帯に運行している3.0回(6便)について、西倉吉経路に変更 ③ 8:00~18:00の時間帯に運行している2.0回(4便)について、減便 (土日祝ダイヤ) 現状の日運行回数11.0回(22便)のうち、 ① 10:00~16:00の時間帯に運行している2.0回(4便)について、青山剛昌ふるさと館経路に変更 ② 7:00~16:00の時間帯に運行している2.5回(5便)について、西倉吉経路に変更 ③ 8:00~10:00の時間帯に運行している0.5回(1便)について、減便	日ノ丸自動車(株)

令和3年 10月	穴鴨線、小河内線 の短縮及び三朝町内の フィーダー化 第13号イ、ハ 及びホ事業	<p>穴鴨線及び小河内線について、三朝町役場までに短縮し、町内完結路線とする。なお、一部の便は通勤通学対応のため町外へ運行させる。</p> <p>(平日ダイヤ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線 日運行回数 7.5回 (15便)</li> <li>・小河内線 日運行回数 5回 (10便)</li> </ul> <p>→以下の通り変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線 日運行回数 2.5回 (5便)</li> <li>・小河内線 日運行回数 0.5回 (1便)</li> </ul> <p>(土日祝ダイヤ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線 日運行回数 5.5回 (11便)</li> <li>・小河内線 日運行回数 2回 (4便)</li> </ul> <p>→以下の通り変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線 日運行回数 1回 (2便)</li> <li>・小河内線 日運行回数 0回 (0便)</li> </ul>	日ノ丸自動車(株)
		三朝町内にデマンド型乗合タクシーを導入し、路線バス穴鴨線、小河内線の減便となった時間帯を中心に運行する。	三朝町
	倉吉市中心市街地通過路線の再編 第13号イ及びホ事業	<p>中心市街地における過密ダイヤの見直し、倉吉未来中心・病院・行政機関等へのアクセス利便性の改善のため、倉吉駅から「倉吉パークスクエア北口」、「赤瓦・白壁土蔵」を経由し、「西倉吉」に至る中心市街地北側のルートの一部を倉吉駅から「倉吉パークスクエア」、「市役所打吹公園入口」、「白壁土蔵群前」を経由し、「西倉吉」に至る中心市街地南側のルートへと変更する。あわせて、上井三朝線の一部の便の経路を変更し、南側ルートの「厚生病院正面玄関前」に乗り入れる。</p> <p>※南側ルートに変更する路線、日運行回数</p> <p>(平日ダイヤ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎線 日運行回数 7回 (14便)</li> <li>・市内線 日運行回数 2回 (4便) (パークスクエア線に統合)</li> <li>・高城線 日運行回数 1.5回 (3便)</li> <li>・上井三朝線 日運行回数 3回 (6便)</li> </ul> <p>(土日祝ダイヤ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎線 日運行回数 6.5回 (日祝 6回) (13便 (日祝 12便))</li> <li>・市内線 日運行回数 1回 (日祝 0.5回) (2便 (日祝 1便)) (パークスクエア線に統合)</li> </ul>	日ノ丸自動車(株) 日本交通(株)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高城線 日運行回数 0.5回 (1 便)</li> <li>・上井三朝線 日運行回数 3回 (6 便)</li> </ul>	
--	--	--	--

(2) 現状のサービス内容の維持

「1 事業の内容と実施主体」の「赤碕線の経由地変更及び減便」「穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化」「倉吉市中心市街地通過路線の再編」以外の計画区域内に起点と終点が収まる以下の4条路線については、現状のサービス内容を維持する路線として位置付ける。

○日本交通株式会社

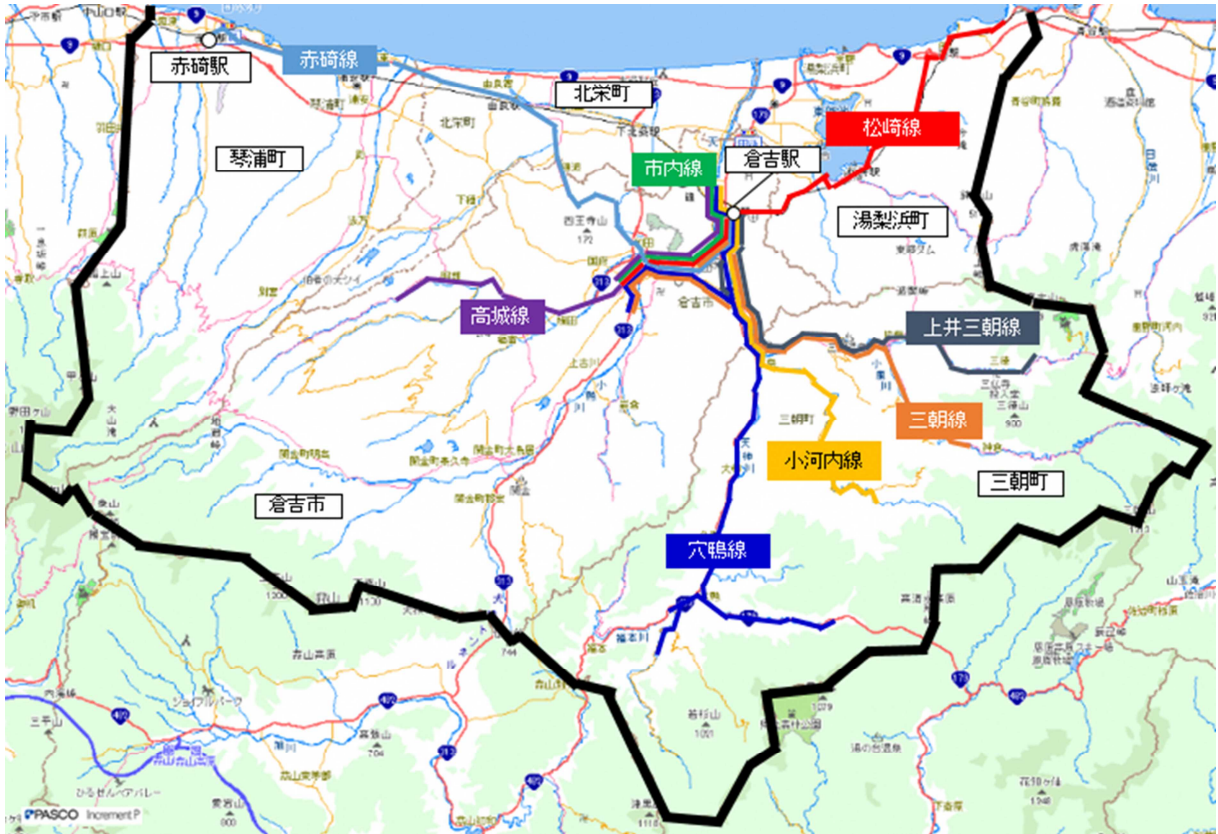
橋津線、関金線、広瀬線、北条線

○日ノ丸自動車

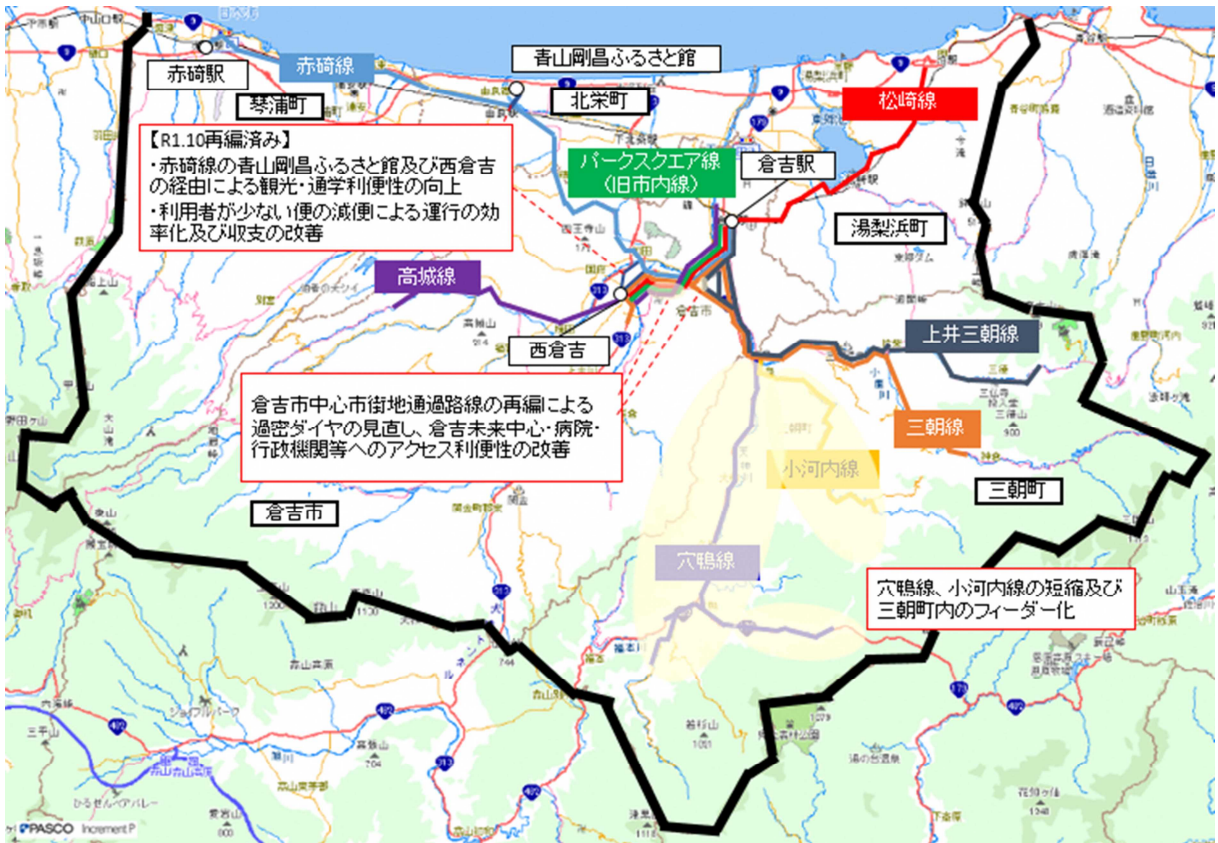
栄線、三朝線、社線、北谷線、横田線、倉吉総合産業高校線

「年末年始及びお盆の運行等については、毎年の利用実態に応じて一部系統の減便等を行います。なお、観光等のイベントへの対応については、利用ニーズに応じて系統新設・増便等を行います。」

事業実施前 図2-1 中部地域全域



事業実施後 図2-2 中部地域全域



2 赤碕線の経路地変更及び減便【令和元年10月事業実施】

- 赤碕線の一部の便について、青山剛昌ふるさと館、西倉吉を経由させるとともに、一部の便を減便する。
- 現状、バスが乗り入れていない青山剛昌ふるさと館へ赤碕線を経由させることにより、観光移動の利便性を向上させる。また、倉吉西高校、倉吉農業高校周辺を経由するルートの新設することにより、琴浦町及び北栄町方面から当該学校への通学利便性を向上させる。
- 赤碕線は琴浦町、北栄町と倉吉市を結ぶ地域間幹線系統として広域移動の重要な路線であるが、系統キロが長く、便によっては利用者が少ないことから、ニーズに応じた便数に減便し、運行の効率化及び収支の改善を図る。

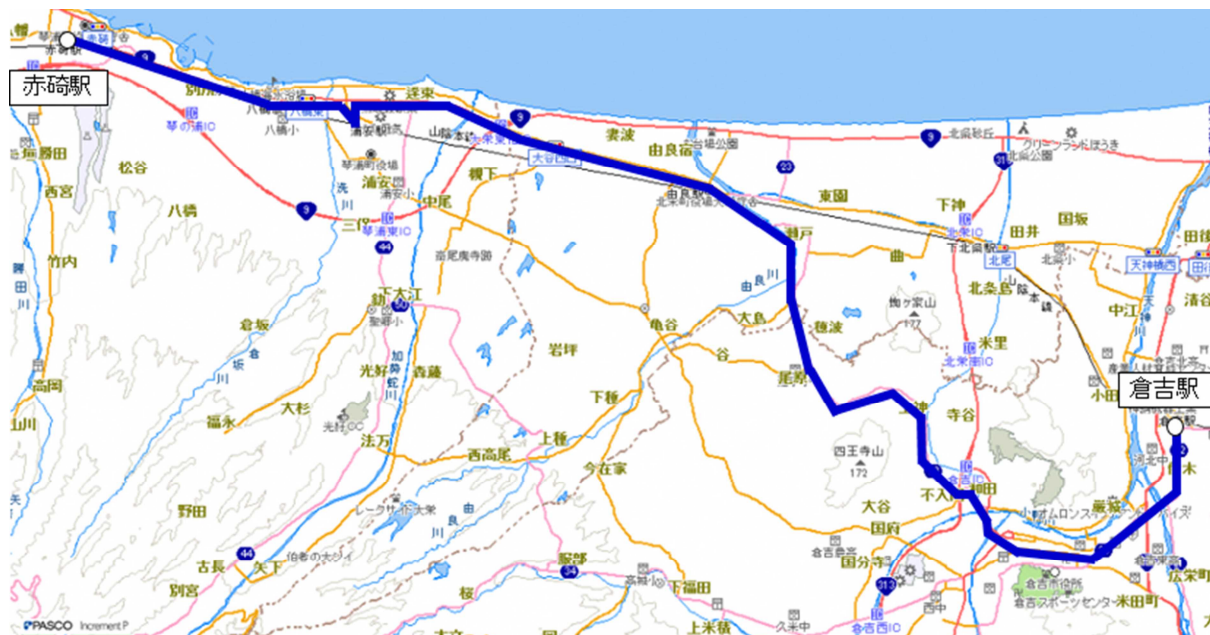
<運行概要>

(変更前)

項目	内容
運行事業者	日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碕駅	上り 27.4	平日	14	14	28
		下り 27.4	土日祝	11	11	22
	合計		平日	14	14	28
			土日祝	11	11	22

<運行ルート図>



(変更前)

	系統	キロ程
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碕駅	上り 27.4
		下り 27.4

<運行系統図>

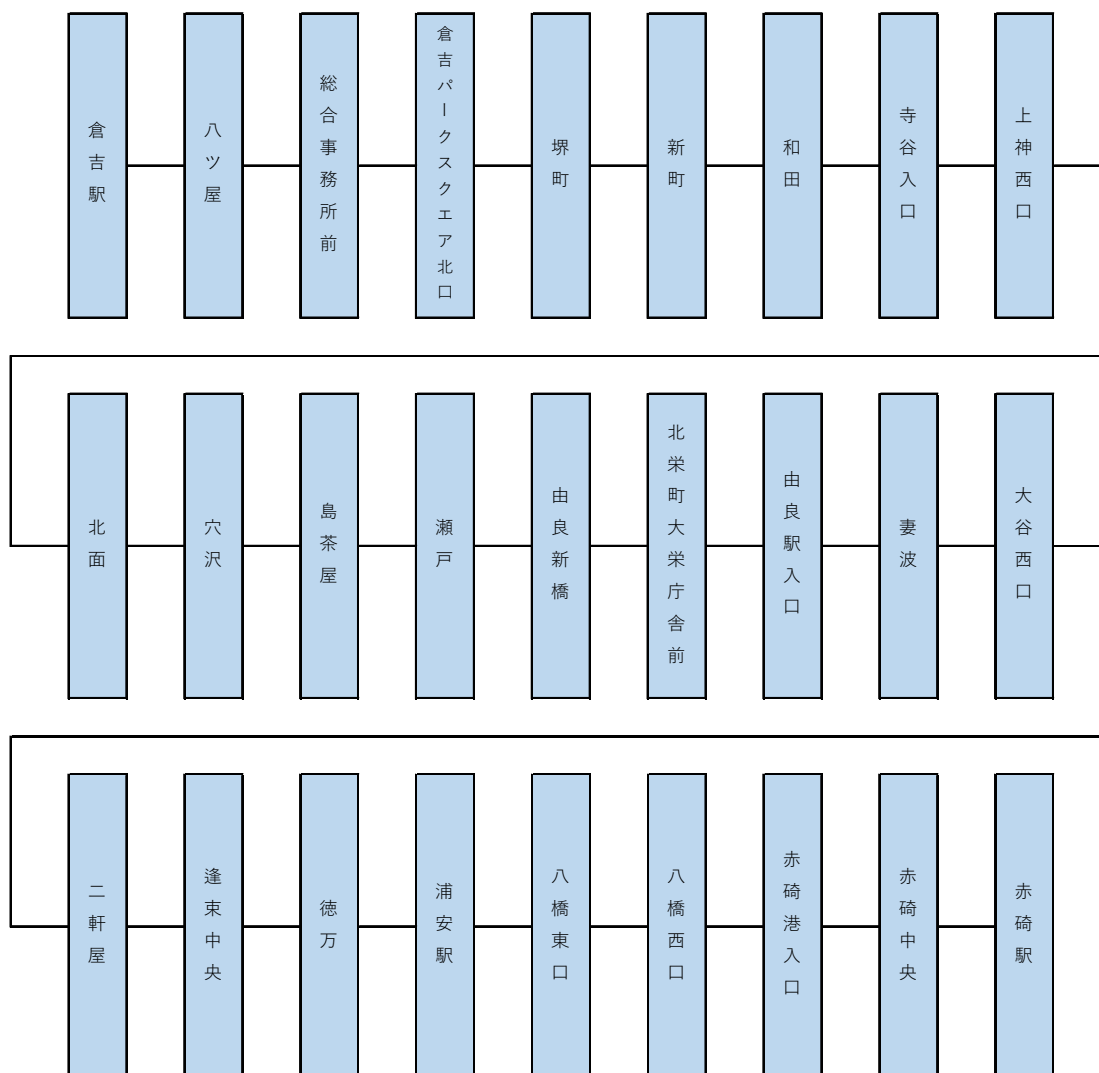
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碕駅	上り 27.4	平日	14	14	28
		下り 27.4	土日祝	11	11	22

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～浦安駅：760円

倉吉駅～赤碕駅：800円

(系統図)





<運行概要>

(変更後) ※旧省令第1号事業

項目	内容
運行事業者	日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行

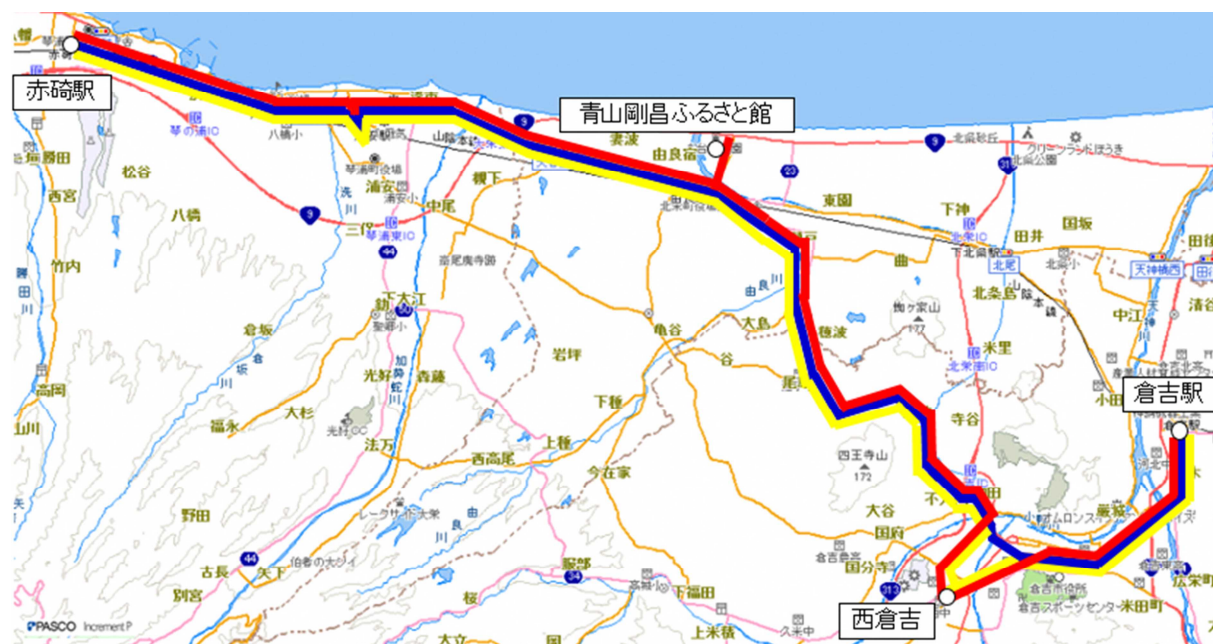
	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碓駅	上り 27.4	平日	7～11 (9)	7～11 (9)	14～22 (18)	減便
		下り 27.4	土日祝	5～9 (7)	6～10 (8)	11～19 (15)	
イ	倉吉駅～西倉吉・浦安駅～赤碓駅	上り 29.6	平日	1～2 (1)	1～2 (1)	2～4 (2)	系統新設
		下り 29.6	土日祝	1～2 (1)	-	1～2 (1)	
ウ	倉吉駅～西倉吉・青山剛昌ふるさと館・浦安駅～赤碓駅	上り 31.6	平日	1～3 (2)	1～3 (2)	2～6 (4)	系統新設
		下り 31.6	土日祝	1～3 (2)	1～3 (2)	2～6 (4)	
合計			平日	9～16 (12)	9～16 (12)	18～32 (24)	
			土日祝	7～14 (10)	7～13 (10)	14～27 (20)	

※令和3年4月1日より以下の系統について、次の通り変更。

ア倉吉駅～浦安駅～赤碓駅 平日：上り8、下り8、計16 土日祝：上り7、下り7、計14

イ倉吉駅～西倉吉・浦安駅～赤碓駅 平日：上り2、下り2、計4 土日祝：上り2、計2

<運行ルート図>



(変更後)

	系統	キロ程
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碓駅	上り 27.4
		下り 27.4
イ	倉吉駅～西倉吉・浦安駅～赤碓駅	上り 29.6
		下り 29.6
ウ	倉吉駅～西倉吉・青山剛昌ふるさと館・浦安駅～赤碓駅	上り 31.6
		下り 31.6

<運行系統図>

(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	倉吉駅～浦安駅～赤碓駅	上り 27.4	平日	7～11 (9)	7～11 (9)	14～22 (18)
		下り 27.4	土日祝	5～9 (7)	6～10 (8)	11～19 (15)

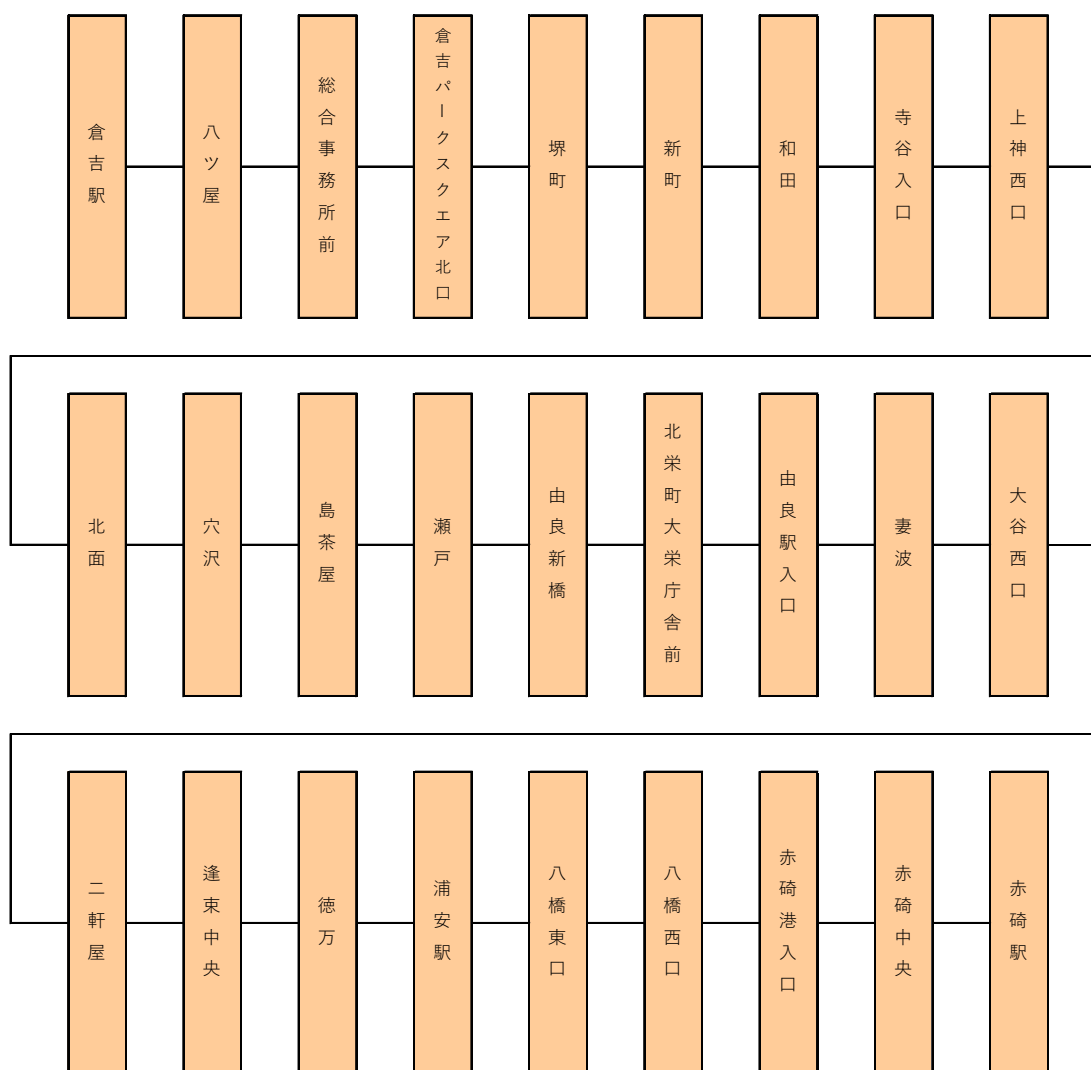
※令和3年4月1日より次の通り変更。

平日：上り8、下り8、計16 土日祝：上り7、下り7、計14

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～浦安駅：760円

倉吉駅～赤碓駅：800円

(系統図)



(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計
イ	倉吉駅～西倉吉・浦安駅～赤碕駅	上り 29.6	平日	1～2 (1)	1～2 (1)	2～4 (2)
		下り 29.6	土日祝	1～2 (1)	-	1～2 (1)

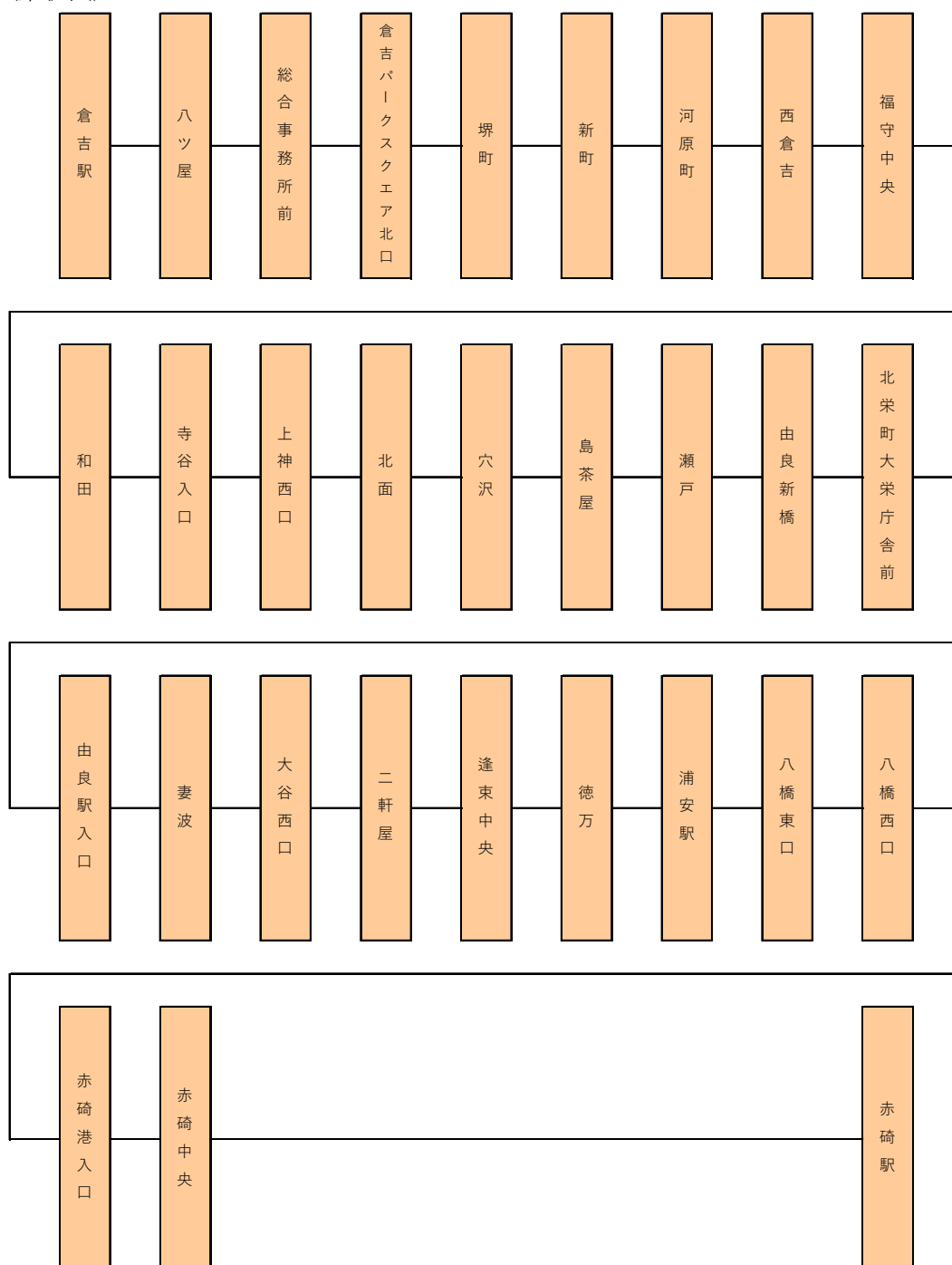
※令和3年4月1日より次の通り変更。

平日：上り2、下り2、計4 土日祝：上り2、計2

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～浦安駅：760円

倉吉駅～赤碕駅：800円

(系統図)



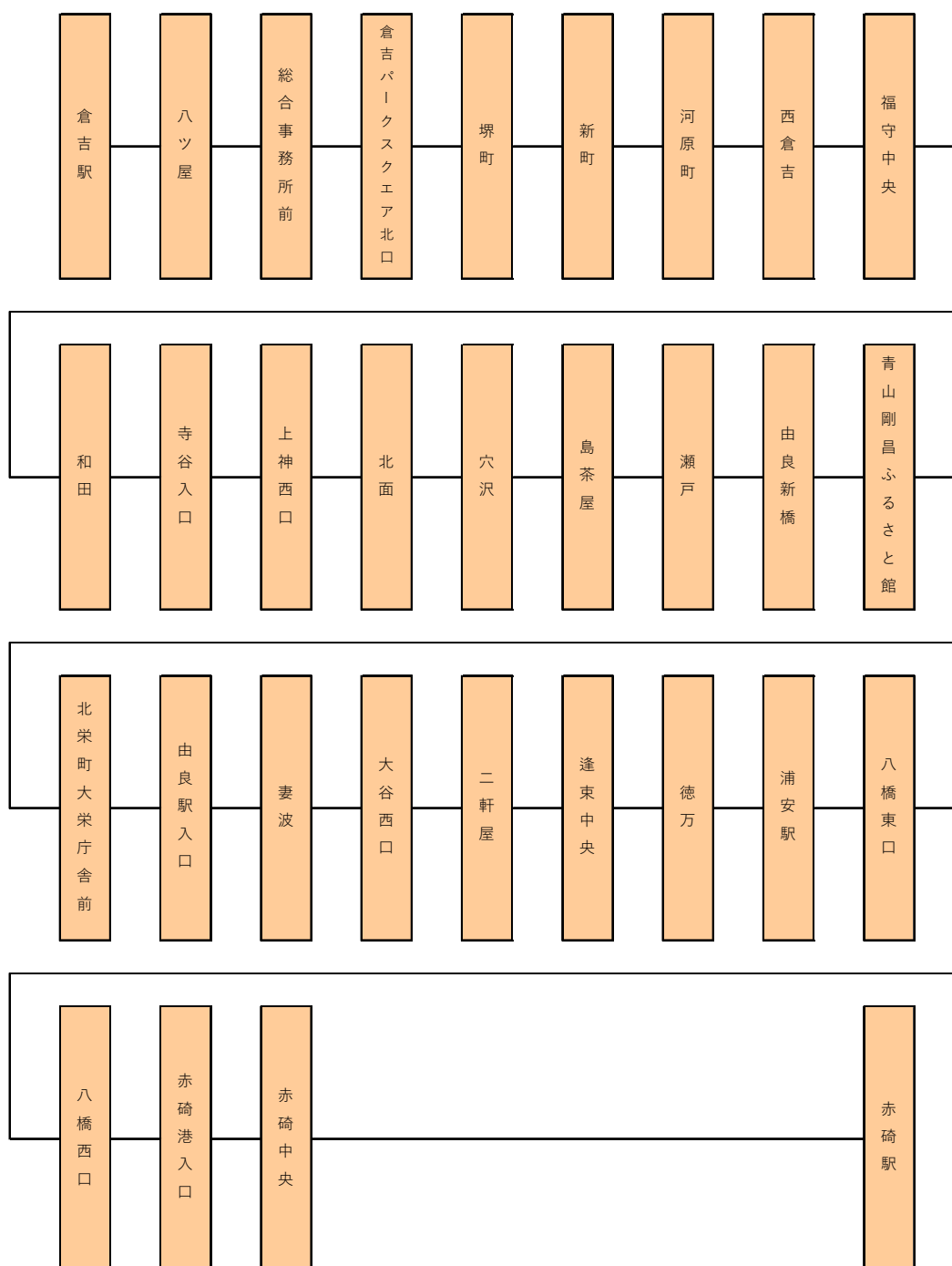
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ウ	倉吉駅～西倉吉・青山剛昌ふるさと館・浦安駅～赤碓駅	上り 31.6	平日	1～3 (2)	1～3 (2)	2～6 (4)
		下り 31.6	土日祝	1～3 (2)	1～3 (2)	2～6 (4)

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～浦安駅：760円

倉吉駅～赤碓駅：800円

(系統図)



### 3 穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化

- 三朝町と倉吉市を結ぶ4路線（穴鴨線、小河内線、三朝線、上井三朝線）のうち、利用の少ない穴鴨線、小河内線について、路線バスと町による自家用有償旅客運送を組み合わせた町内完結の路線とし、倉吉方面への移動は三朝町役場前で三朝線、上井三朝線に乗り換えることで対応する。自家用有償旅客運送は基本的には予約型運行とする。
- 自家用有償旅客運送のバス停は4路線バスのバス停よりきめ細かく設定する。また、買物・通院利便性向上のため、食料品店のある三朝町役場前と三朝温泉病院を結ぶ徳本線を新設する。
- 町内移動の運賃は、距離に応じて100円又は200円の定額制にする。
- これら、①効率的な運行、②交通空白地の解消、③安価な料金設定を実現し、コスト削減及び移動利便性向上を図る。

#### (1) 穴鴨線、小河内線の効率化（一般乗合旅客自動車運送事業）

##### <運行概要>

(変更前)

項目	内容
運行事業者	日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行（一部区間予約型運行）

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～木地山	上り 25.8	平日	1	1	2
		下り 25.4	土日祝	1	1	2
イ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 12.9	平日	1	1	2
		下り 12.9	土日祝		1	1
ウ	生田車庫～駄経寺東・円谷入口・穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 25.4	平日	2	2	4
		下り 25.4	土日祝	1	2	3
エ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～木地山	上り 16.3	平日	1	1	2
		下り 15.9	土日祝		2	2
オ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前		平日		1	1
		下り 10.4	土日祝			
カ	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山	上り 23.4	平日	1	1	2
		下り 23.0	土日祝	1		1
キ	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～上西谷上		平日		1	1
		下り 22.4	土日祝			
ク	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 17.2	平日			
			土日祝	1		1
ケ	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前・上西谷上～木地山	上り 30.8	平日			
			土日祝	1		1
コ	生田車庫～竹田橋・三朝町役場前・穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 22.6	平日	1		1
			土日祝			
サ	三朝町役場前～太郎田～実光	上り 11.4	平日	4	4	8
		下り 11.4	土日祝	1	2	3
シ	倉吉営業所～倉吉駅・竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 18.7	平日	1	1	2
		下り 18.7	土日祝			
ス	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 17.3	平日			
			土日祝	1		1
	合 計		平日	12	13	25
			土日祝	7	8	15

<運行ルート図>



(変更前)

		系統	キロ程	
ア	—	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～木地山	上り 25.8	下り 25.4
イ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 12.9	下り 12.9
ウ	—	生田車庫～駄経寺東・円谷入口・穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 25.4	下り 25.4
エ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～木地山	上り 16.3	下り 15.9
オ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前		下り 10.4
カ	—	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山	上り 23.4	下り 23.0
キ	—	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～上西谷上		下り 22.4
ク	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 17.2	
ケ	—	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前・上西谷上～木地山	上り 30.8	
コ	—	生田車庫～竹田橋・三朝町役場前・穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 22.6	
サ	—	三朝町役場前～太郎田～実光	上り 11.4	下り 11.4
シ	—	倉吉営業所～倉吉駅・竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 18.7	下り 18.7
ス	—	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 17.3	

<運行系統図>

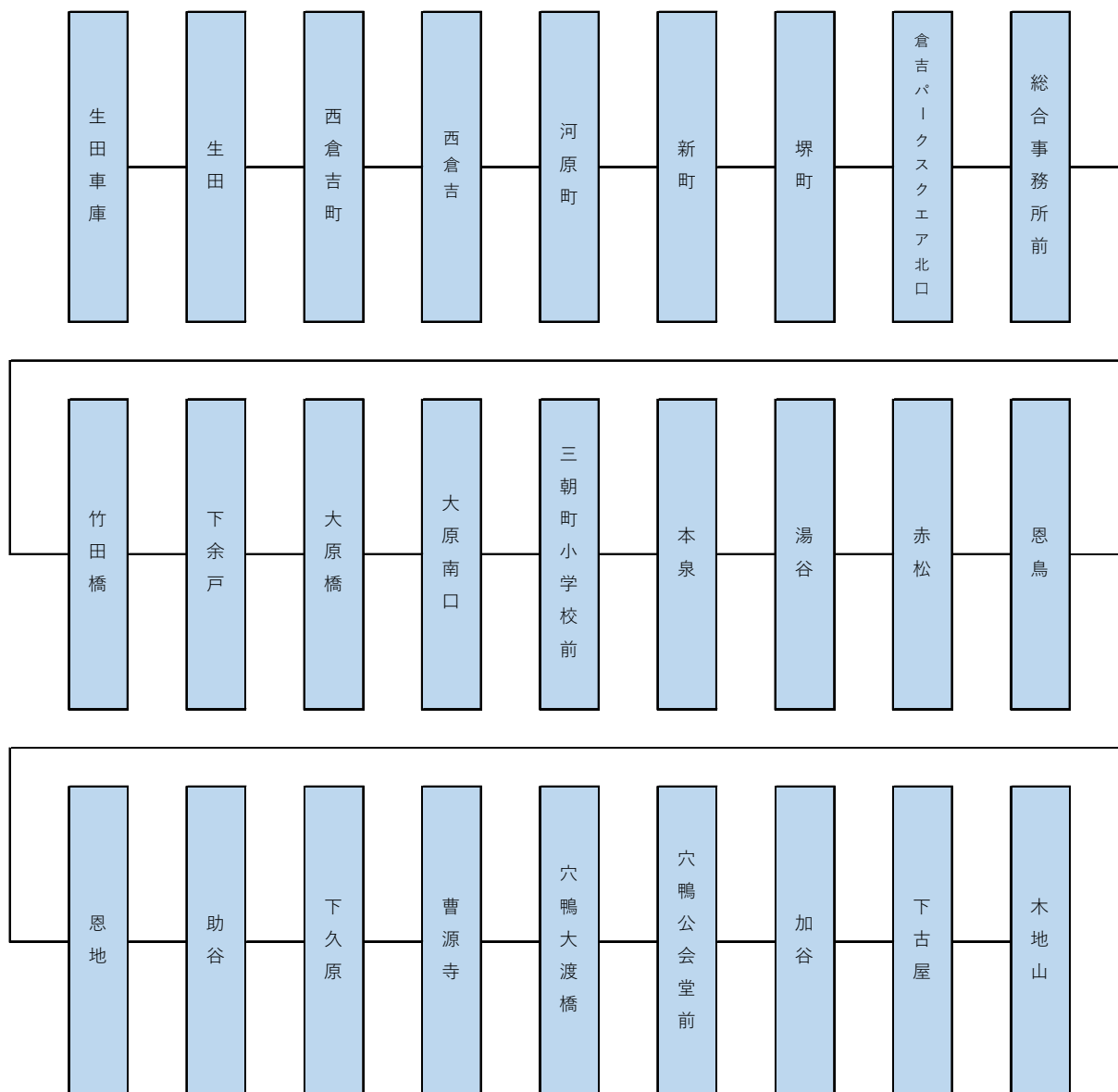
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～ 木地山	上り 25.8	平日	1	1	2
		下り 25.4	土日祝	1	1	2

<主な区間の運賃> 生田車庫～木地山：800円

生田車庫～穴鴨公会堂前：760円

(系統図)



<運行系統図>

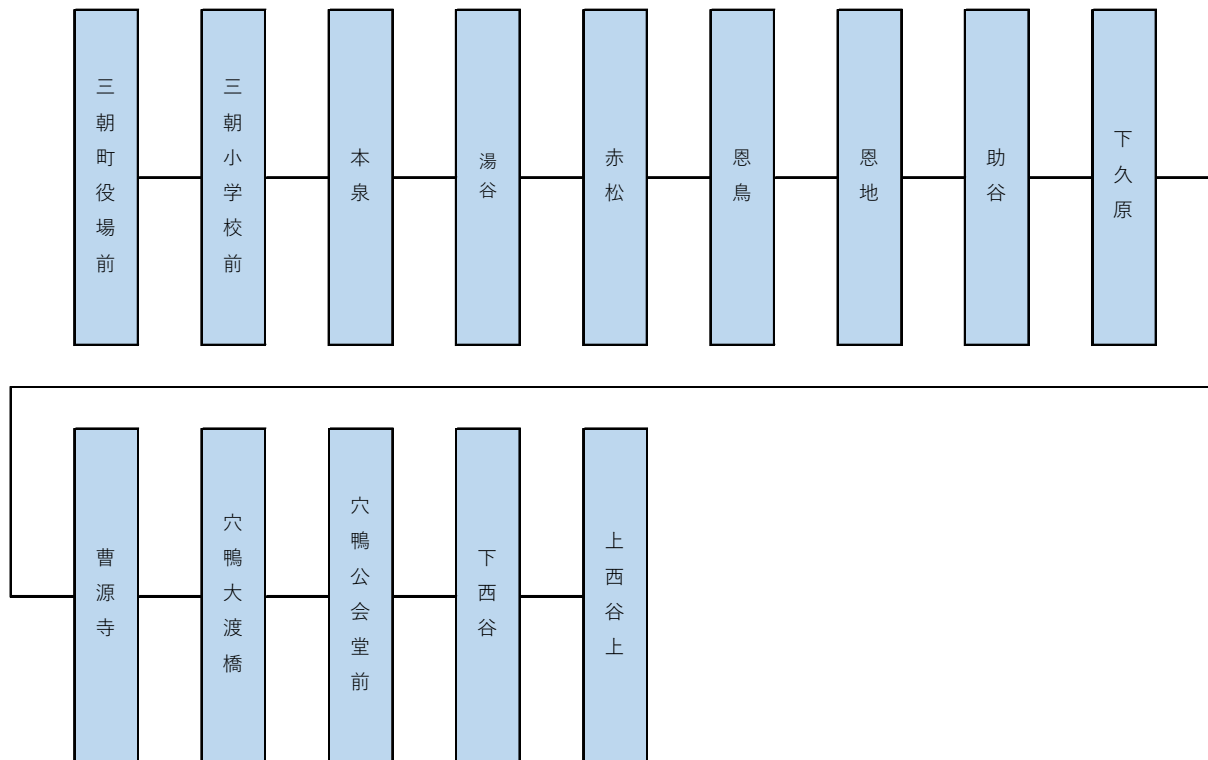
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
イ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 12.9	平日	1	1	2
		下り 12.9	土日祝		1	1

〈主な区間の運賃〉 三朝町役場前～上西谷上：590円

三朝町役場前～穴鴨公会堂前：490円

(系統図)





<運行系統図>

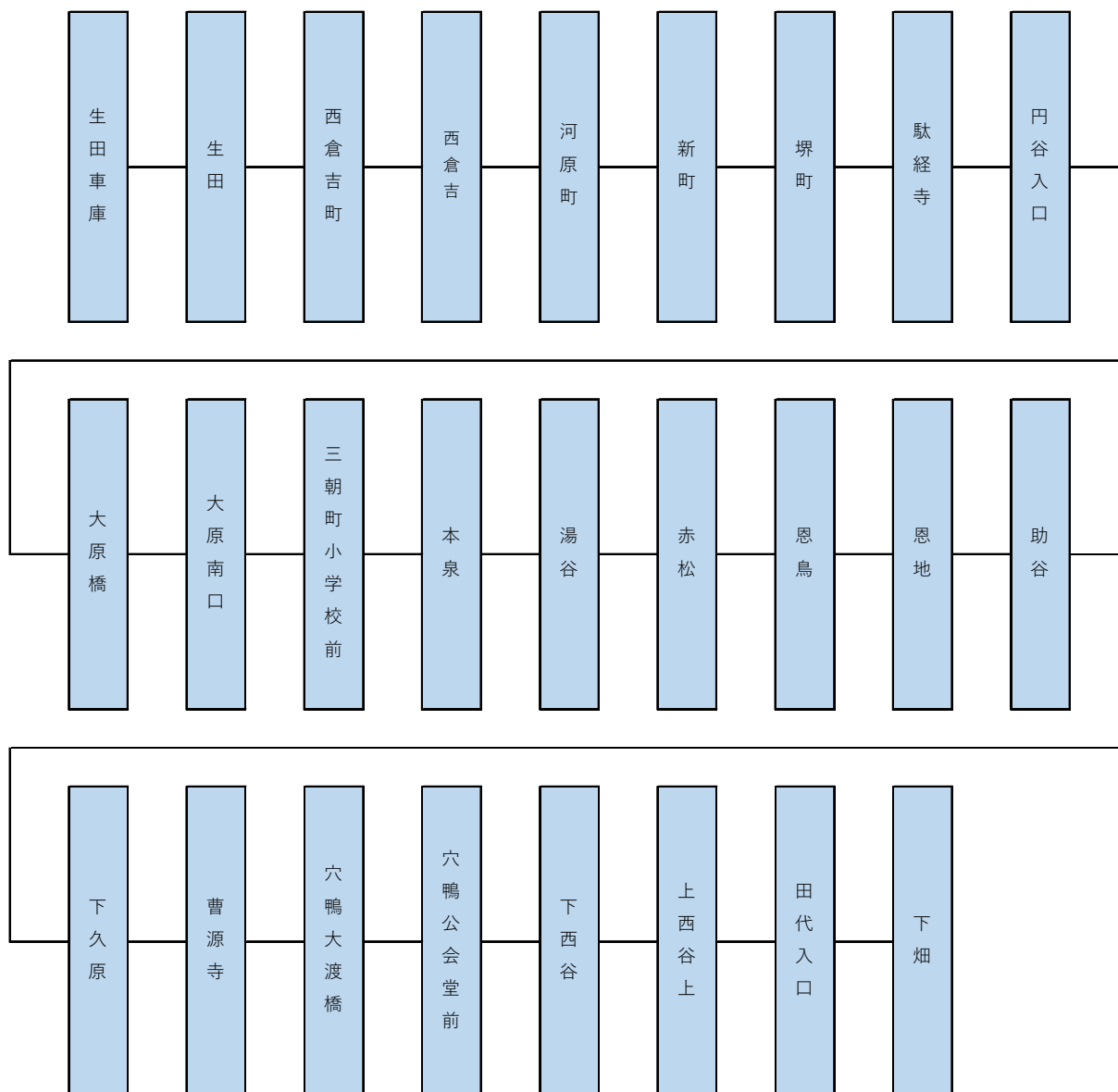
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ウ	生田車庫～駄経寺東・円谷入口・穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 25.4	平日	2	2	4
		下り 25.4	土日祝	1	2	3

<主な区間の運賃> 生田車庫～下畑：800円

生田車庫～穴鴨公会堂前：760円

(系統図)



<運行系統図>

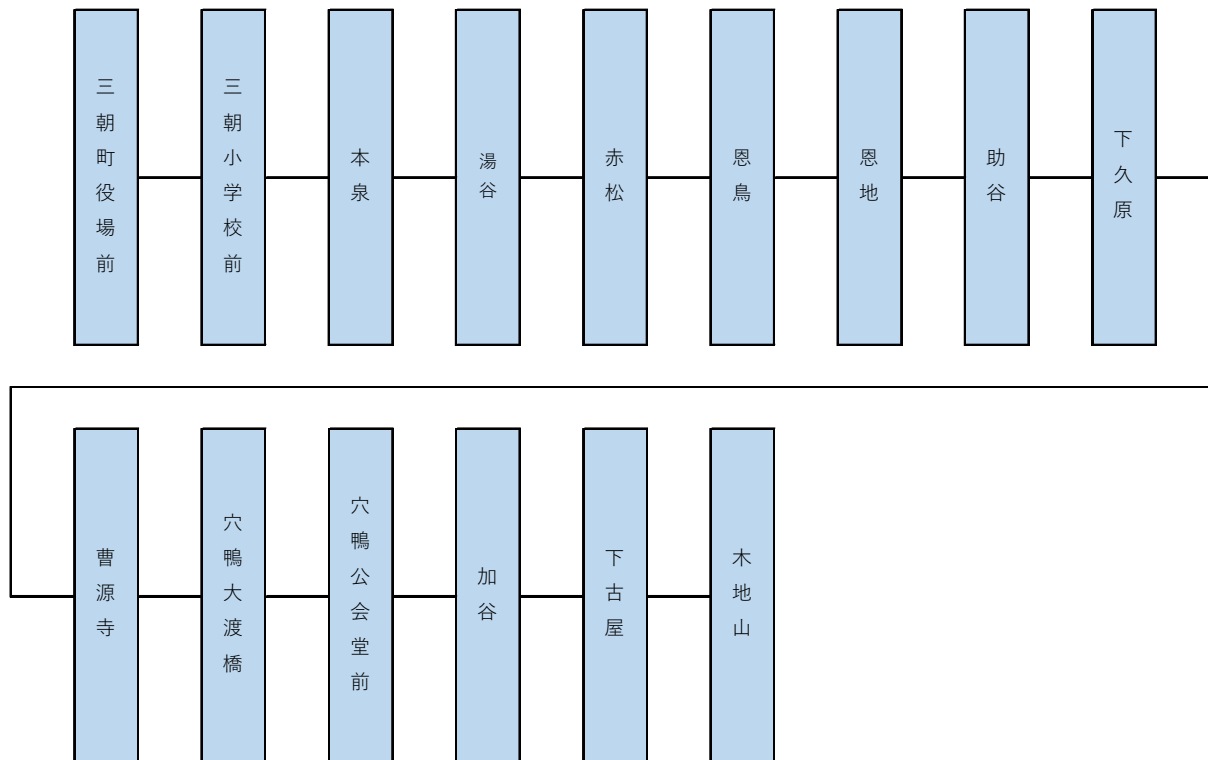
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
工	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～木地山	上り 16.3	平日	1	1	2
		下り 15.9	土日祝		2	2

<主な区間の運賃> 三朝町役場前～木地山：680円

三朝町役場前～穴鴨公会堂前：490円

(系統図)



<運行系統図>

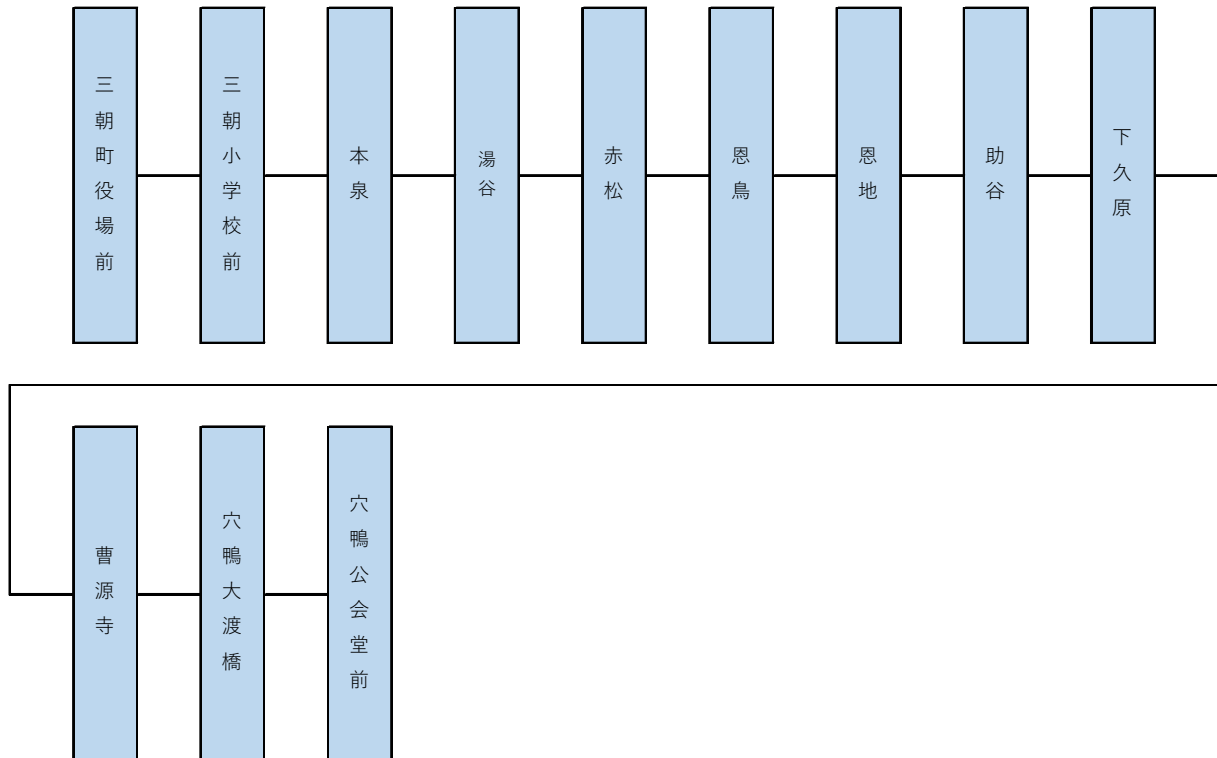
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
才	三朝町役場前～穴鴨公会堂前		平日		1	1
		下り 10.4	土日祝			

<主な区間の運賃> 三朝町役場前～穴鴨公会堂前：490円

三朝町役場前～本泉：170円

(系統図)



<運行系統図>

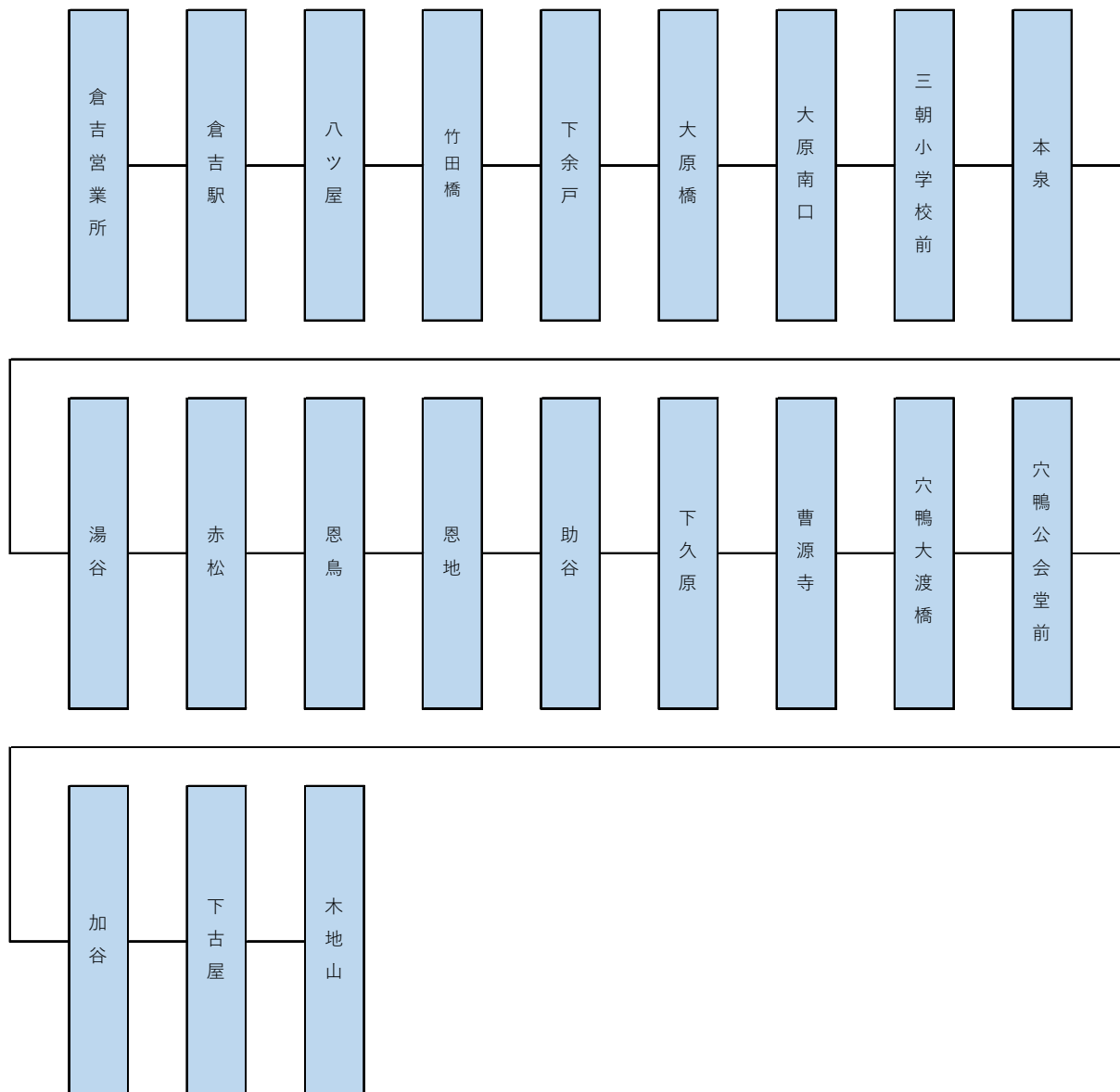
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
力	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山	上り 23.4	平日	1	1	2
		下り 23.0	土日祝	1		1

<主な区間の運賃> 倉吉営業所～木地山：800円

倉吉営業所～穴鴨公会堂前：670円

(系統図)



<運行系統図>

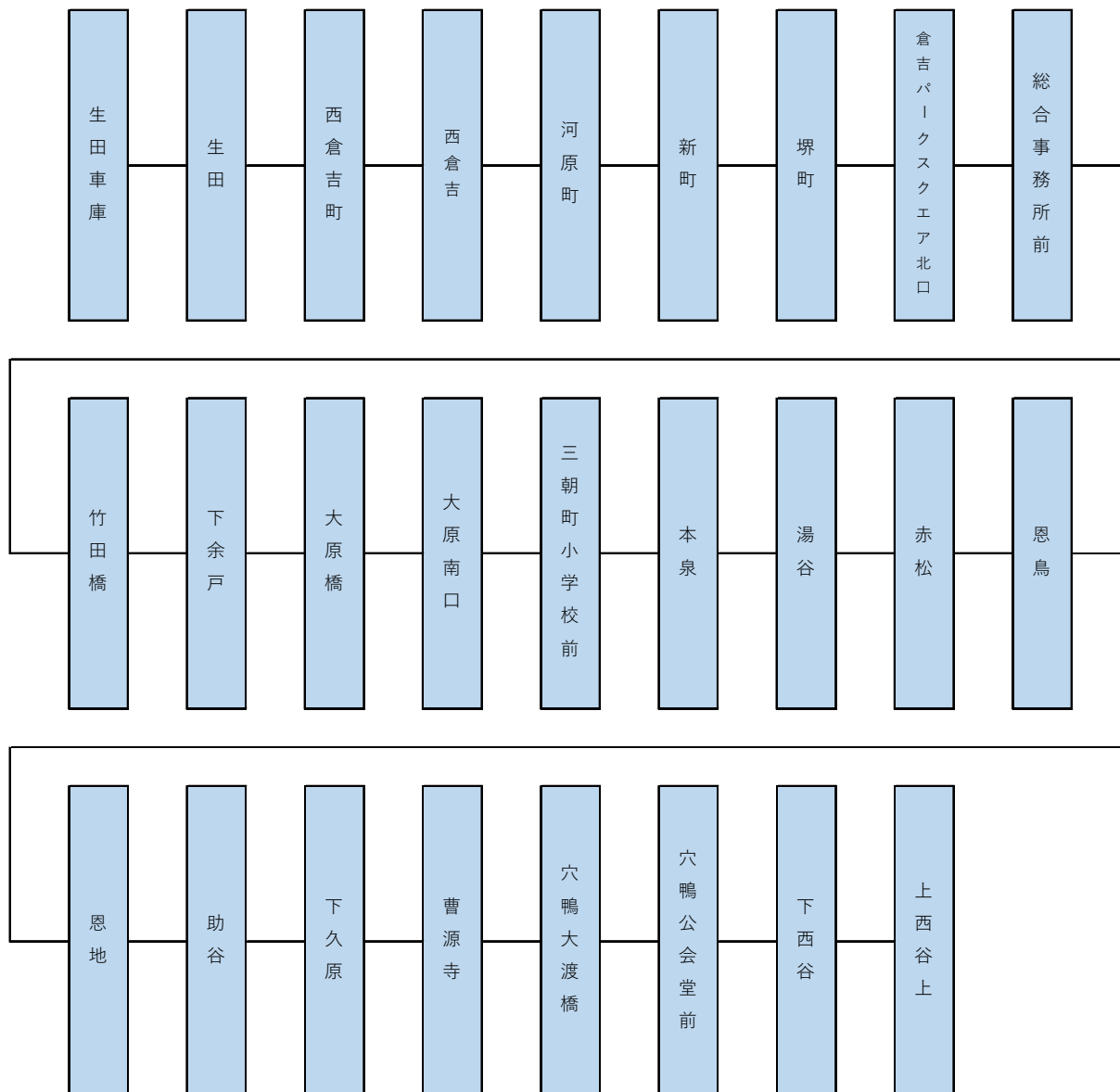
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
キ	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前～ 上西谷上		平日		1	1
		下り22.4	土日祝			

<主な区間の運賃> 生田車庫～上西谷上：800円

生田車庫～穴鴨公会堂前：760円

(系統図)



<運行系統図>

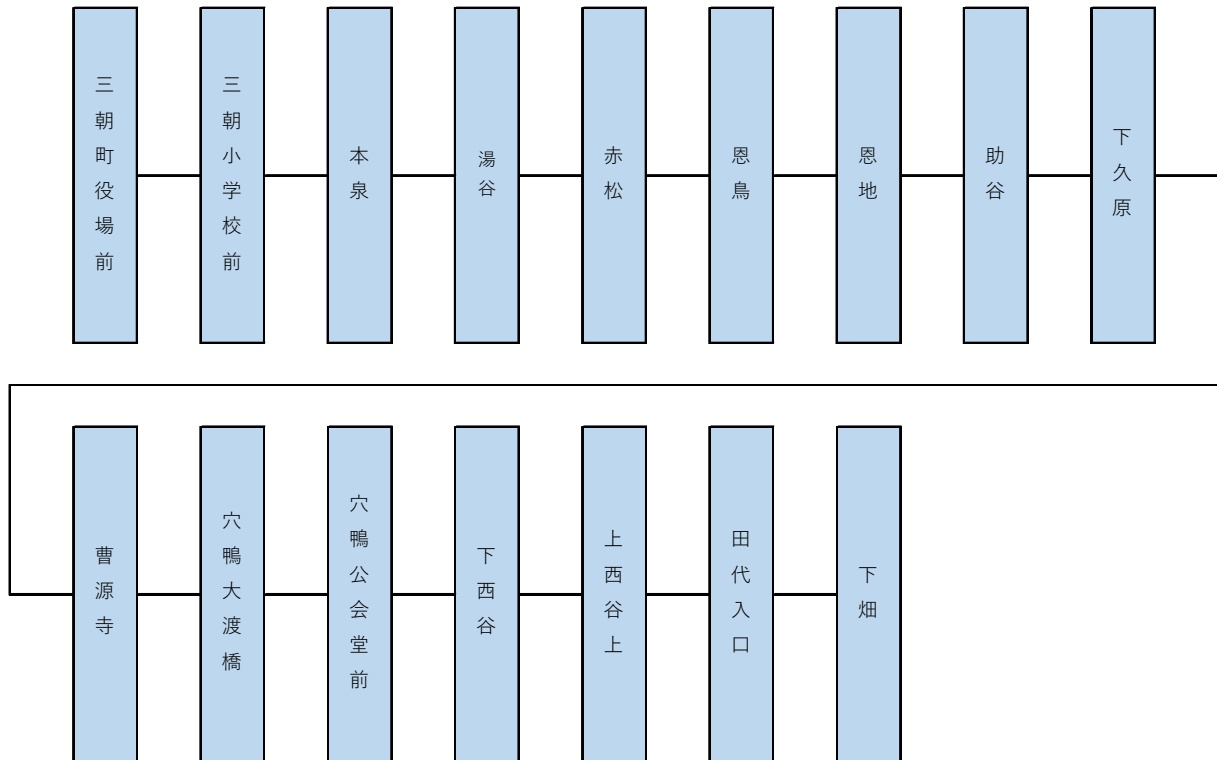
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ク	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り 17.2	平日			
			土日祝	1		1

<主な区間の運賃> 三朝町役場前～下畑：660円

三朝町役場前～穴鴨公会堂前：490円

(系統図)



<運行系統図>

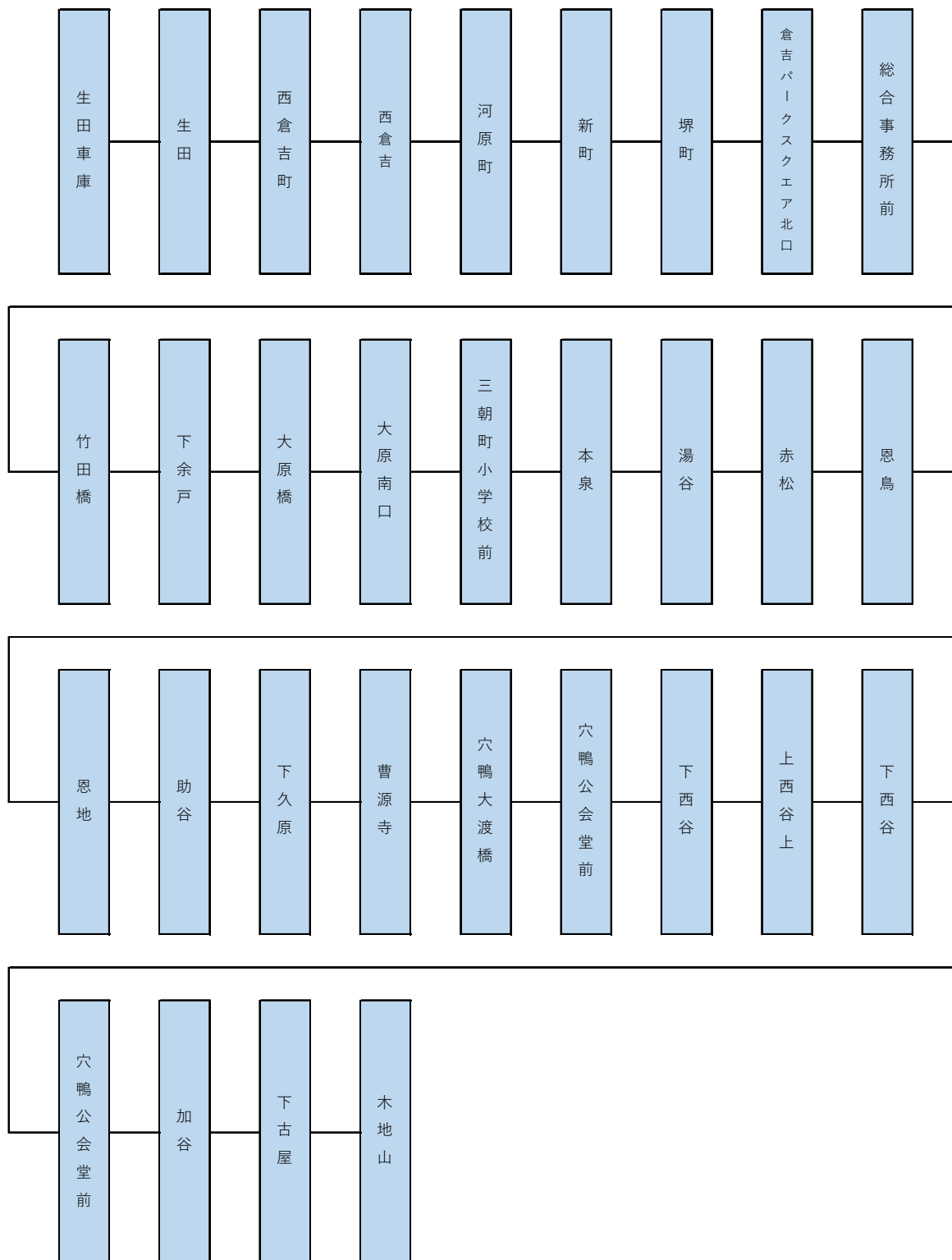
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ケ	生田車庫～竹田橋・穴鴨公会堂前・ 上西谷上～木地山	上り 308	平日			
			土日祝	1		1

<主な区間の運賃> 生田車庫～木地山：800円

生田車庫～穴鴨公会堂前：760円

(系統図)



<運行系統図>

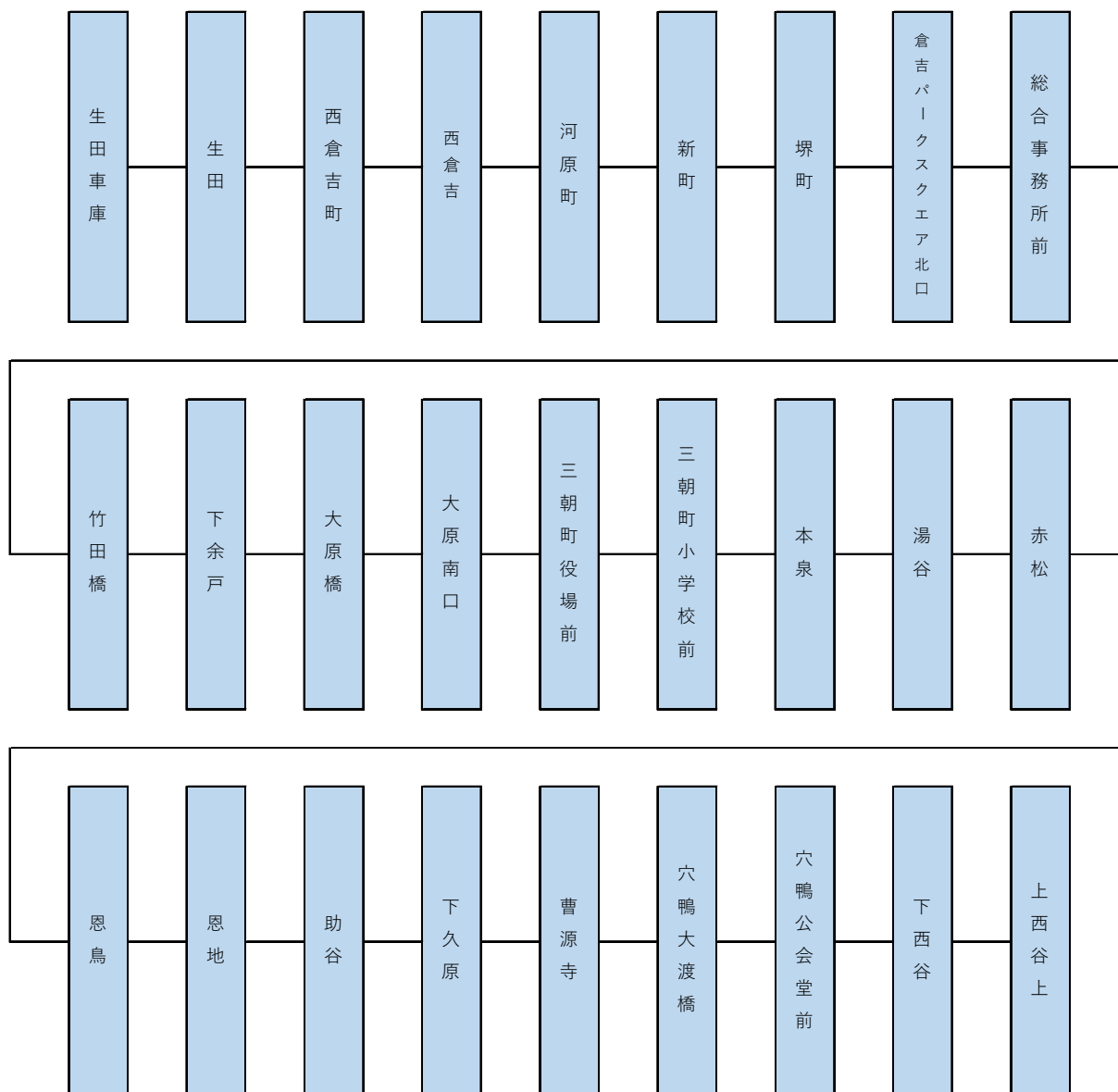
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
コ	生田車庫～竹田橋・三朝町役場前・穴鴨公会堂前～上西谷上	上り 22.6	平日	1		1
			土日祝			

<主な区間の運賃> 生田車庫～上西谷上：800円

生田車庫～穴鴨公会堂前：760円

(系統図)





<運行系統図>

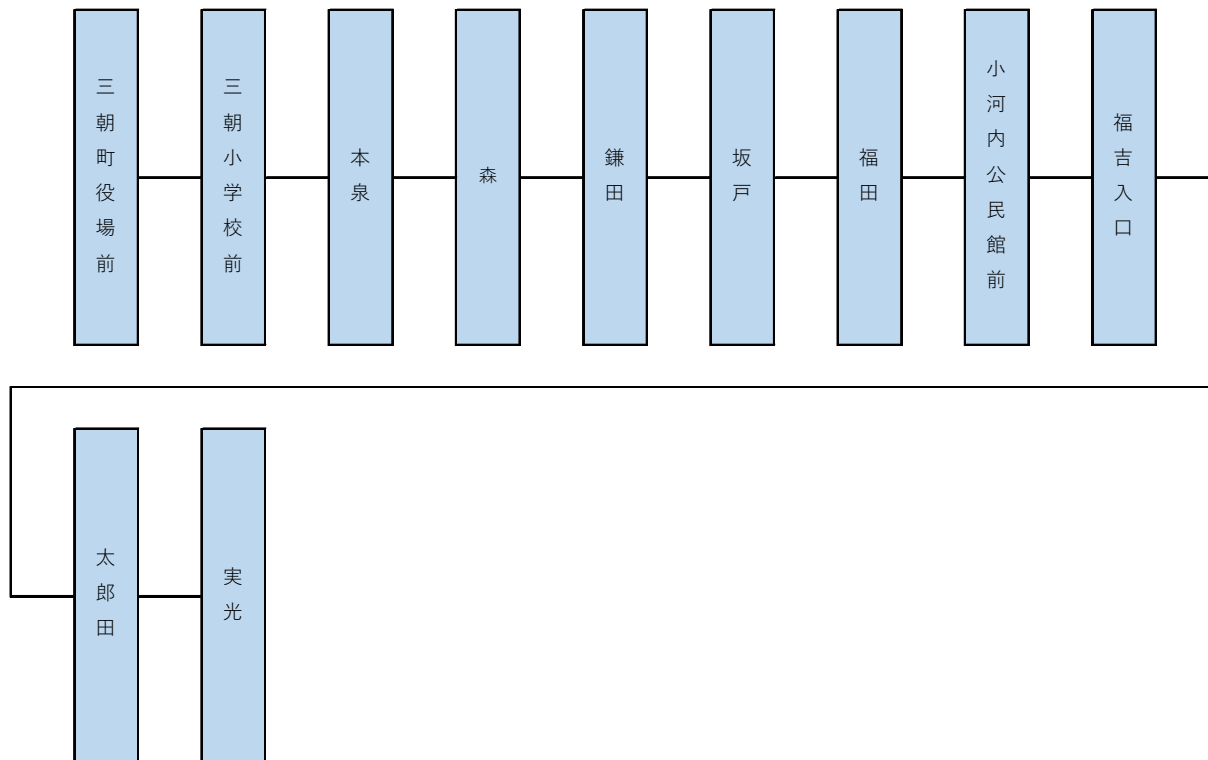
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
サ	三朝町役場前～太郎田～実光	上り 11.4	平日	4	4	8
		下り 11.4	土日祝	1	2	3

<主な区間の運賃> 三朝町役場前～実光：540円

三朝町役場前～本泉：170円

(系統図)



<運行系統図>

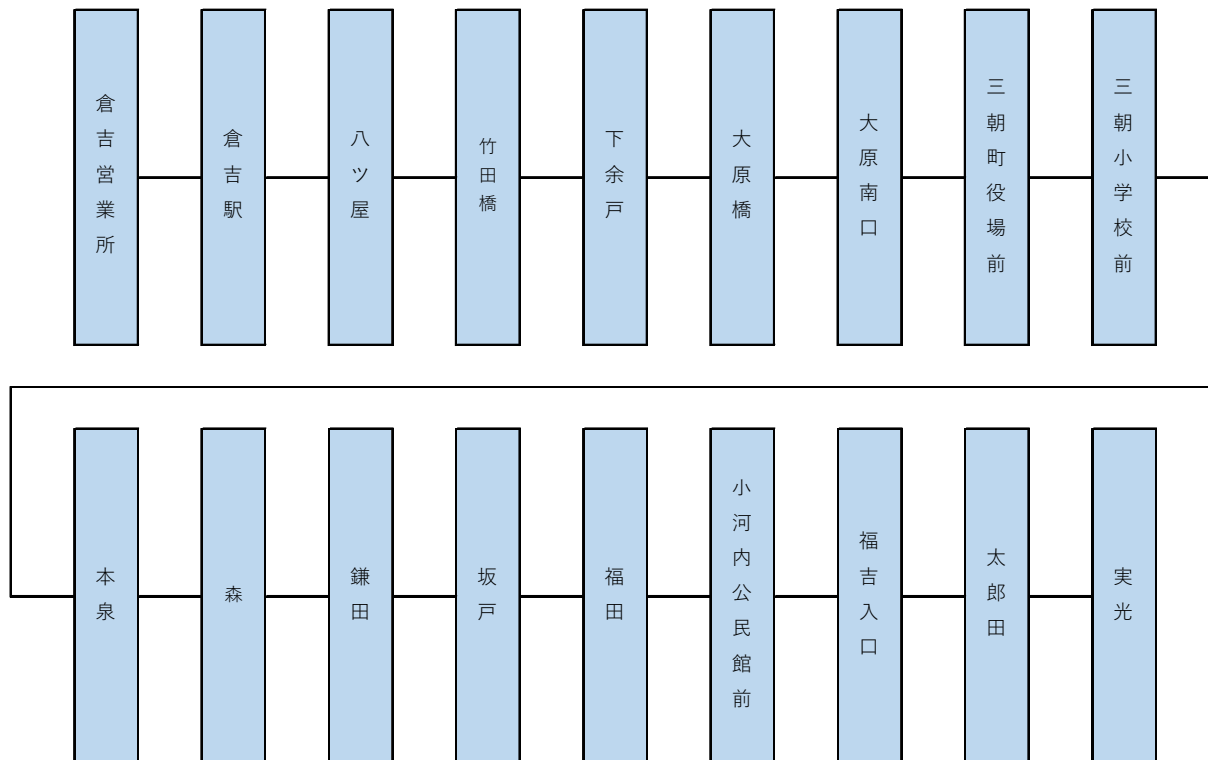
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
シ	倉吉営業所～倉吉駅・竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 18.7	平日	1	1	2
		下り 18.7	土日祝			

〈主な区間の運賃〉 倉吉営業所～実光：710円

倉吉営業所～三朝町役場前：340円

(系統図)



<運行系統図>

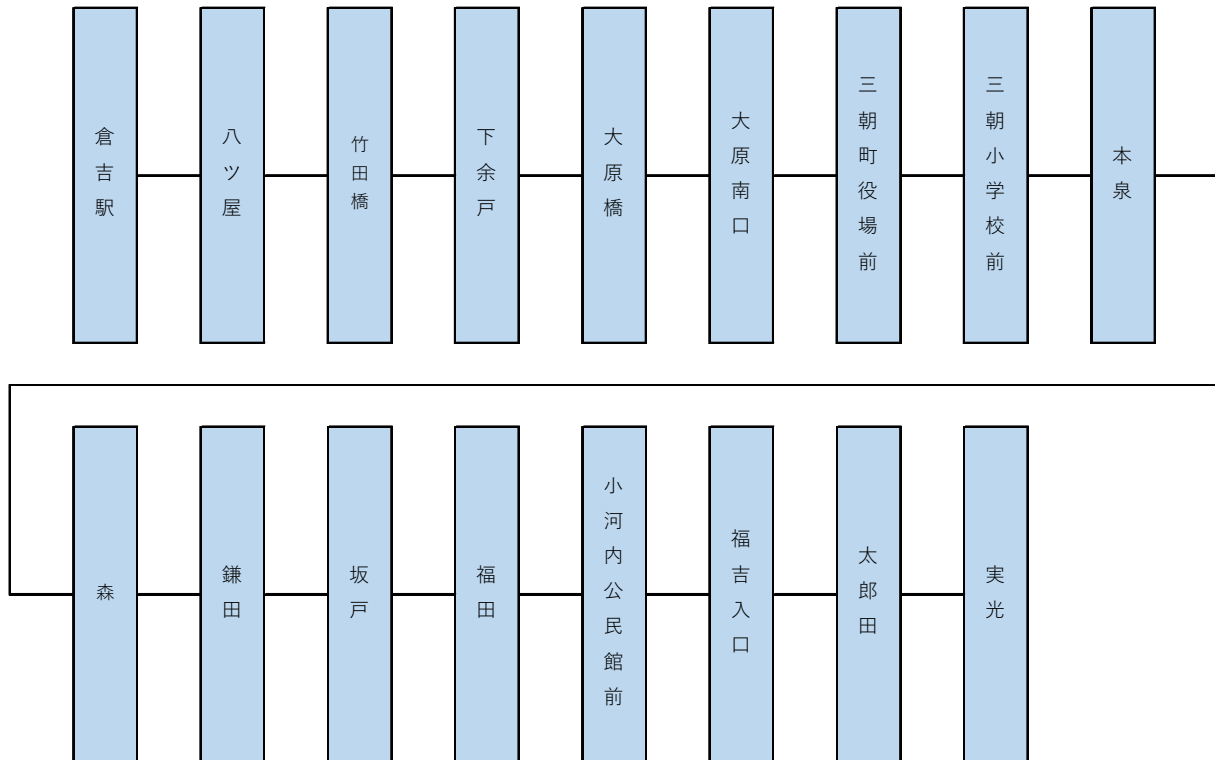
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ス	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前～実光	上り 17.3	平日			
			土日祝	1		1

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～実光：710円

倉吉駅～三朝町役場前：340円

(系統図)



<運行概要>

(変更後) ※第13号イ及びホ事業

項目	内容
運行事業者	日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行 (一部区間予約型運行)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ア	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～ 木地山		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	・穴鴨線 ・減便 ・予約型運 行区間：加 谷～木地山
		下り 23.0	土日祝				
イ	三朝町役場前～穴鴨公会堂 前・上西谷上～下畑		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	・穴鴨線 ・上り下り 変更 ・予約型運 行区間：下 西谷発電所 前～下畑
		下り 17.2	土日祝				
ウ	三朝町役場前～運動場前・穴鴨 公会堂前・上西谷上～下畑	上り 17.9	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・穴鴨線 ・系統新設
			土日祝				
エ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前 ～木地山		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	・穴鴨線 ・減便 ・予約型運 行区間：加 谷～木地山
		下り 15.9	土日祝		1～2 (1)	1～2 (1)	
オ	三朝町役場前～穴鴨公会堂 前・上西谷上～木地山	上り 21.3	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・穴鴨線 ・系統新設
			土日祝	1～2 (1)		1～2 (1)	
カ	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前 ～実光	上り 17.3	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・小河内線 ・曜日変更
			土日祝				
	合 計		平日	3～6 (3)	3～6 (3)	6～12 (6)	
			土日祝	1～2 (1)	1～2 (1)	2～4 (2)	

<運行ルート図>

(変更後)



		系統	キロ程	
ア	—	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山		下り 23.0
イ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑		下り 17.2
ウ	—	三朝町役場前～運動場前・穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑	上り	17.9
エ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前～木地山		下り 15.9
オ	—	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～木地山	上り	21.3
カ	—	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前～実光	上り	17.3

<運行系統図>

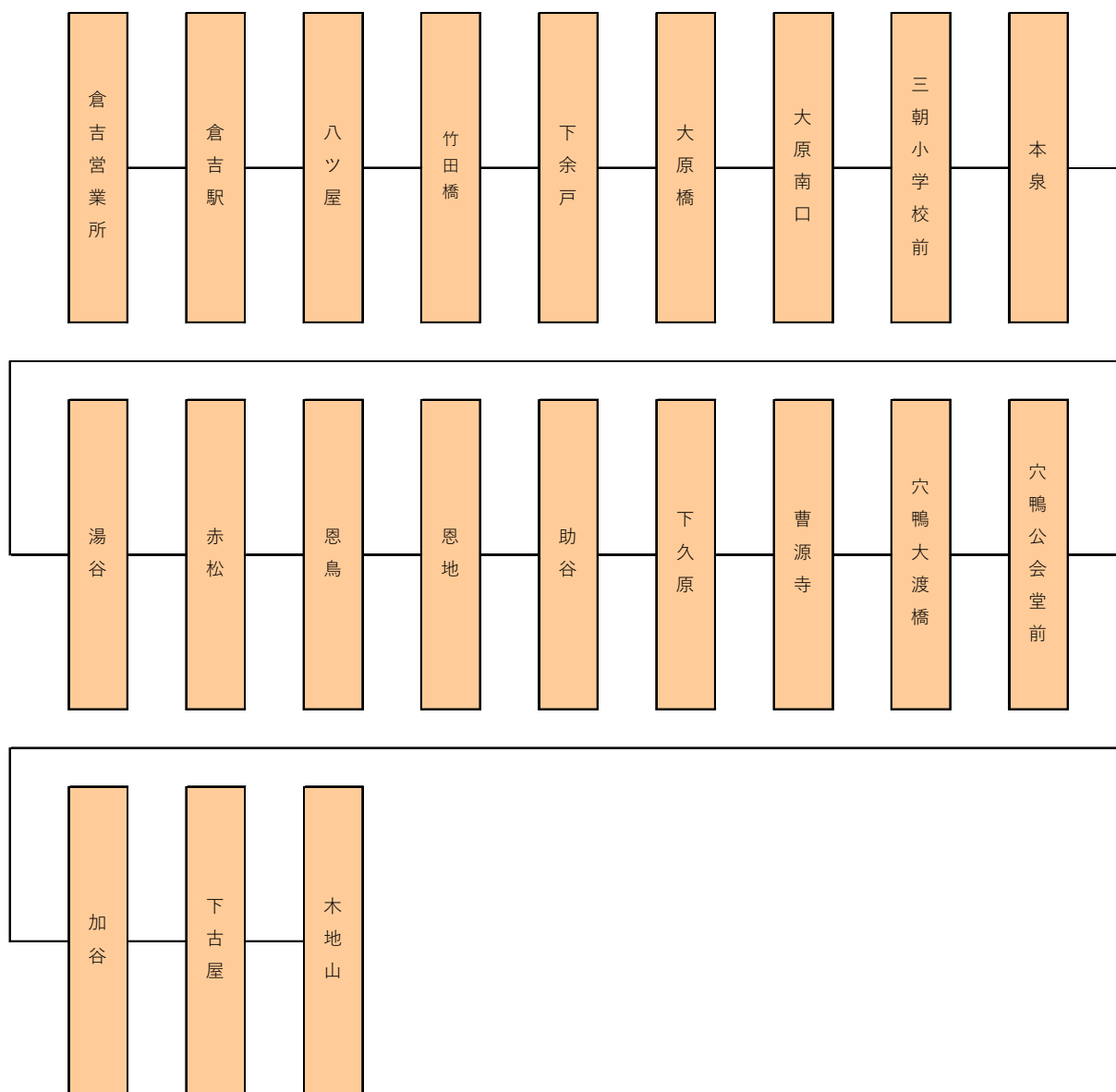
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ア	倉吉営業所～倉吉駅・卸団地～木地山		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線</li> <li>・減便</li> <li>・予約型運行区間：加谷～木地山</li> </ul>
		下り 23.0	土日祝				

〈主な区間の運賃〉 倉吉営業所～木地山：540円

倉吉営業所～本泉：360円

(系統図)



<運行系統図>

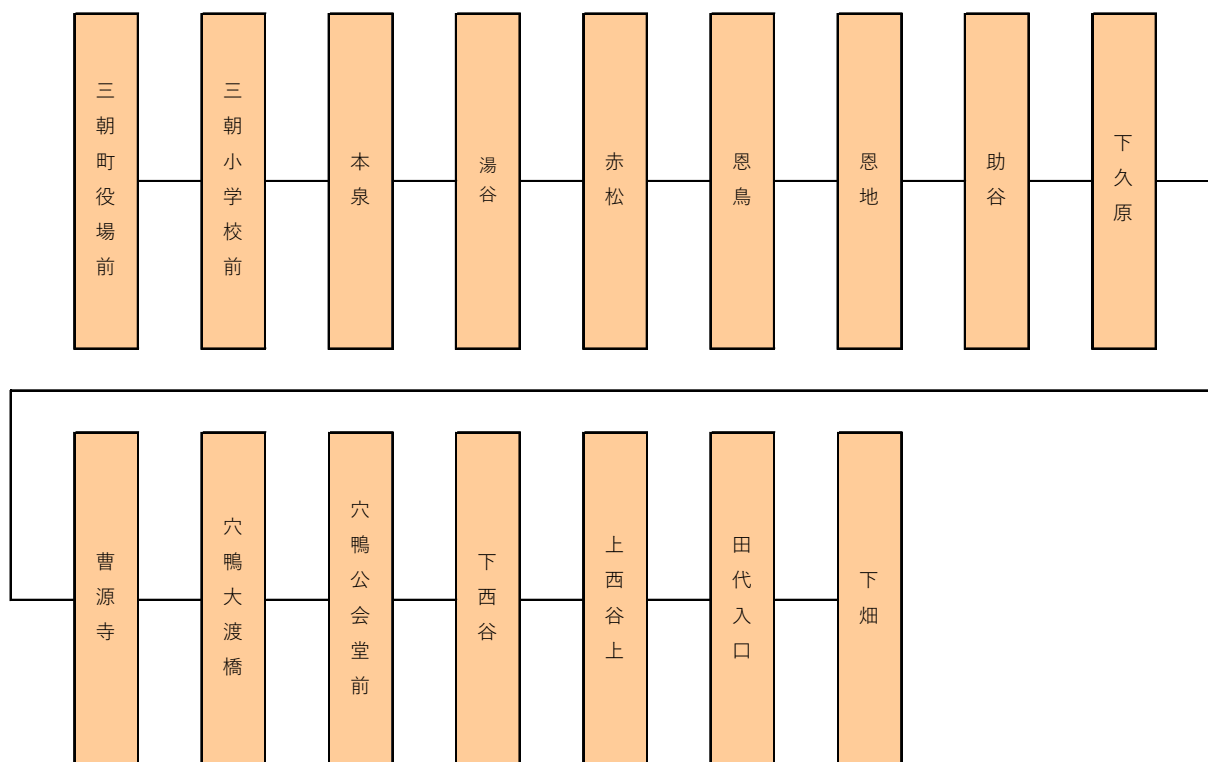
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
イ	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～下畑		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線</li> <li>・上り下り変更</li> <li>・予約型運行区間：下西谷発電所前～下畑</li> </ul>
		下り 17.2	土日祝				

〈主な区間の運賃〉 三朝町役場前～下畑：200円

三朝町役場前～本泉：100円

(系統図)



<運行系統図>

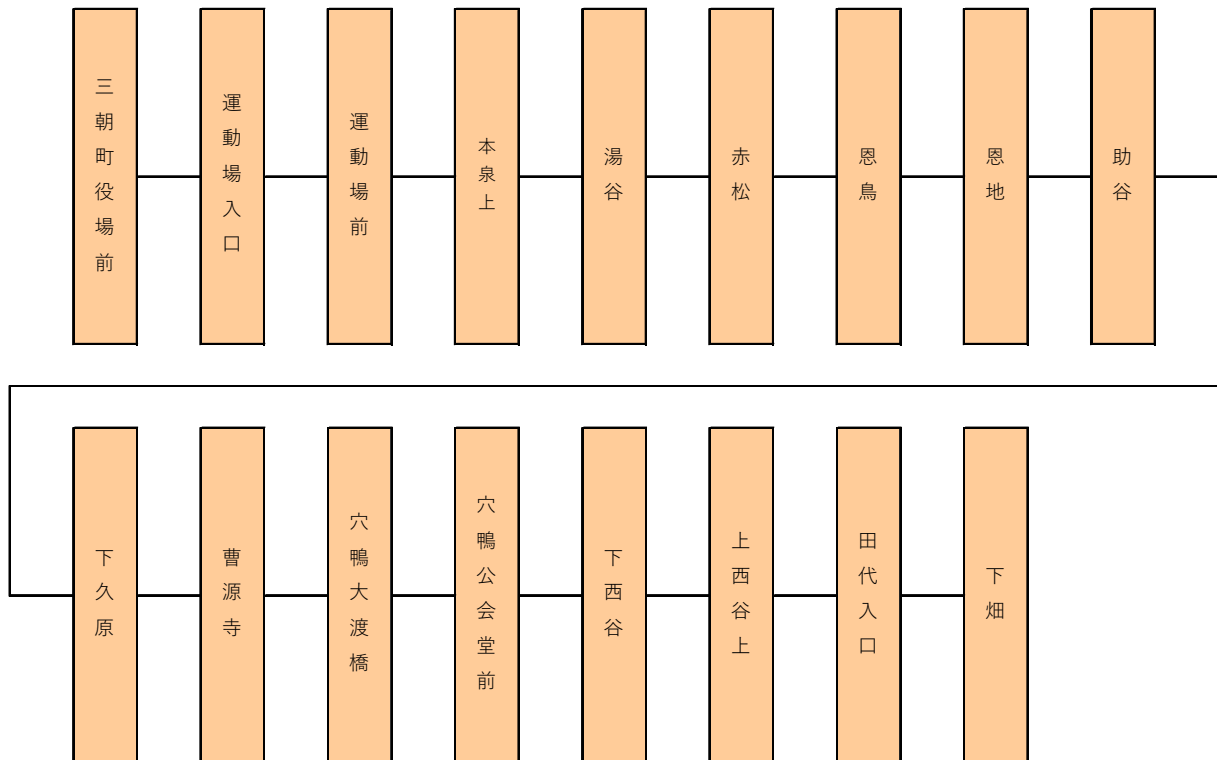
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ウ	三朝町役場前～運動場前・穴鴨 公会堂前・上西谷上～下畑	上り 17.9	平日 土日祝	1～2 (1)		1～2 (1)	・穴鴨線 ・系統新設

〈主な区間の運賃〉 三朝町役場前～下畑：200円

三朝町役場前～本泉：100円

(系統図)





<運行系統図>

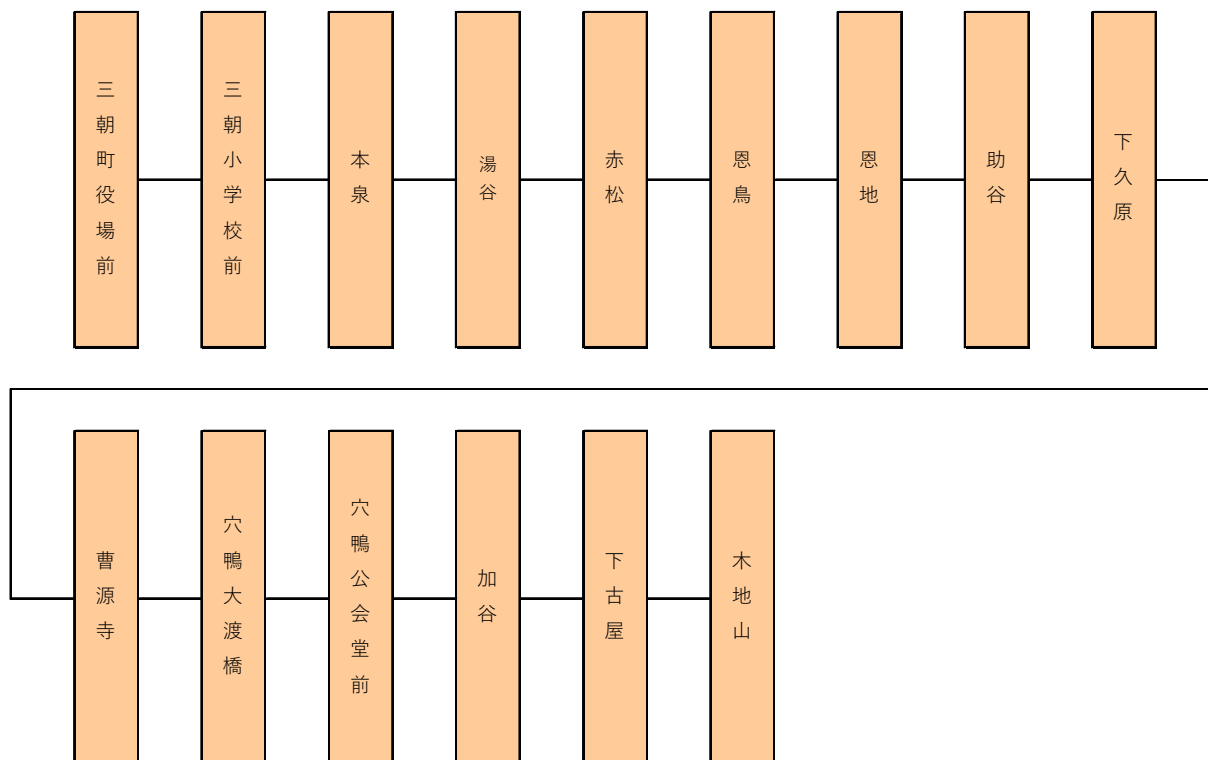
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
工	三朝町役場前～穴鴨公会堂前 ～木地山		平日		1～2 (1)	1～2 (1)	・穴鴨線 ・減便 ・予約型運 行区間：加 谷～木地山
		下り 15.9	土日祝		1～2 (1)	1～2 (1)	

〈主な区間の運賃〉 三朝町役場前～木地山：200円

三朝町役場前～本泉：100円

(系統図)



<運行系統図>

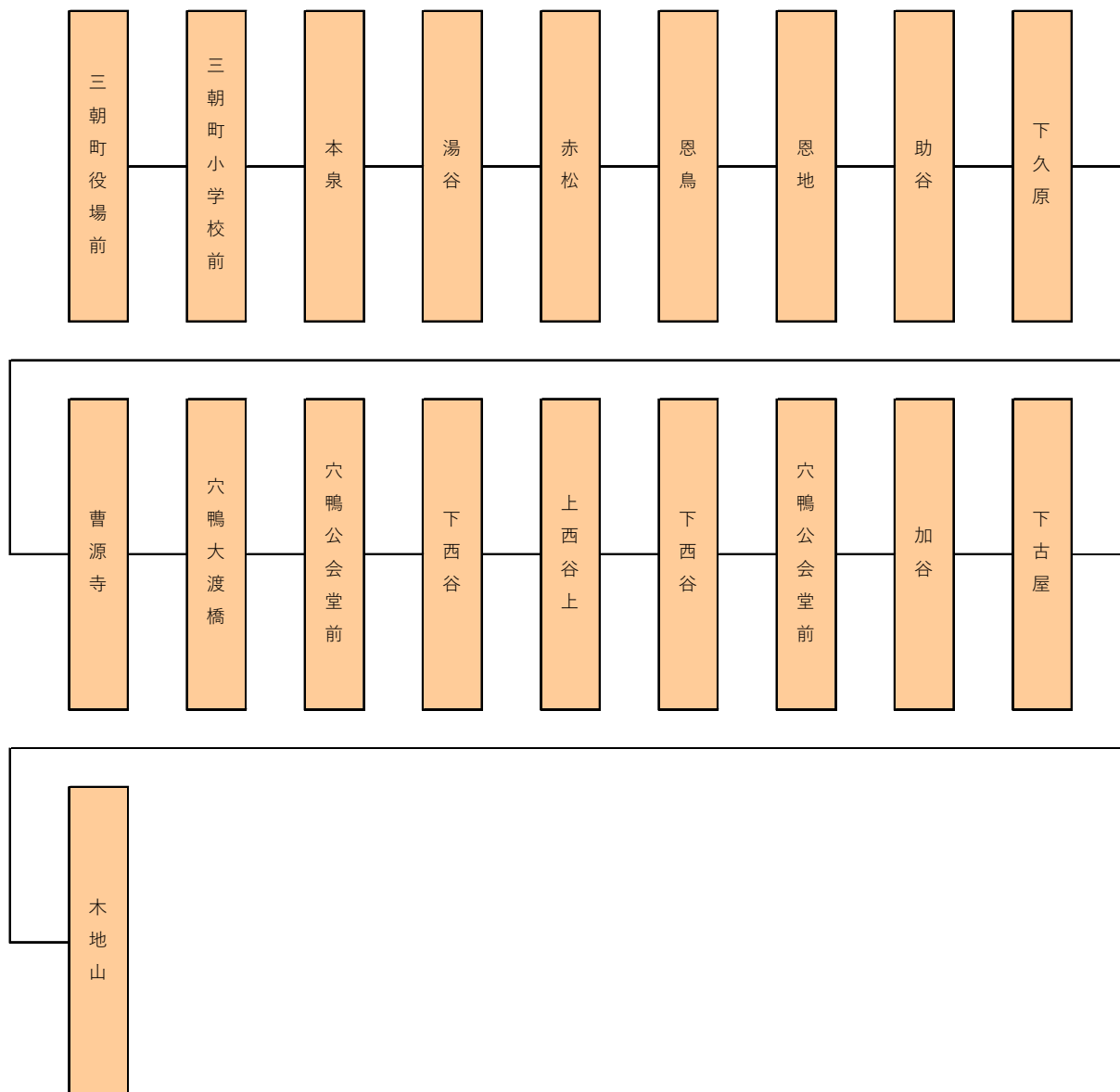
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
才	三朝町役場前～穴鴨公会堂前・上西谷上～木地山	上り 21.3	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・穴鴨線 ・系統新設
			土日祝	1～2 (1)		1～2 (1)	

<主な区間の運賃> 三朝町役場前～木地山：200円

三朝町役場前～本泉：100円

(系統図)



<運行系統図>

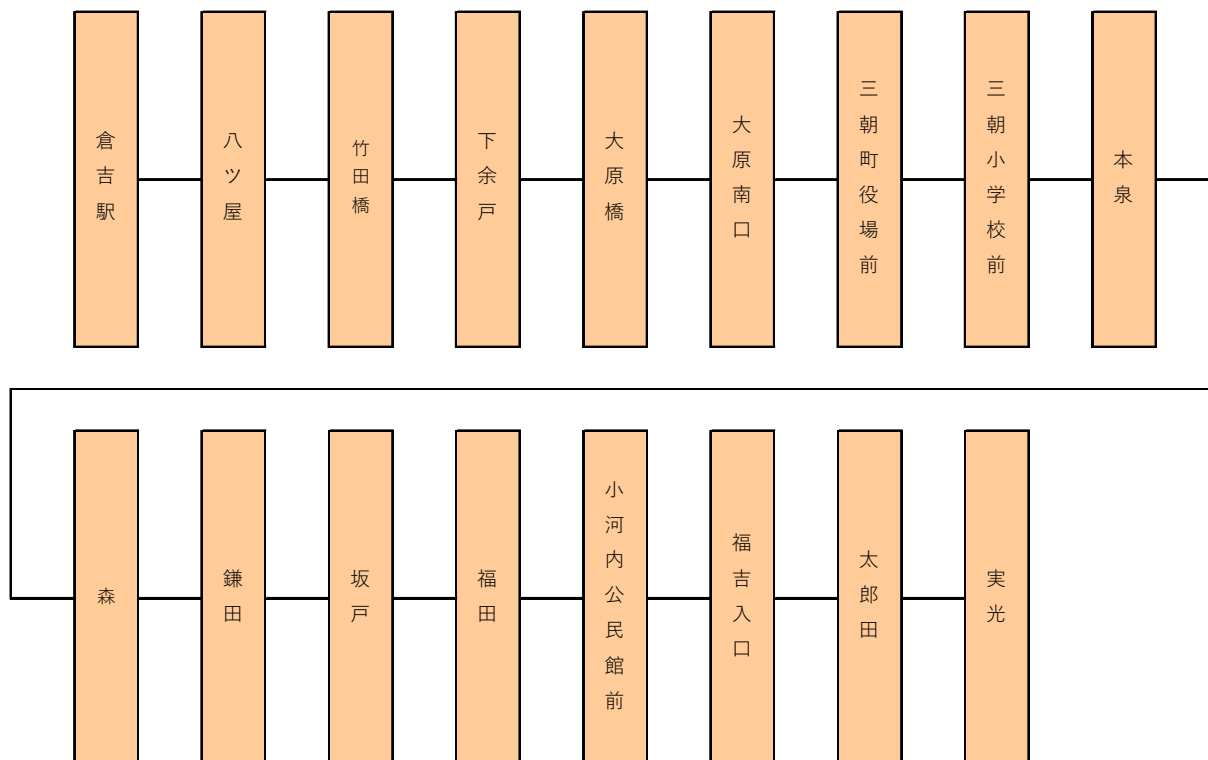
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
力	倉吉駅～竹田橋・三朝町役場前 ～実光	上り 17.3	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・小河内線 ・曜日変更
			土日祝				

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～実光：540円

倉吉駅～本泉：360円

(系統図)



(2) 三朝町内のフィーダー化について（自家用有償旅客運送）

<運行概要>

(変更後) ※第13号ハ事業

項目	内容
運行事業者	三朝町
事業の種類	自家用有償旅客運送
運送の態様	路線定期運行、予約型運行（一部区間路線定期運行）

【小河内線】

系統		便数			
		平日		土日祝	
		定時定路線	予約型運行	定時定路線	予約型運行
三朝町役場内～森公民館前・鎌田公民館前～実光	下り	—	3～5 (4)		1～3 (2)
	上り	—	3～5 (4)		1～3 (2)
三朝町役場内～森・鎌田～実光	下り	—	1～2 (1)	—	—
三朝町役場内～森・鎌田～実光	上り	1～2 (1)	—	—	—

【穴鴨線】

系統		便数			
		平日		土日祝	
		定時定路線	予約型運行	定時定路線	予約型運行
三朝町役場内～三朝小学校前・若宮集会所前・各（村中）～大谷入口	下り	—	1～2 (1)	—	1～3 (2)
	上り	—	1～2 (1)	—	1～2 (1)
穴鴨公会堂前～運動場前～三朝町役場前	上り	1～2 (1)	—	—	—
下畑～穴鴨公会堂前・運動場前～三朝町役場前	上り	—	—	1～2 (1)	—

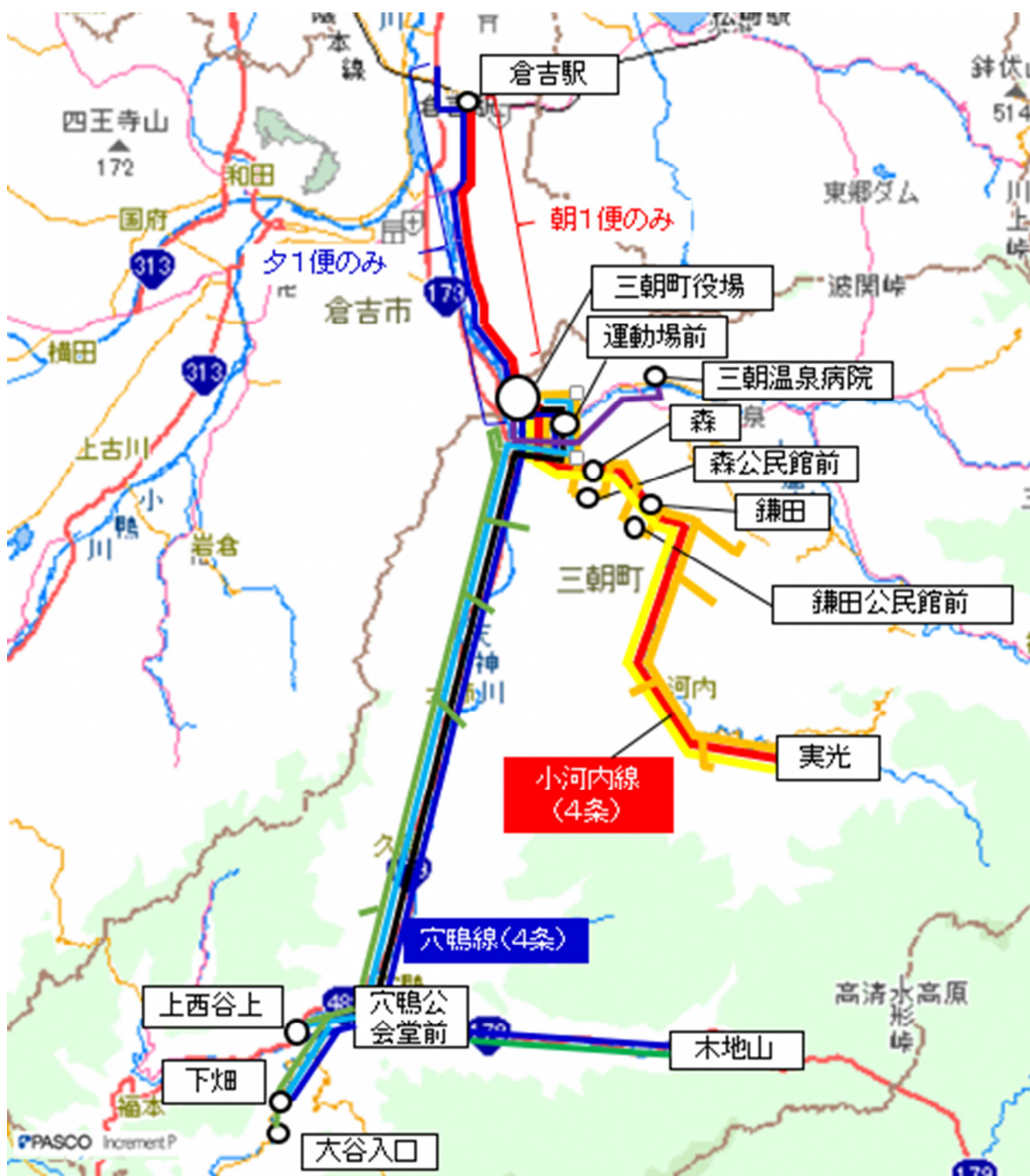
【徳本線】

系統		便数			
		平日		土日祝	
		定時定路線	予約型運行	定時定路線	予約型運行
三朝町役場内～吉水医院前～三朝温泉病院	下り	0～3 (2)	—	—	—
	上り	0～3 (2)	—	—	—

(変更前)



(変更後)



【自家用有償旅客運送】

		系統
小河内線		三朝町役場内～森公民館前・鎌田公民館前～実光
		三朝町役場内～森・鎌田～実光
穴鴨線		三朝町役場内～三朝小学校前・若宮集会所前・各（村中）～大谷入口
		穴鴨公会堂前～運動場前～三朝町役場前
		下畑～穴鴨公会堂前・運動場前～三朝町役場前
徳本線		三朝町役場内～吉水医院前～三朝温泉病院

(運行ルール)

小河内線、穴鴨線の下りについて、予約型運行であっても、「三朝町役場内」～「本泉」間は路線定期運行する。また、当該区間で乗車し、「本泉」以降の区間で下車したい場合、ドライバーに行き先を告げることで事前予約なしで利用できるものとする。

(主な運賃)

自家用有償旅客運送の運賃は下表のような定額制とする。また、日ノ丸自動車の定期券所有者は、当該定期券を提示することで自家用有償旅客運送を利用できるようにする。

路線名	運行区間	運賃 (単位：円)
小河内線	三朝町役場～小河内	100
	小河内～実光	200
穴鴨線	三朝町役場～助谷	100
	下久原～木地山・上西谷上・下畑	200
徳本線	三朝町役場～三朝温泉病院	100

※小河内線は「小河内」を、穴鴨線は「助谷」をまたがって乗車する場合は一律200円。

※小人割引等の割引は路線バスと同様に行う。

#### 4 倉吉市中心市街地通過路線の再編

- 倉吉市中心市街地の北側ルート（「倉吉パークスクエア北口」、「堺町」、「赤瓦・白壁土蔵」等を通るルート）を経由する松崎線及び市内線並びに高城線の一部の便について、南側ルート（「厚生病院正面玄関前」、「倉吉パークスクエア」、「市役所打吹公園入口」等を通るルート）経由に変更する。あわせて、上井三朝線の一部の便の経路を変更し、南側ルートの「厚生病院正面玄関前」に乗り入れる。
- これにより、北側ルートの過密ダイヤを緩和（平日約100往復→約90往復）するとともに、北側ルートに比べ便数が過少な南側ルート（平日約20往復→約30往復）を充実させ、南側ルート利用者の利便性を向上させる。具体的には、平日7時～19時における南側ルートバス停のバス平均通過頻度は約50分/本から約30分/本に大幅に改善することとなる。  
また、厚生病院、野島病院といった総合病院や倉吉パークスクエア、県立美術館（R7年開館予定）、フィギュアミュージアムといった観光施設は、北側ルートより南側ルートからの方がアクセスしやすく、南側ルート充実により通院利便性、観光利便性が向上する。
- あわせて、利用が少ない高城線1便の減便並びに松崎線1便及び市内線1便の一部区間短縮を行い、運行の効率化を図る。

#### <運行概要>

(変更前)

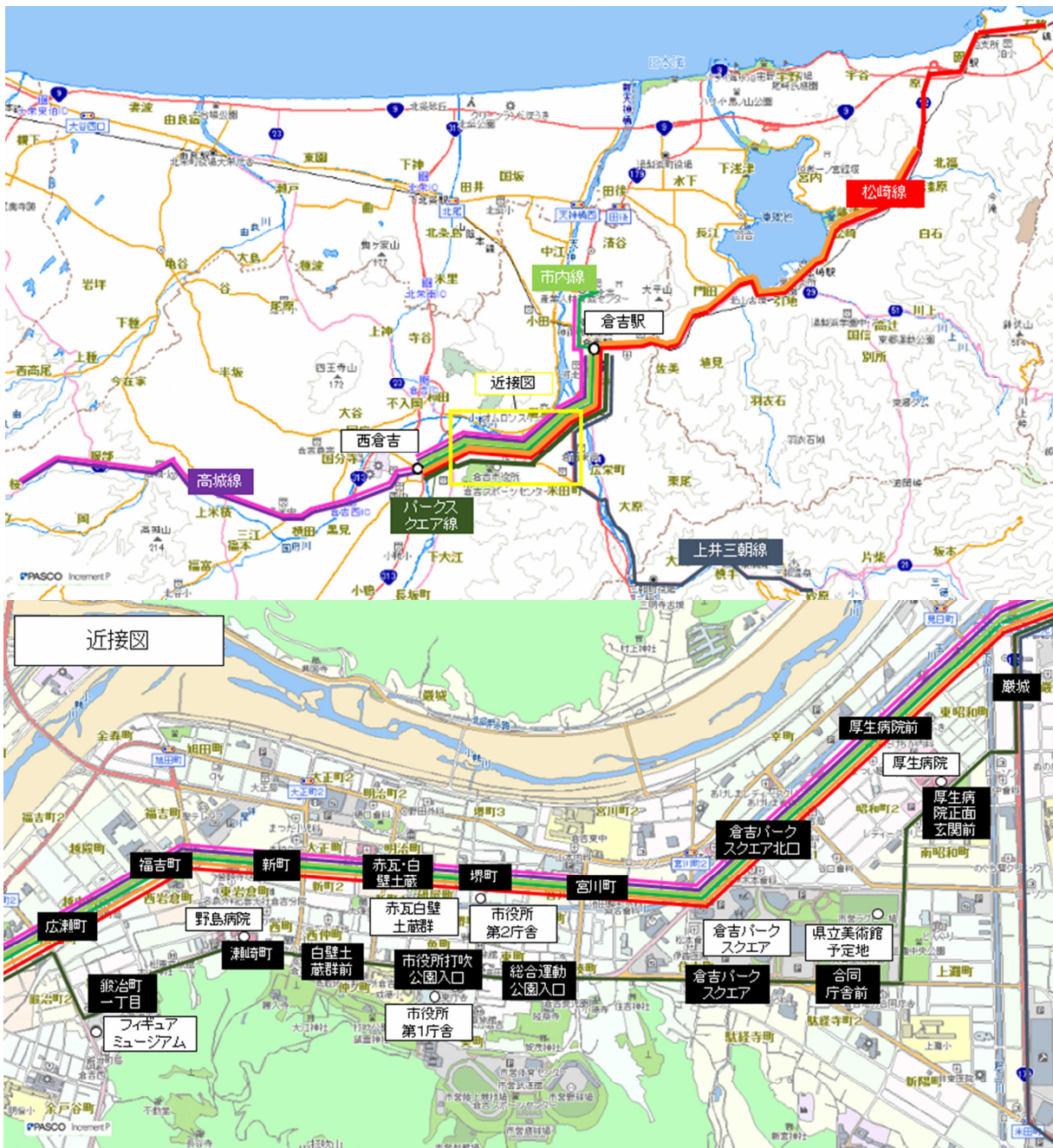
項目	内容
運行事業者	日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	石脇車庫～松崎・倉吉駅～西倉吉	上り 20.6	平日	1		1
			土	1		1
イ	西倉吉～倉吉駅・松崎～北方入口	上り 15.4	平日	6	7	13
		下り 15.4	土日祝	6	6	12
ウ	倉吉バスセンター・中央自動車学校～倉吉駅・堺町～西倉吉		平日		1	1
		下り 7.8	土		1	1
エ	倉吉駅～堺町～西倉吉	上り 6.1	平日	4	2	6
		下り 6.1	土日祝	1		1
オ	倉吉駅～巖城・パークスクエア・河原町～西倉吉	上り 7.0	平日	5	5	10
		下り 7.0	土日祝	5	5	10
カ	倉吉駅～桜		平日		2	2
		下り 14.9	土日祝		2	2
キ	倉吉営業所～桜	上り 16.3	平日	1		1
			土日祝			
ク	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り 10.4	平日	9	7	16
		下り 10.4	土日祝	8	6	14
	合計		平日	26	24	50
			土日祝	21	20	41



<運行ルート図>

(変更前)



	系統	キロ程
ア	石脇車庫～松崎・倉吉駅～西倉吉	上り 20.6
イ	西倉吉～倉吉駅・松崎～北方入口	上り 15.4 下り 15.4
ウ	倉吉バスセンター・中央自動車学校～倉吉駅・堺町～西倉吉	下り 7.8
エ	倉吉駅～堺町～西倉吉	上り 6.1 下り 6.1
オ	倉吉駅～巖城・パークスクエア・河原町～西倉吉	上り 7.0 下り 7.0
カ	倉吉駅～桜	下り 14.9
キ	倉吉営業所～桜	上り 16.3
ク	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り 10.4 下り 10.4

<運行系統図>

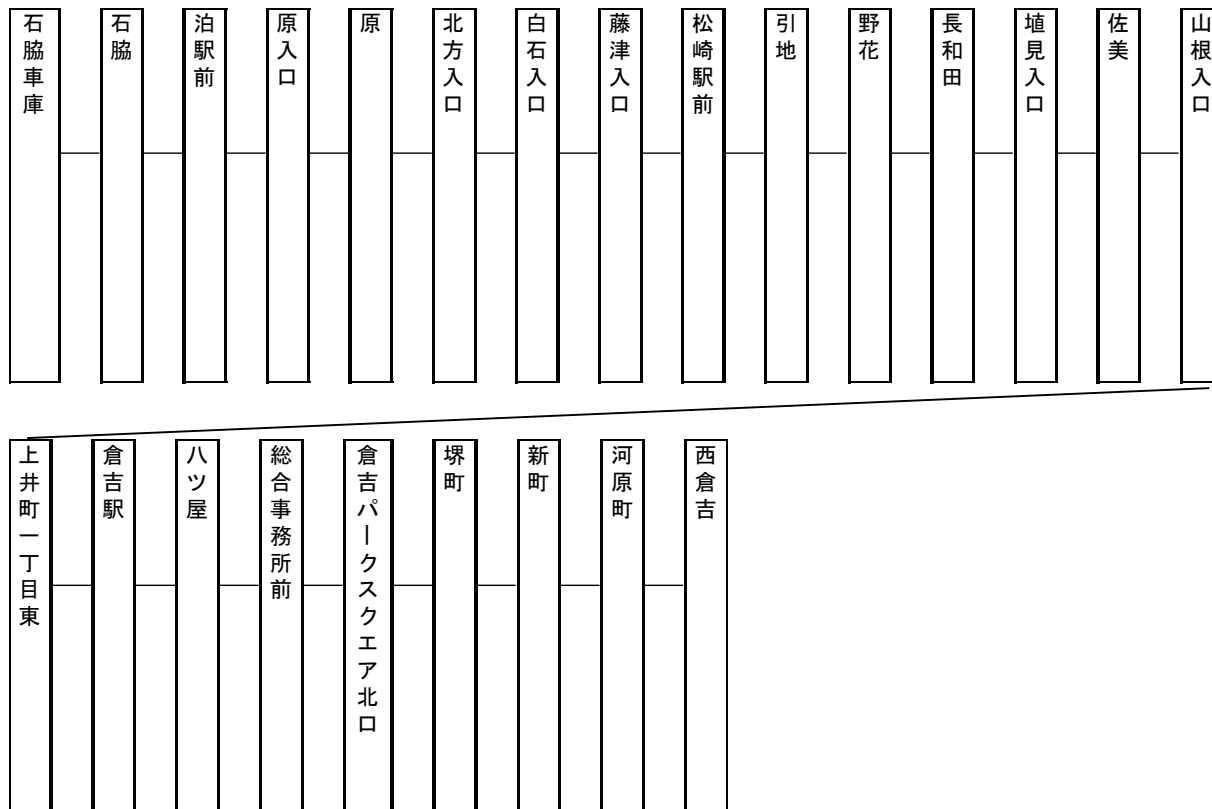
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ア	石脇車庫～松崎・倉吉駅～西倉吉	上り 20.6	平日	1		1
			土	1		1

<主な区間の運賃> 石脇車庫～西倉吉：730円

石脇車庫～倉吉駅：590円

(系統図)



<運行系統図>

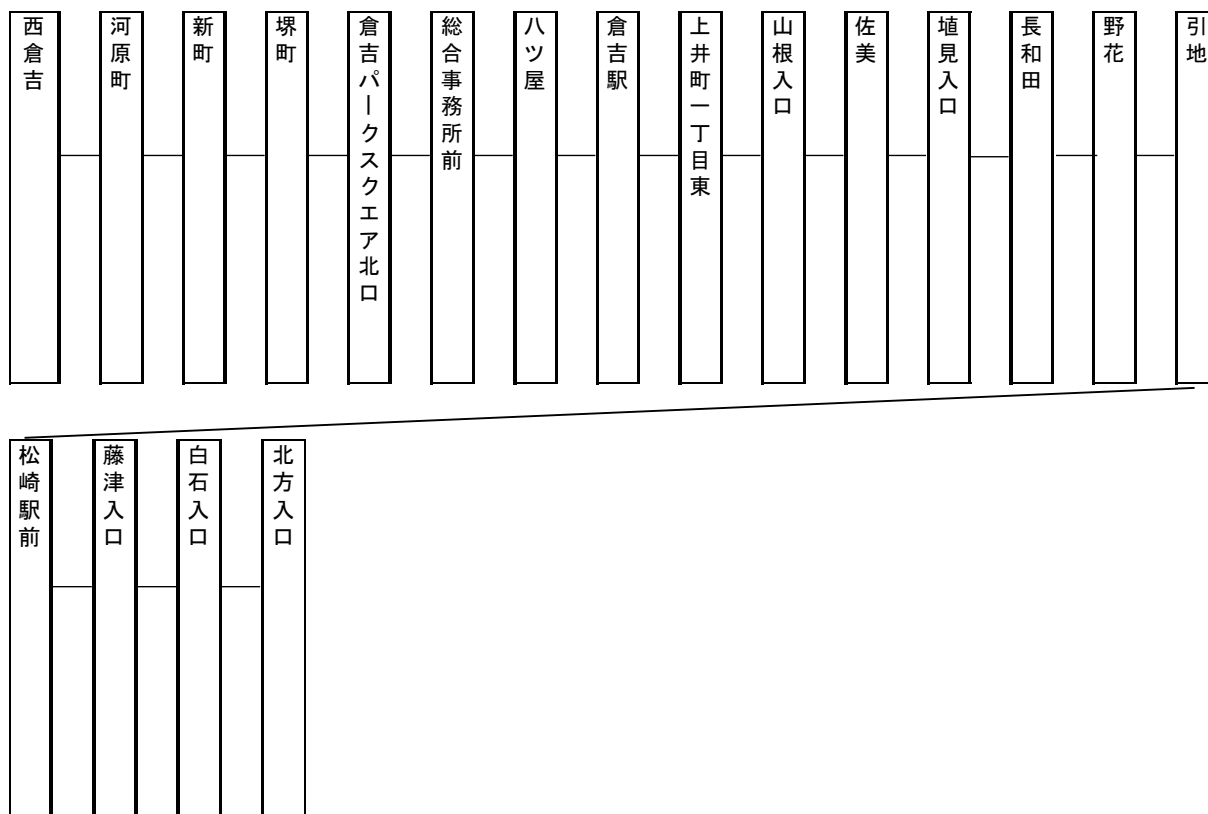
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
イ	西倉吉～倉吉駅・松崎～北方入口	上り 15.4	平日	6	7	13
		下り 15.4	土日祝	6	6	12

〈主な区間の運賃〉 西倉吉～北方入口：610円

西倉吉～倉吉駅：330円

(系統図)



<運行系統図>

(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ウ	倉吉バスセンター・中央自動車学校～ 倉吉駅・塚町～西倉吉		平日		1	1
		下り7.8	土		1	1

〈主な区間の運賃〉 倉吉バスセンター・中央自動車学校～西倉吉：350円

倉吉駅～西倉吉：330円

(系統図)



<運行系統図>

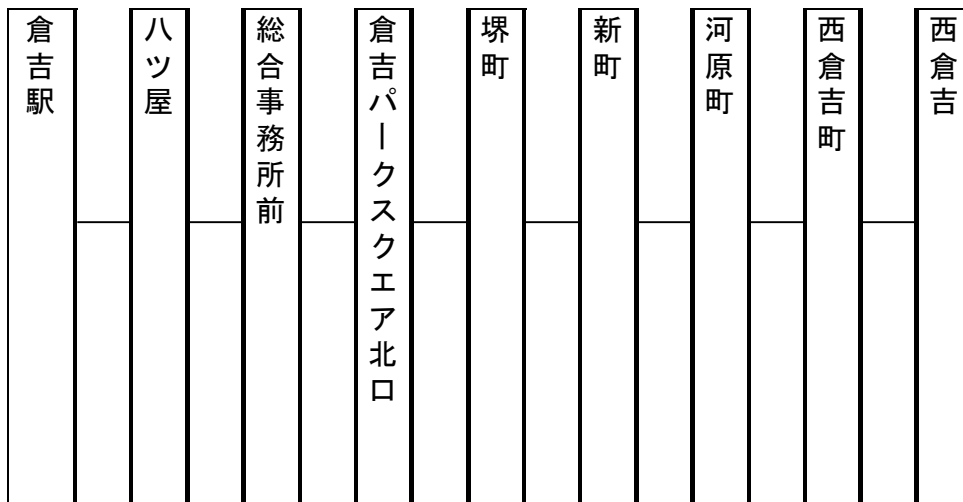
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
工	倉吉駅～堺町～西倉吉	上り6.1	平日	4	2	6
		下り6.1	土日祝	1		1

<主な区間の運賃> 倉吉駅～西倉吉：330円

倉吉駅～倉吉パークスクエア北口：200円

(系統図)



<運行系統図>

(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
才	倉吉駅～巖城・パークスクエア・河原町～西倉吉	上り 7.0	平日	5	5	10
		下り 7.0	土日祝	5	5	10

<主な区間の運賃> 倉吉駅～西倉吉：330円

倉吉駅～倉吉パークスクエア：230円

(系統図)



<運行系統図>

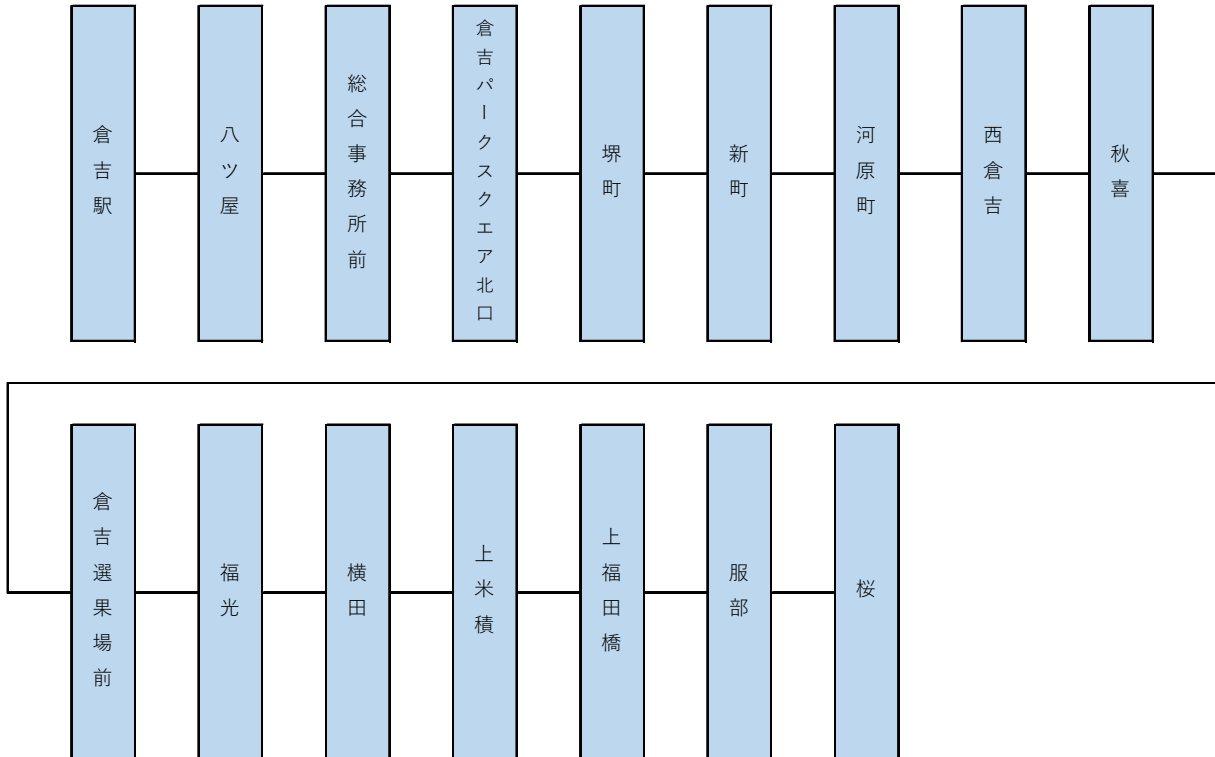
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
力	倉吉駅～桜		平日		2	2
		下り 14.9	土日祝		2	2

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～桜：650円

倉吉駅～倉吉パークスクエア北口：200円

(系統図)



<運行系統図>

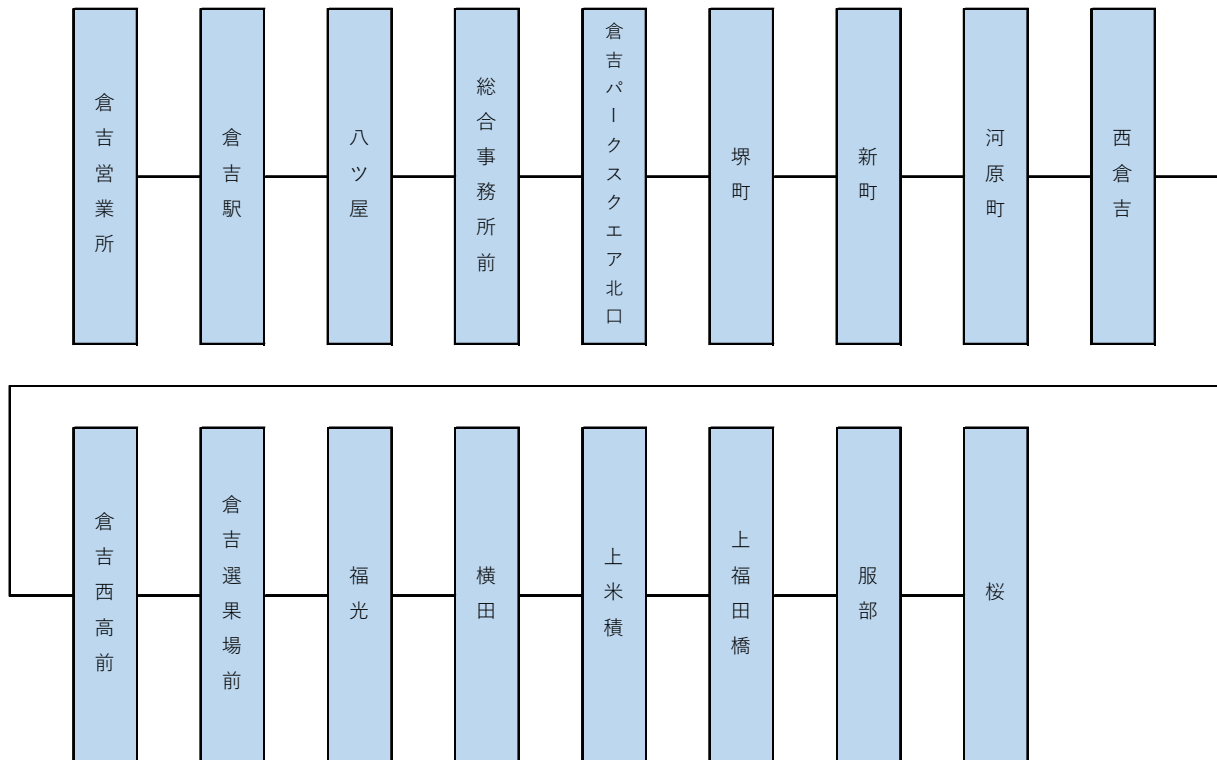
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
キ	倉吉営業所～桜	上り 16.3	平日	1		1
			土日祝			

〈主な区間の運賃〉 倉吉営業所～桜：650円

倉吉駅～西倉吉：330円

(系統図)





<運行系統図>

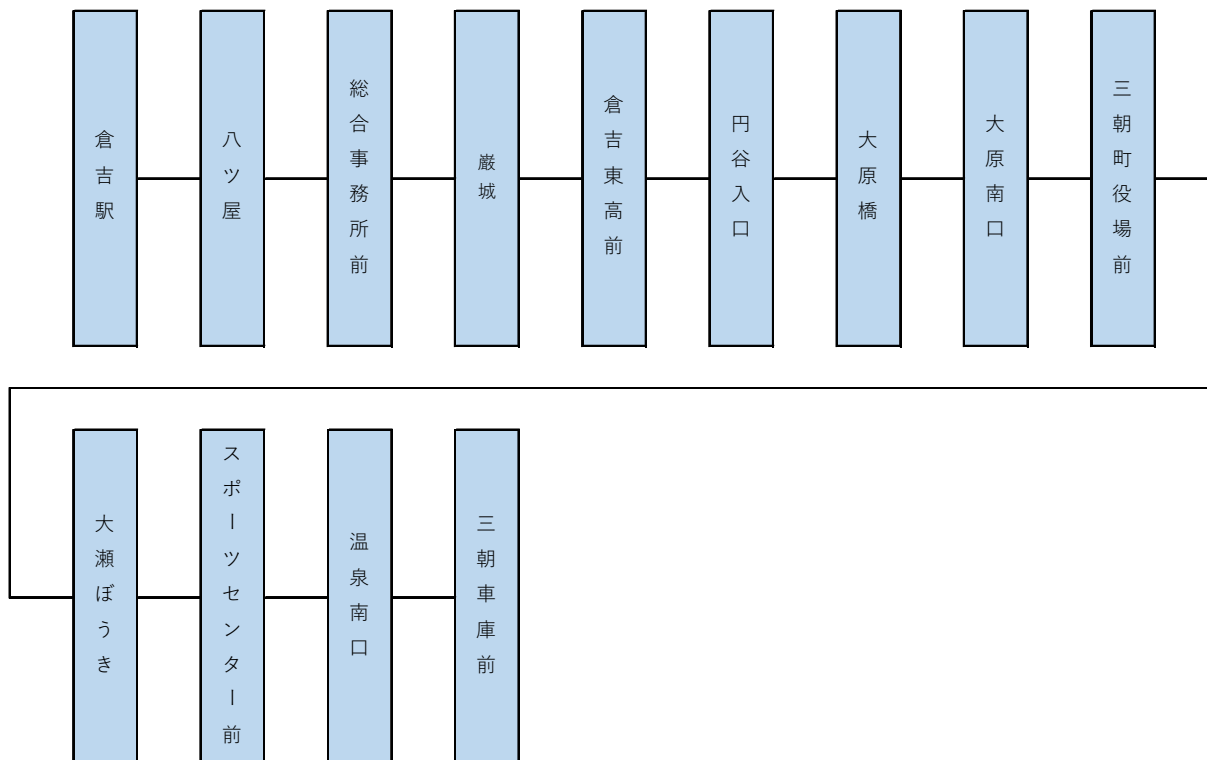
(変更前)

	系統	キロ程		上り	下り	計
ク	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り 10.4	平日	9	7	16
		下り 10.4	土日祝	8	6	14

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～三朝車庫前：480円

倉吉駅～三朝町役場前：340円

(系統図)



<運行概要>

(変更後) ※第13号イ及び及びホ事業

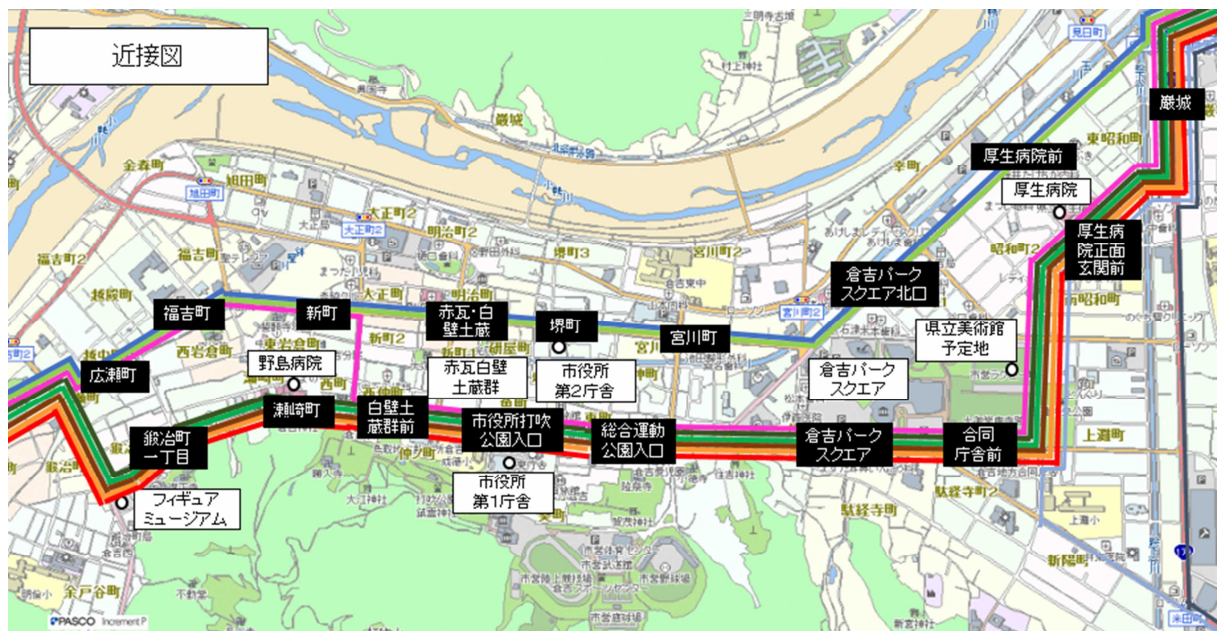
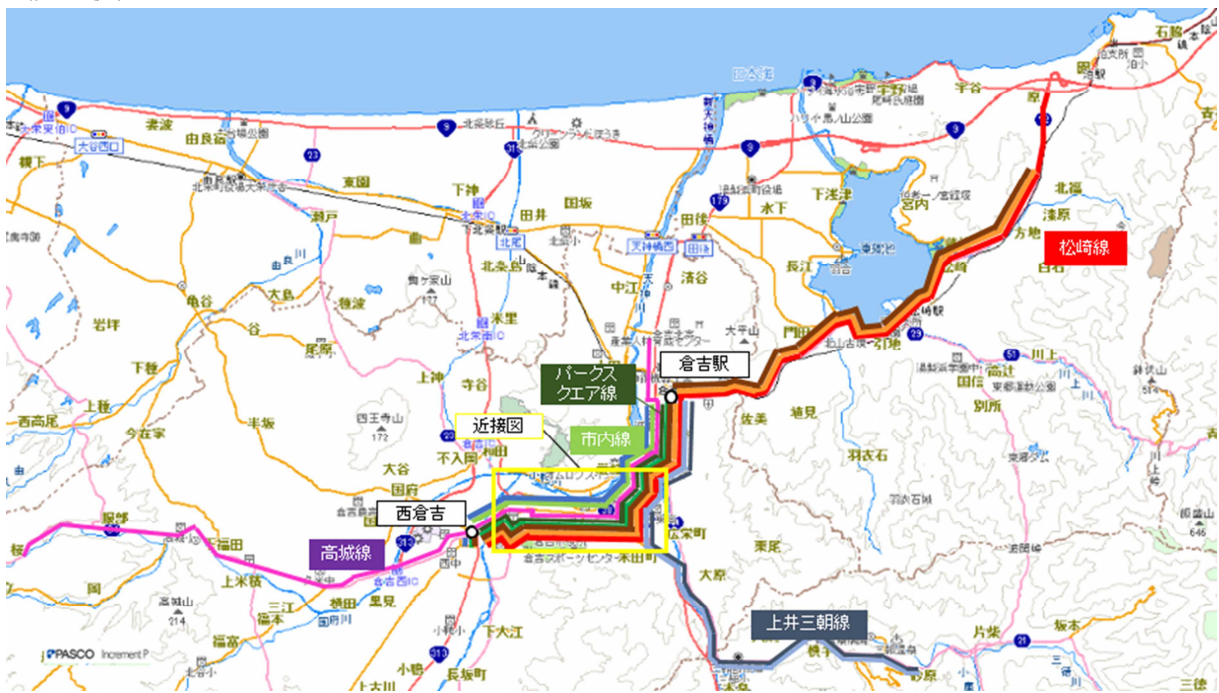
項目	内容
運行事業者	日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社
事業の種類	一般乗合旅客自動車運送事業
運送の態様	路線定期運行

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ア	原入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 18.4	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	・松崎線 ・系統新設
			土日祝	1～2 (1※1)		1～2 (1※1)	
イ	西倉吉～倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎～北方入口	下り 15.7	平日		5～9 (7)	5～9 (7)	・松崎線 ・系統新設
			土日祝		4～8 (6)	4～8 (6)	
ウ	北方入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 16.3	平日	4～8 (6)		4～8 (6)	・松崎線 ・系統新設
			土日祝	4～8 (6)		4～8 (6)	
エ	西倉吉～堺町～倉吉駅	上り 5.9	平日	1～3 (2)		1～3 (2)	・市内線 ・系統新設
			土日祝				
オ	倉吉駅～堺町・西倉吉町～西倉吉	下り 6.3	平日		1～2 (1)	1～2 (1)	・市内線 ・減便
			土日祝				
カ	西倉吉～倉吉パークスクエア・巖城～倉吉駅	上り 6.8	平日	5～9 (7)		5～9 (7)	・パークスクエア線 ・系統新設
			土日祝	4～8 (6)		4～8 (6)	
キ	倉吉駅～巖城・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	下り 7.2	平日		4～8 (7)	4～8 (7)	・パークスクエア線 ・増便
			土日祝		3～7 (6※2)	3～7 (6※2)	
ク	倉吉営業所～倉吉パークスクエア・市役所打吹公園入口～桜	上り 17.4	平日	1～2 (1)	1～3 (2)	2～5 (3)	・高城線 ・系統新設
		下り 17.4	土日祝		1～2 (1)	1～2 (1)	
ケ	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り 10.4	平日	4～8 (6)	3～5 (4)	7～13 (10)	・上井三朝線 ・減便
		下り 10.4	土日祝	3～7 (5)	2～4 (3)	5～11 (8)	
コ	倉吉駅～厚生病院正面玄関前～三朝車庫前	上り 10.9	平日	2～4 (3)	2～4 (3)	4～8 (6)	・上井三朝線 ・系統新設
		下り 10.9	土日祝	2～4 (3)	2～4 (3)	4～8 (6)	
	合 計		平日	18～36 (26)	17～33 (24)	35～69 (50)	
			土日祝	14～29 (21)	13～27 (19)	27～56 (40)	

※1日祝は0 ※2日祝は5

<運行ルート図>

(変更後)



		系統	キロ程
ア	—	原入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 18.4
イ	—	西倉吉～倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎～北方入口	下り 15.7
ウ	—	北方入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 16.3
エ	—	西倉吉～堺町～倉吉駅	上り 5.9
オ	—	倉吉駅～堺町・西倉吉町～西倉吉	下り 6.3
カ	—	西倉吉～倉吉パークスクエア・巖城～倉吉駅	上り 6.8

		系統	キロ程
キ	—	倉吉駅～巖城・パークスクエア・河原町・西倉吉町～西倉吉	下り 7.2
ク	—	倉吉営業所～倉吉パークスクエア・市役所打吹公園入口～桜	上り 17.4 下り 17.4
ケ	—	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り 10.4 下り 10.4
コ	—	倉吉駅～厚生病院正面玄関前～三朝車庫前	上り 10.9 下り 10.9

<運行系統図>

(変更後)

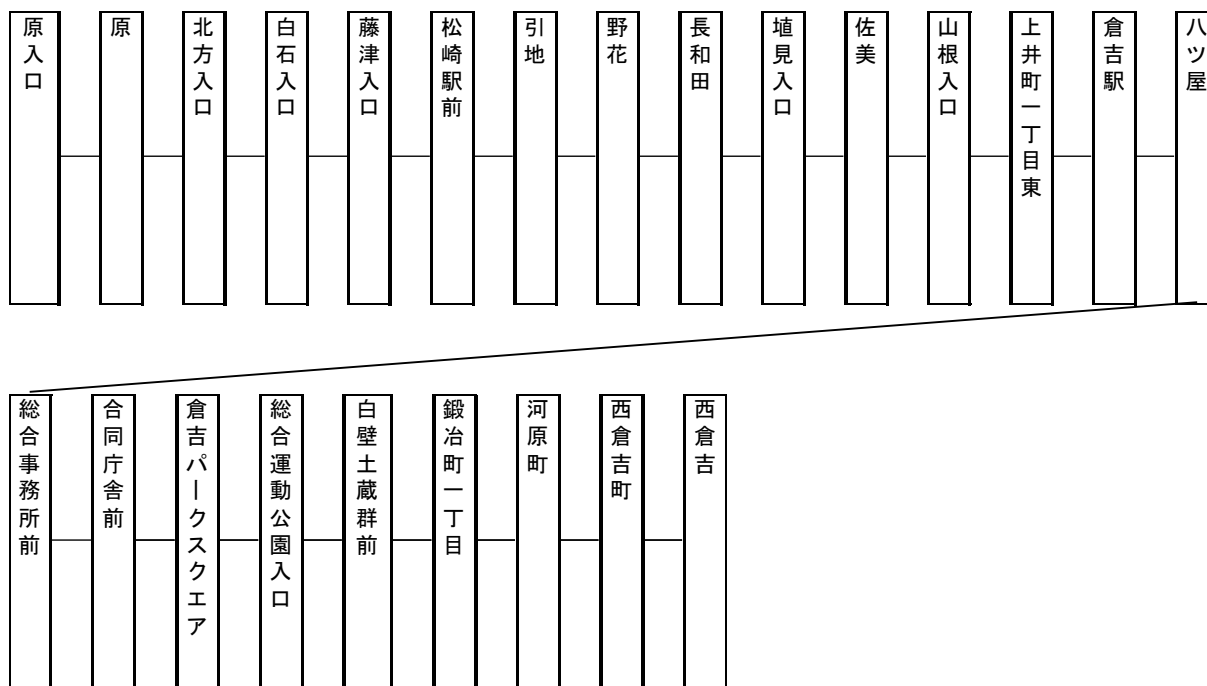
	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ア	原入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 18.4	平日	1～2 (1)		1～2 (1)	系統新設
			土日祝	1～2 (1※)		1～2 (1※)	

※日祝は0

〈主な区間の運賃〉 原入口～西倉吉：690円

原入口～倉吉パークスクエア：0円

(系統図)



<運行系統図>

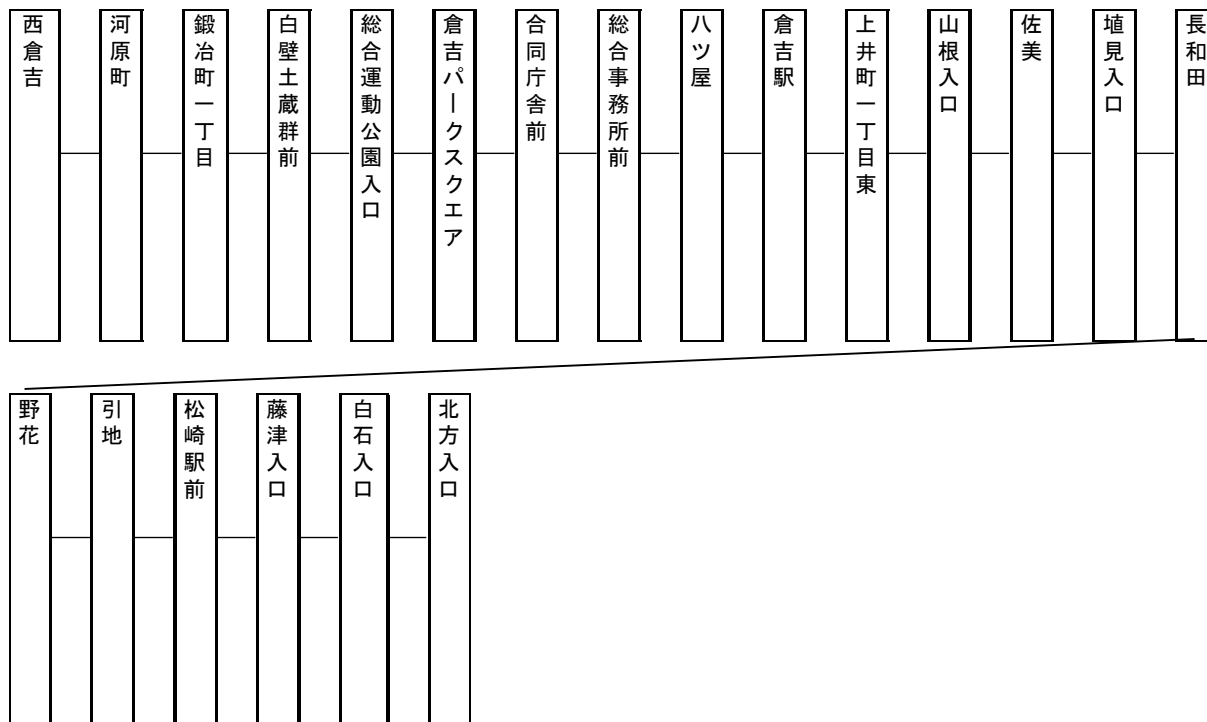
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
イ	西倉吉～倉吉パークスクエア・倉吉駅・松崎～北方入口	下り 15.7	平日		5～9 (7)	5～9 (7)	系統新設
			土日祝		4～8 (6)	4～8 (6)	

〈主な区間の運賃〉 西倉吉～北方入口：610円

西倉吉～倉吉パークスクエア：200円

(系統図)



<運行系統図>

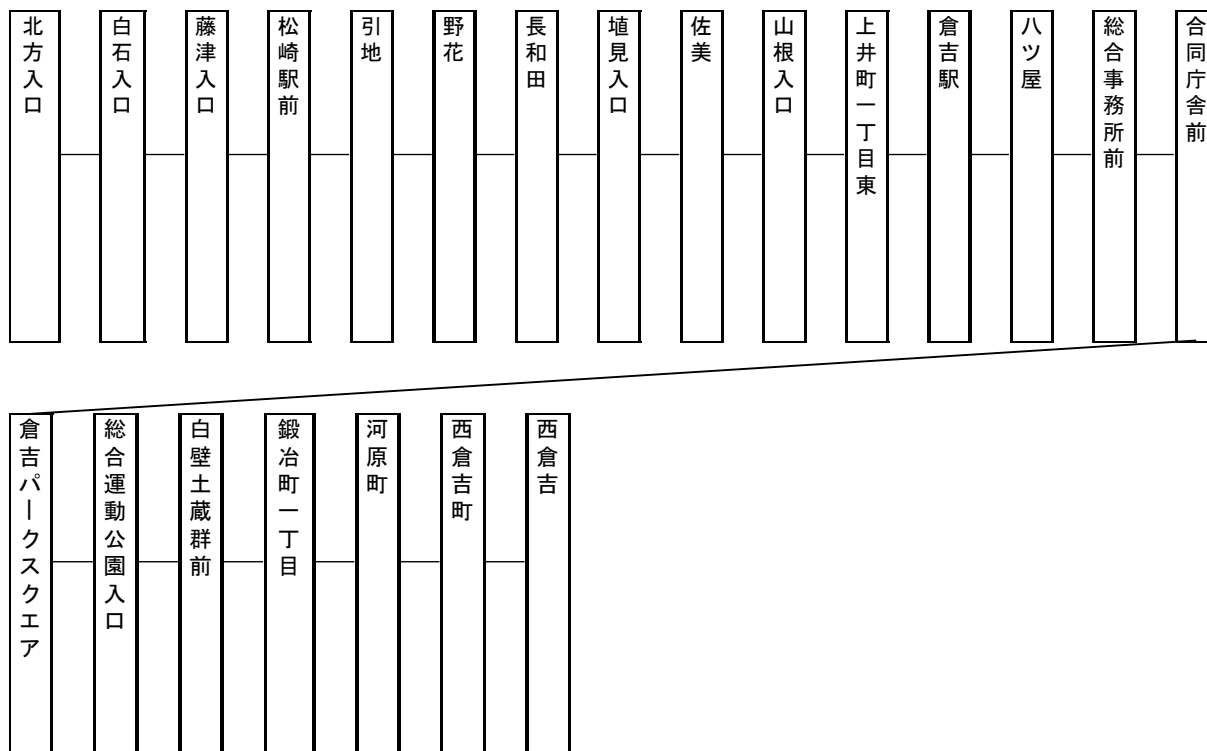
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ウ	北方入口～松崎・倉吉駅・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	上り 16.3	平日	4～8 (6)		4～8 (6)	系統新設
			土日祝	4～8 (6)		4～8 (6)	

<主な区間の運賃> 北方入口～西倉吉：610円

北方入口～倉吉パークスクエア：○円（策定中）

(系統図)



<運行系統図>

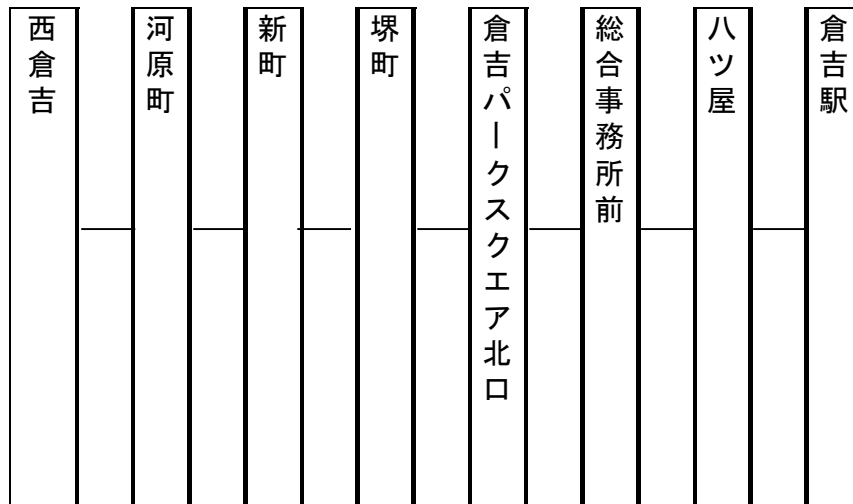
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
工	西倉吉～堺町～倉吉駅	上り 5.9	平日	1～3 (2)		1～3 (2)	系統新設
			土日祝				

〈主な区間の運賃〉 西倉吉～倉吉駅：330円

西倉吉～倉吉パークスクエア北口：200円

(系統図)





<運行系統図>

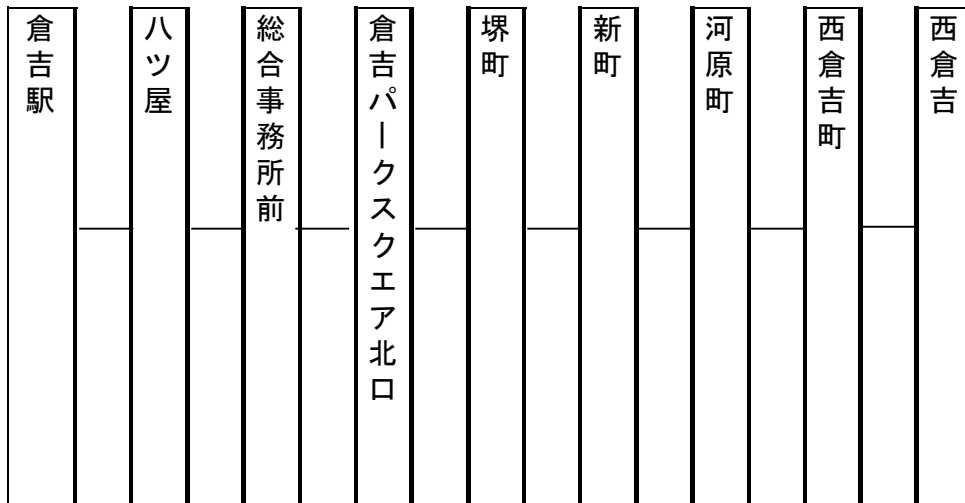
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
才	倉吉駅～堺町・西倉吉町～西倉吉	下り 6.3	平日		1～2 (1)	1～2 (1)	減便
			土日祝				

<主な区間の運賃> 倉吉駅～西倉吉：330円

倉吉駅～倉吉パークスクエア北口：200円

(系統図)



<運行系統図>

(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
力	西倉吉～倉吉パークスクエア・巖城～倉吉駅	上り6.8	平日	5～9 (7)		5～9 (7)	系統新設
			土日祝	4～8 (6)		4～8 (6)	

〈主な区間の運賃〉 西倉吉～倉吉駅：330円

西倉吉～倉吉パークスクエア：200円

(系統図)



<運行系統図>

(変更後)

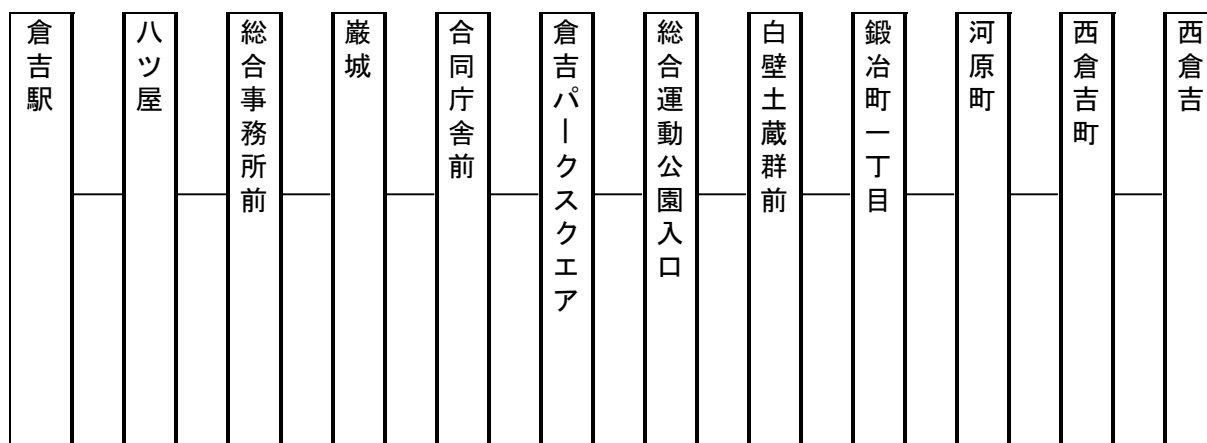
	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
キ	倉吉駅～巖城・倉吉パークスクエア・西倉吉町～西倉吉	下り 7.2	平日		4～8 (7)	4～8 (7)	増便
			土日祝		3～7 (6※)	3～7 (6※)	

※日祝は5

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～西倉吉：330円

倉吉駅～倉吉パークスクエア：230円

(系統図)



<運行系統図>

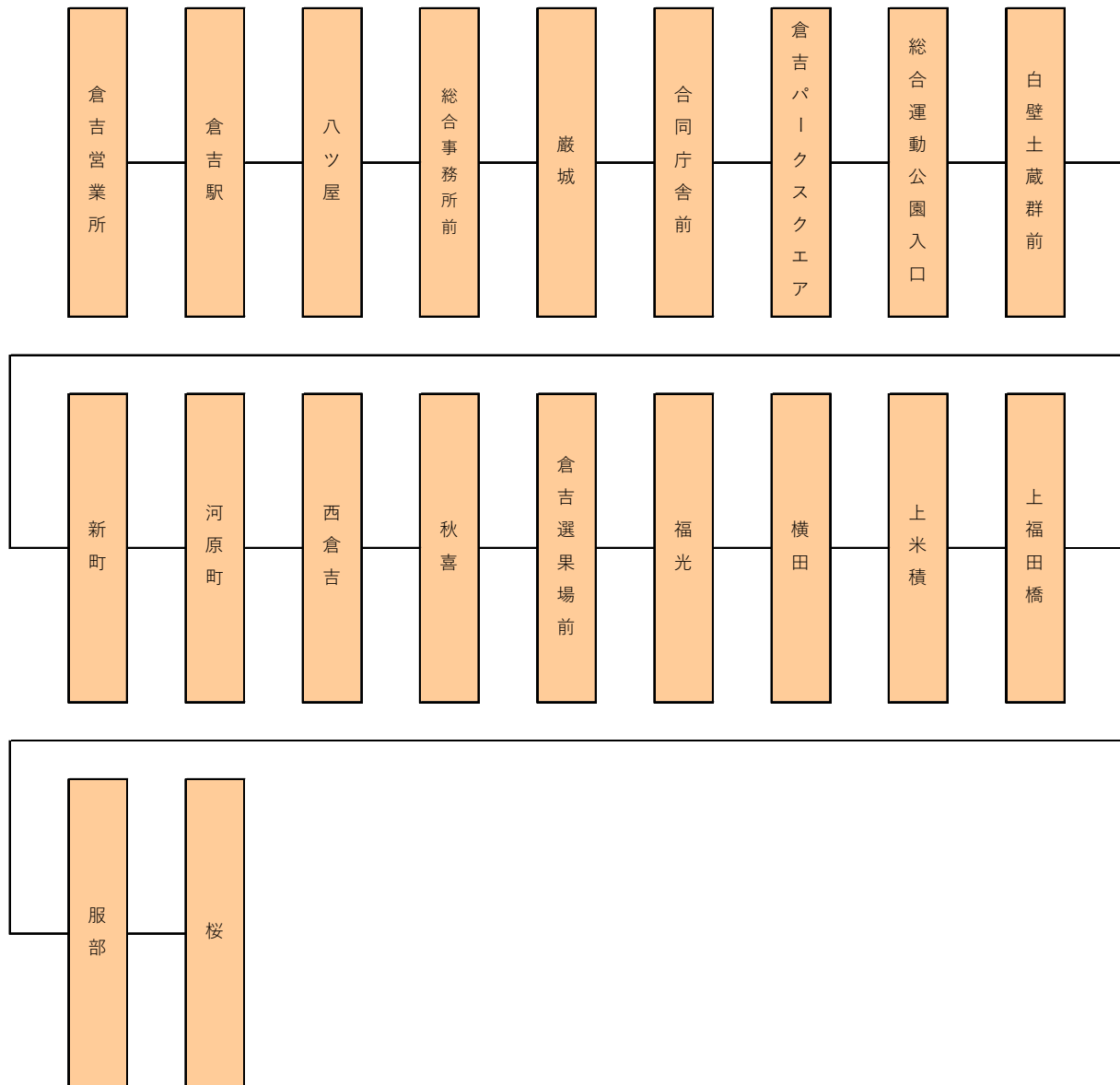
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ク	倉吉営業所～倉吉パークスクエア・市役所打吹公園入口～桜	上り	平日	1～2 (1)	1～3 (2)	2～5 (3)	系統新設
		下り	土日祝		1～2 (1)	1～2 (1)	

〈主な区間の運賃〉 倉吉営業所～桜：650円

倉吉営業所～西倉吉：330円

(系統図)



<運行系統図>

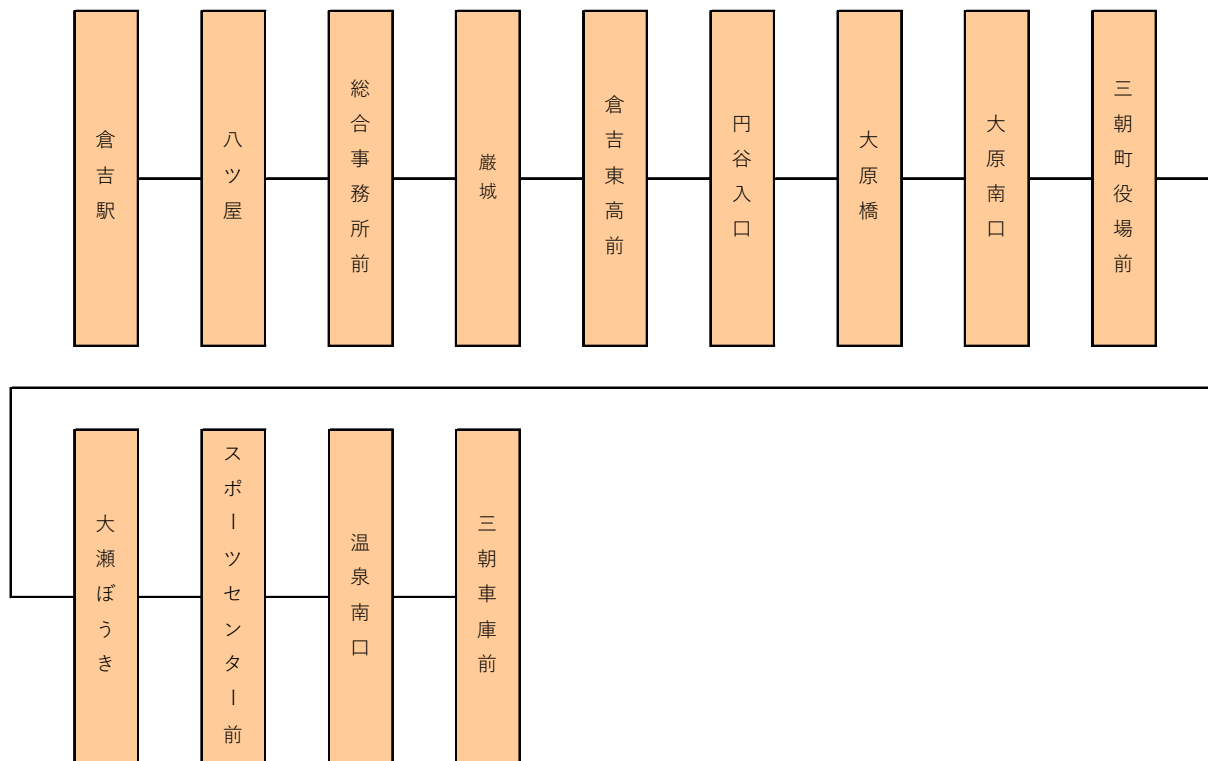
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
ケ	倉吉駅～倉吉東高前～三朝車庫前	上り	平日	4～8 (6)	3～5 (4)	7～13 (10)	減便
		下り	土日祝	3～7 (5)	2～4 (3)	5～11 (8)	

<主な区間の運賃> 倉吉駅～三朝車庫前：480円

倉吉駅～三朝町役場前：340円

(系統図)



<運行系統図>

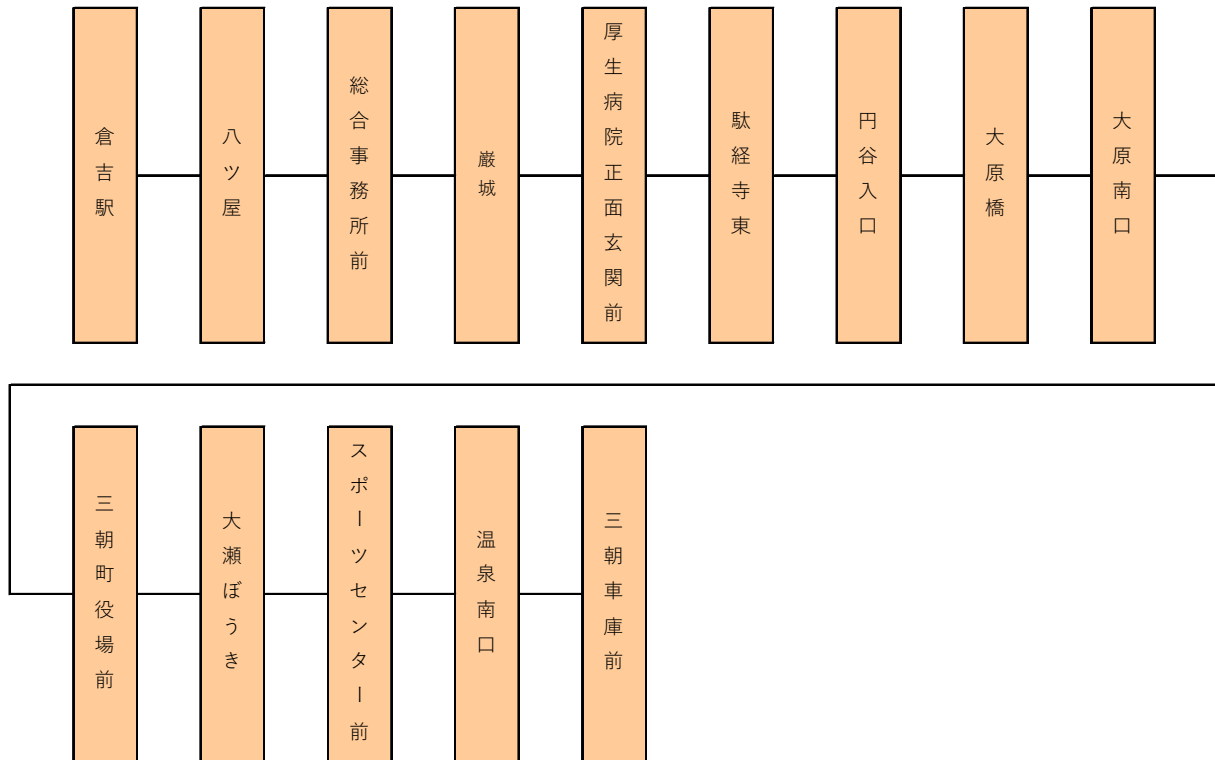
(変更後)

	系統	キロ程		上り	下り	計	備考
□	倉吉駅～厚生病院正面玄関前 ～三朝車庫前	上り	平日	2～4 (3)	2～4 (3)	4～8 (6)	系統新設
		下り	土日祝	2～4 (3)	2～4 (3)	4～8 (6)	

〈主な区間の運賃〉 倉吉駅～三朝車庫前：480円

倉吉駅～三朝町役場前：340円

(系統図)



### 第3章 地方公共団体による支援の内容

#### (1) 運行費・バス購入費等への支援

表3-1 各自治体のバス事業者への支援

項目	事業主体	支援内容
赤碕線の経由地変更及び減便	日ノ丸自動車(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取県 <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤碕線へのバス運行費補助金（国との協調補助）</li> </ul> </li> <li>○倉吉市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤碕線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> <li>○北栄町 <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤碕線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> <li>○琴浦町 <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤碕線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> </ul>
穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化	日ノ丸自動車(株) 三朝町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取県 <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線・小河内線へのバス運行費補助金（広域バス路線維持費補助金、市町村バス等支援補助金）</li> </ul> </li> <li>○倉吉市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線・小河内線へのバス運行費補助金（県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> <li>○三朝町 <ul style="list-style-type: none"> <li>・穴鴨線・小河内線へのバス運行費補助金（国との協調補助、国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> </ul>
倉吉市中心市街地通過路線の再編	日ノ丸自動車(株) 日本交通(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥取県 <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎線、上井三朝線へのバス運行費補助金（国との協調補助）</li> <li>・市内線、パークスクエア線、高城線へのバス運行費補助金（市町村バス等支援補助金）</li> </ul> </li> <li>○倉吉市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎線、上井三朝線、市内線、パークスクエア線、高城線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> <li>○湯梨浜町 <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> <li>○三朝町 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上井三朝線へのバス運行費補助金（国及び県補助の対象外部分）</li> </ul> </li> </ul>

(2) 公共交通利用促進策等

表3-2 各自治体の主な利用促進策

実施項目	実施内容	実施主体
中部地域の圏域バスマップの作成	中部地域の公共交通情報を網羅した圏域バスマップを作成する。	鳥取県中部地域公共交通協議会（鳥取県及び中部5市町）
バスの乗り方教室の開催	公共交通の利用を促進するため、中部地域で実施される大規模イベントにあわせて乗り方教室を共催する。	
公共交通利用促進キャンペーンの展開	公共交通利用促進強化期間を定め、PRイベントや地方公共団体広報誌、チラシ等によるPR広報を集中的に実施する。	
バス運行情報の標準化、オープン化	バス路線データ等の標準化・オープンデータ化により、全国的な乗換案内HP、アプリへ県内バス情報を掲載する	鳥取県



## 第4章 事業の効果

表4-1 利便増進事業の効果

項目	事業の効果	地域公共交通計画での目標における位置付け
赤碕線の経路地変更及び減便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青山剛昌ふるさと館の経路により、観光客の移動利便性が向上し、同館の入館者増が期待できる。また、西倉吉の経路により、通学移動の利便性が向上し、バスの通学利用の増が期待できる。</li> <li>・減便により、運行経費節減が図られる。</li> </ul> <p>【事業実施前】 運行経費計：71,759.5 千円（年間）</p> <p>【事業実施後】 運行経費計：64,541.7 千円（年間）</p> <p>【運行経費削減額】 7,217.8 千円（年間）</p>	地域公共交通計画での目標における位置付け  一般乗り合いバスの収支率、バス利用者数割合
穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用有償旅客運送のバス停を4条路線バスよりきめ細かく設定することや町内移動の運賃を安価にすることにより、交通空白地の解消、町内移動の利便性が向上する。</li> <li>・減便により、運行経費節減が図られる。</li> </ul> <p>【事業実施前】 運行経費計：38,139.7 千円（年間）</p> <p>【事業実施後】 運行経費計：33,987.1 千円（年間）</p> <p>【運行経費削減額】 4,152.6 千円（年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4条路線の穴鴨線・小河内線については、R1年度の収支率より改善させることを目指す。また、79条自家用有償旅客運送については、年間8千人の利用者（2.4人/便）を目指す。</li> </ul>	
倉吉市中心市街地通過路線の再編	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北側ルート of 過密ダイヤを緩和（平日約100往復→約90往復）するとともに、北側ルートに比べ便数が過少な南側ルート（平日約20往復→約30往復）を充実させ、南側ルート利用者の利便性を向上させる。具体的には、平日7時～19時における南側ルートバス停のバス平均通過頻度は約50分/本から約30分/本に大幅に改善する。</li> <li>・厚生病院、野島病院といった総合病院や倉吉パークスクエア、県立美術館（R7年開館予定）、フィギュアミュージアムといった観光施設は、北側ルートより南側ルートからの方がアクセスしやすく、南側ルート充実により通院利便性、観光利便性が向上し、バスや観光施設の利用者増が期待できる。</li> <li>・南側バス停の乗降者数について、R1年度実績の3割増を目指す。</li> </ul>	

第5章 事業実施に必要な資金の額・調達方法

表5-1 事業実施に必要な資金（各年度）

単位：千円

項目		総事業費	調達方法			実施年度	
			内訳	調達主体	備考(補助金等)		
赤碓線の經由地変更及び減便	赤碓線	64,541.7	23,563.4	日ノ丸自動車	運送収入	元年度～6年度	
			13,047.5	日ノ丸自動車	地域間幹線系統確保維持費補助:国		
			14,340.5	日ノ丸自動車	地域間幹線系統確保維持費補助:県		
			13,590.3	日ノ丸自動車	地域間幹線系統確保維持費補助:倉吉市、北栄町、琴浦町		
穴鴨線、小河内線の短縮及び三朝町内のフィーダー化	穴鴨線	8,280.2	3,257.8	日ノ丸自動車	運送収入	3年度～6年度	
			966.5	日ノ丸自動車	地域内フィーダー系統確保維持費補助:国		
			966.5	日ノ丸自動車	地域内フィーダー系統確保維持費補助:三朝町		
			417.1	日ノ丸自動車	広域バス路線維持費補助:県		
			417.1	日ノ丸自動車	広域バス路線維持費補助:倉吉市、三朝町		
			309.4	日ノ丸自動車	市町村内バス等支援補助:県		
			309.4	日ノ丸自動車	市町村内バス等支援補助:三朝町		
			1,636.4	日ノ丸自動車	三朝町予算		
	小河内線	1,070.5	142.3	日ノ丸自動車	運送収入		
			464.1	日ノ丸自動車	広域バス路線維持費補助:県		
			464.1	日ノ丸自動車	広域バス路線維持費補助:倉吉市、三朝町		
	三朝町内のフィーダー化	運行費	25,485.0	1,150.0	三朝町	運送収入	3年度
				12,167.5	三朝町	地域内フィーダー系統確保維持費補助:国	
12,167.5				三朝町	地域内フィーダー系統確保維持費補助:三朝町		
車両購入費		4,223.0	2,111.5	三朝町	地域内フィーダー系統確保維持費補助:国		
			2,111.5	三朝町	地域内フィーダー系統確保維持費補助:三朝町		

単位：千円

項目		総事業費	調達方法			実施年度
			内訳	調達主体	備考(補助金等)	
倉吉市中心市街地路線通過路線の再編	市内線	1,048.1	287.5	日本交通	運送収入	3年度～6年度
			59.1	日本交通	市町村内バス等支援補助: 県	
			59.1	日本交通	市町村内バス等支援補助: 倉吉市	
			642.4	日本交通	倉吉市予算	
	松崎線	20,862.6	8,078.6	日本交通	運送収入	
			4,694.0	日本交通	地域間幹線系統確保維持費補助: 国	
			4,694.0	日本交通	地域間幹線系統確保維持費補助: 県	
			1,698.0	日本交通	路線維持費(補填分)補助: 県	
			1,698.0	日本交通	路線維持費(補填分)補助: 倉吉市、湯梨浜町	
	パークスクエア線	8,779.8	3,028.0	日本交通	運送収入	
			1,176.4	日本交通	市町村内バス等支援補助: 県	
			1,176.4	日本交通	市町村内バス等支援補助: 倉吉市	
			3,399.0	日本交通	倉吉市予算	
	高城線	3,947.9	923.3	日ノ丸自動車	運送収入	
			523.7	日ノ丸自動車	市町村内バス等支援補助: 県	
			523.7	日ノ丸自動車	市町村内バス等支援補助: 倉吉市	
			1,977.2	日ノ丸自動車	倉吉市予算	
	上井三朝線	18,449.6	8,581.5	日ノ丸自動車	運送収入	
			911.5	日ノ丸自動車	地域間幹線系統確保維持費補助: 国	
			1,037.5	日ノ丸自動車	地域間幹線系統確保維持費補助: 県	
3,959.5			日ノ丸自動車	路線維持費(補填分)補助: 県		
3,959.6			日ノ丸自動車	路線維持費(補填分)補助: 倉吉市、三朝町		

第6章 利便増進事業に関連して実施される事業に関する事項

1 利便増進事業に関連して実施する事業

表6-1

事業名	事業概要	実施主体	実施時期
通勤・通学利便性の向上	<p>○圏域住民への事業実施路線の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知チラシ作成・配布</li> </ul> <p>&lt;配布先&gt;交通機関、商業施設、医療機関等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知に係る市町村広報（元年度実施）</li> <li>・事業実施路線出発イベントの開催（元年度実施）</li> </ul> <p>○利用者の需要を踏まえたダイヤ設定のための調査（乗降調査、アンケート調査）及び事業評価検証（2年度実施）</p>	鳥取県 中部地域市 町村 バス事業者	元年度～ 6年度
観光移動の利便性向上	<p>○観光客への事業実施路線の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知、利用促進のためのチラシ、パンフレット等の作成・配布</li> </ul> <p>&lt;配布先&gt;交通機関、観光案内所等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知に係る広報</li> </ul> <p>○利用者の需要を踏まえたダイヤ設定のための調査（乗降調査、アンケート調査）及び事業評価検証（2年度実施）</p>	鳥取県 中部地域市 町村 バス事業者	元年度～ 6年度
高校生のバス利用促進	<p>○中学校卒業時等にバス通学に関するチラシ配布等により情報提供（元年度、2年度実施）</p> <p>&lt;配布先&gt;高校、中学校</p>	鳥取県 中部地域市 町村 バス事業者	元年度～ 6年度
効率的な運行形態への再編	<p>○圏域住民への事業実施路線の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知チラシ作成・配布</li> </ul> <p>&lt;配布先&gt;交通機関、商業施設、医療機関等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施路線周知に係る市町村広報（元年度実施）</li> <li>・事業実施路線出発イベントの開催（元年度実施）</li> </ul> <p>○利用者の需要を踏まえたダイヤ設定のための調査（乗降調査、アンケート調査）及び事業評価検証（2年度実施）</p>	鳥取県 中部地域市 町村 バス事業者	元年度～ 6年度

事業名	事業概要	実施主体	実施時期
総合時刻表の作成	○圏域住民及びインバウンド対応も含めた観光利用者等にわかりやすい情報提供による利用促進事業（圏域バスマップの作成）（元年度、2年度実施） ・鳥取県中部地域の公共交通情報を網羅した圏域バスマップの作成（元年度、2年度実施） <配布先>中部地域各市町村、交通機関、観光案内所等	鳥取県 中部地域市町村 バス事業者	元年度～ 6年度
公共交通に関する情報公開・イベントの開催	○公共交通の利用状況、自治体負担の現状について広報紙等を活用して積極的に発信するため、市町村報等において広報を実施。 ○バスの乗り方教室や、公共交通利用促進キャンペーン等を実施する。（元年度実施）	鳥取県 中部地域市町村 バス事業者	元年度～ 6年度
バス運行情報の国標準データ化及びオープンデータ化	○主要な経路検索サイト、アプリで県内バス情報も検索できるよう、県内バス情報の国標準データ化、オープンデータ化を行う。	鳥取県 中部地域市町村 バス事業者	3年度～ 6年度

## 2 地域公共交通計画に定めたその他の関係する施策との連携に関する事項

項目	事業内容
北条線の経由地変更	北条線の一部の便について、青山剛昌ふるさと館を經由させ、観光利便性向上を図る。
倉吉総合産業高校への通学便の新設	倉吉駅から倉吉総合産業高校敷地内まで乗り入れるバス路線を新設し、通学利便性向上を図る。
西倉吉工業団地への社線、北谷線の乗り入れ	社線と北谷線の一部の便について、西倉吉工業団地へ乗り入れ、西倉吉工業団地内企業の従業員の通勤利便性向上を図る。
三朝線、上井三朝線の経由地変更	三朝線又は上井三朝線の一部の便について、倉吉市内のフィギュアミュージアム、白壁土蔵群・赤瓦、倉吉パークスクエア（鳥取二十世紀梨記念館）といった観光地と三朝町の三朝温泉を結ぶ路線の創設を検討する。
鳥取看護大学・鳥取短期大学への路線バスの乗り入れ	鳥取看護大学・鳥取短期大学（以下「短大」という。）が運行する倉吉駅～短大間の専用スクールバスの運行を削減し、代わりに路線バスを乗り入れるとともに、学生が学生証の提示により無料で路線バスに乗れる制度の構築を検討する。
河北地域への北条線、橋津線の乗り入れ	北条線及び橋津線の一部について、商業施設、病院等が集積している河北地域に乗り入れ、買い物・通院の利便性向上を図る。

※上記については、バス事業者が道路運送法上の手続きにより申請。

第7章 利便増進事業の運営に重大な関係を有する事項  
無し

## 穴鴨線、小河内線の運賃の設定について

令和3年10月1日からの穴鴨線、小河内線の運賃の設定について、道路運送法第9条第4項により別紙の通りとすることについて協議をする。

※路線バスの運賃は通常距離に比例して増加するところであるが、路線バス穴鴨線、小河内線の三朝町内区間は、三朝町交通空白地有償運送と同じ運賃体系（100円又は200円）にすることとしており、特例的な取り扱いとなるため、本協議会での合意をとり、国土交通省へ届け出る必要がある。

## ※道路運送法第9条第4項

一般乗合旅客自動車運送事業者が、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図るために乗合旅客の運送を行う場合において、国土交通省令で定めるところにより、当該運送に係る運賃等について地方公共団体、一般乗合旅客自動車運送事業者、住民その他の国土交通省令で定める関係者間の協議が調ったときは、当該一般乗合旅客自動車運送事業者は、第一項及び前項の規定にかかわらず、あらかじめ、その旨を国土交通大臣に届け出ることをもつて足りる。これを変更しようとするときも同様とする

# 運賃D 小河内線 4条：定時定路線（実光⇒倉吉駅）

◆対象ダイヤ（平日）上り1便

※小人・障がい者の方は表示運賃の半額  
 ※通学定期券及び高齢者向け定期券「架け橋」で利用する場合は三朝町内無料

		<b>実光</b>	
		太郎田	
		福吉入口	
		小河内公民館前/小河内	
		高勢地区公民館前/笏賀	
		福田	
		下谷	
		坂戸	
		吉尾	
		鎌田	
		中森	
		森団地前/森	
		本泉	
		三朝町役場内/三朝小学校/ 三朝中学校	
		大原/大原南口	
		大原橋	
		卸団地	
		下余戸	
		竹田橋	
		八ツ屋	
		山根パープルタウン前/伊木	
		河北中学校/倉吉駅/ 上井前一丁目西	

基準となる運賃 100円プラスすると  
 現在より高くなる範囲  
 ※現状の距離制運賃適用

基準となる運賃 + 100円

さらに100円  
 アップする区間



## 運賃C 穴鴨線 4条・79条：定時定路線（下畑⇔三朝町役場前）

◆対象ダイヤ（平日）下り3便/上り3便（土日祝日）上り2便

※小人・障がい者の方は表示運賃の半額  
 ※通学定期券及び高齢者向け定期券「架け橋」で利用する場合は三朝町内無料

		田代入口		100	下畑	
		上西谷/上西谷上		100	100	
		下西谷		100	100	
		下西谷発電所		100	100	
		穴鴨公会堂前/穴鴨/竹田保育園前/ 竹田公民館前/穴鴨大渡橋		100	100	
		曹源寺		100	100	
		上久原		100	100	
		下久原		100	100	
		公民館前/助谷		200	200	
		大柿/恩地		100	200	
		恩鳥		100	200	
		牧発電所前/牧/赤松		100	200	
		湯谷		100	200	
		今泉		100	200	
		本泉上/若宮		100	200	
		運動場前		100	200	
		運動場入口		100	200	
		三朝町役場前		-	200	

# 運賃D 穴鴨線 4条：定時定路線（日ノ丸車庫⇒木地山）

◆対象ダイヤ（平日）下り2便

※小人・障がい者の方は表示運賃の半額

※通学定期券及び高齢者向け定期券「架け橋」で利用する場合は三朝町内無料

<b>中古屋/木地山</b>									
<b>下古屋</b>									
<b>加谷</b>									
穴鴨大渡橋/竹田公民館前/竹田 保育園前/穴鴨/穴鴨公会堂前									
<b>曹源寺</b>									
<b>上久原</b>									
<b>下久原</b>									
<b>公民館前/助谷</b>									
<b>大柿/恩地</b>									
<b>恩鳥</b>									
<b>牧発電所前/牧/赤松</b>									
<b>湯谷</b>									
<b>今泉</b>									
<b>本泉/若宮</b>									
三朝小学校前/三朝中学校前									
<b>大原/大原南口</b>									
<b>大原橋</b>									
<b>卸団地</b>									
<b>下余戸</b>									
<b>八ツ屋/竹田橋</b>									
山根パープルタウン前/伊木									
河北中学校前/倉吉駅/ 上井町一丁目西									
<b>日ノ丸車庫</b>									

基準となる運賃

100円プラスすると

現在より高くなる範囲

※現状の距離制運賃適用

基準となる運賃 + 100円

さらに100円アップする区間

## 運賃目 穴鴨線 4条：定時定路線（木地山⇒上西谷上⇒三朝町役場内）

◆対象ダイヤ（平日）上り1便（土日祝日）上り1便

※小人・障がい者の方は表示運賃の半額  
 ※通学定期券及び高齢者向け定期券「架け橋」で利用する場合は三朝町内無料

<b>中古屋・木地山</b>			<b>100</b>																				
<b>下古屋</b>			<b>100</b>																				
<b>加谷</b>			<b>100</b>																				
<b>上西谷/上西谷上</b>			<b>100</b>																				
<b>下西谷</b>			<b>100</b>																				
<b>下西谷発電所前</b>			<b>100</b>																				
<small>穴鴨大渡橋/竹田公民館前/竹田保育園 園前/穴鴨/穴鴨公会堂前</small>			<b>100</b>																				
<b>曹源寺</b>			<b>100</b>																				
<b>上久原</b>			<b>100</b>																				
<b>下久原</b>			<b>100</b>																				
<b>公民館前・助谷</b>			<b>200</b>																				
<b>恩地</b>			<b>100</b>																				
<b>大柿/恩地</b>			<b>100</b>																				
<b>恩鳥</b>			<b>100</b>																				
<b>牧発電所前/牧/赤松</b>			<b>100</b>																				
<b>湯谷</b>			<b>100</b>																				
<b>今泉</b>			<b>100</b>																				
<b>本泉/若宮</b>			<b>100</b>																				
<b>三朝小学校前/ 三朝中学校前</b>			<b>100</b>																				
<b>三朝町役場内</b>			<b>100</b>																				

# 運賃F

## 穴鴨線 4条：定時定路線（三朝町役場内⇒木地山）

◆対象ダイヤ（平日）下り4便（土日祝日）下り3便

※小人・障がい者の方は表示運賃の半額

※通学定期券及び高齢者向け定期券「架け橋」で利用する場合は三朝町内無料

<b>中古屋/木地山</b>										
下古屋										100
加谷										100
穴鴨大渡橋/竹田公民館前/竹田 保育園前/穴鴨/穴鴨公会堂前										100
曹源寺										100
上久原										100
下久原										100
公民館前/助谷										200
大柿/恩地										100
恩鳥										100
牧発電所前/牧/赤松										100
湯谷										100
今泉										100
本泉/若宮										100
三朝小学校前/三朝中学校前										100
三朝町役場内										100
曹源寺										100
上久原										100
下久原										100
公民館前/助谷										200
大柿/恩地										100
恩鳥										100
牧発電所前/牧/赤松										100
湯谷										100
今泉										100
本泉/若宮										100
三朝小学校前/三朝中学校前										100
三朝町役場内										100
曹源寺										100
上久原										100
下久原										100
公民館前/助谷										200
大柿/恩地										100
恩鳥										100
牧発電所前/牧/赤松										100
湯谷										100
今泉										100
本泉/若宮										100
三朝小学校前/三朝中学校前										100
三朝町役場内										100

現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
<p>[利用者ニーズへの対応]</p> <p>○目的地への移動利便性の向上 バスサービスの満足度が低い項目である「運行本数」「ダイヤ」「最終便の時間」「待合環境」「料金」「運行経路」の改善により、目的地への移動利便性を向上させる必要がある。</p> <p>○移動時間帯に応じた利便性の向上 朝の時間帯は通勤・通学利用が中心で定時性が求められ、それを過ぎると通院や買物移動の需要に移り、高齢者にはお昼前後に帰宅したいというニーズがある。時間帯に応じて利用者層や公共交通へのニーズも変わることから、移動時間帯に応じた利便性の確保が求められる。</p> <p>○外来者や観光客に対応したバスサービスの向上 公共交通で訪れた県外観光客、外国人観光客あるいは仕事等による来訪者の移動手段として、路線バスの利用促進を図っていく必要がある。そのためには、観光客等の動向に対応した路線・ダイヤの確保、わかりやすい情報提供等により使いやすいバスサービスが望まれる。</p> <p>○移動不便地域・公共交通空白地域への対応 バスの乗り継ぎがスムーズにいかず移動の際に長い待合時間が発生する移動不便地域や、バスが利用しにくい公共交通空白地域に対し、接続の改善、タクシー等を積極的に活用したデマンド型乗合タクシーやタクシー助成の充実等、状況に応じた移動支援を行う必要がある。</p> <p>○待合環境・乗車環境の充実 未整備のバス停の整備推進に加え、乗降がしやすいように車両の低床化をさらに進めていくことやUD（ユニバーサルデザイン）タクシーの活用を行っていく必要がある。</p>	<p>&lt;移動利便性の向上&gt;</p> <p><b>事業1-1</b> 通勤・通学利便性の向上</p>	<p>○通勤・通学時間帯のダイヤルートの改善 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ※令和1年10月、R3年4月路線再編実施 ⇒R1.10に赤碓線の定光寺入口から出口区間を福守町・鴨川町方面経由のルートに変更し、倉吉西高周辺を経由する路線を新設（上り3便、下り3便）。R3.4に鳥取中央育英高等学校、琴の浦高等特別支援学校の通学向けの便を新設。 ⇒R1.10に倉吉駅から倉吉総産高区間を運行する倉吉総産高への通学便を新設（上り1便、下り1便）。</p> <p>※R4年4月路線再編予定 ⇒短期大学～倉吉駅～西倉吉間について、<u>夕夜間の時間帯に限定した路線の試験的な運行を実施予定。</u></p> <p>○西倉吉工業団地へのバスの乗り入れ 【検討主体：県・倉吉市・交通事業者】 ※令和1年10月路線再編実施 ⇒社線・北谷線の西福守町から国府西口区間を西倉吉工業団地内経由のルートに変更し、通勤便を新設（社線：上り2便、北谷線上り1便・下り1便）。</p>
<p>○移動不便地域・公共交通空白地域への対応 バスの乗り継ぎがスムーズにいかず移動の際に長い待合時間が発生する移動不便地域や、バスが利用しにくい公共交通空白地域に対し、接続の改善、タクシー等を積極的に活用したデマンド型乗合タクシーやタクシー助成の充実等、状況に応じた移動支援を行う必要がある。</p>	<p><b>事業1-2</b> 通院・買い物利便性の向上</p>	<p>○河北地域へのバスの乗り入れ 【検討主体：県・倉吉市・交通事業者】 ※令和2年4月路線再編実施 ⇒北条線・橋津線のルートの一部変更し、商業施設が集積する国道179号を経由する路線を新設（北条線：上り1便・下り2便、橋津線上り3便・下り2便）</p> <p>○病院と商業施設間の移動ダイヤの改善 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ※令和2年4月路線再編実施 ⇒河北地域へのバスの乗り入れ ※R3年10月路線再編予定 ⇒倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善とあわせダイヤ改善実施予定。</p>
<p>○移動不便地域・公共交通空白地域への対応 バスの乗り継ぎがスムーズにいかず移動の際に長い待合時間が発生する移動不便地域や、バスが利用しにくい公共交通空白地域に対し、接続の改善、タクシー等を積極的に活用したデマンド型乗合タクシーやタクシー助成の充実等、状況に応じた移動支援を行う必要がある。</p>	<p><b>事業1-3</b> 倉吉市中心市街地内移動の利便性向上</p>	<p>○倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ※R3年10月路線再編予定 ⇒北側ルートの過密ダイヤの緩和、観光移動利便性向上等を実施予定。</p> <p>○医療機関へのアクセス利便性の改善 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ※R3年10月路線再編予定 ⇒倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善とあわせ、厚生病院のアクセス改善を実施予定。 ※令和2年4月路線再編実施 ⇒河北地域へのバスの乗り入れとあわせ、<u>信生病院へのアクセスを改善。</u></p>

現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
	<p><b>事業1-4</b> 観光移動の利便性向上</p>	<p>○観光地間をつなぐ路線・ダイヤの改善 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ※令和1年10月路線再編実施 ⇒・北条線の起終点を由良駅とし、青山剛昌ふるさと館の営業時間帯（9～16時）に青山剛昌ふるさと館を経由する路線を新設（上り6便、下り6便）。 ・赤碕線の大栄庁舎前から由良新橋区間のルートの一部変更し、青山剛昌ふるさと館を経由する路線を新設（上り2便、下り2便）。</p> <p>※R3年10月路線再編予定 ⇒<u>将来の県立美術館開館、バス停設置を見据え、倉吉駅～同館～三朝温泉又は白壁土蔵を結ぶ路線を新設予定。</u></p> <p>○観光客向けバスの発行・PR 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒全県区間で3日間乗り放題となる「乗り放題手形」、中部地域の一部区間で2日間乗り放題となる「湯～遊2デーパス」のPR。</p> <p>○インバウンド対応の多言語化 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒バスマップの英語表記を追加。青山剛昌ふるさと館前に多言語案内板を整備。 ⇒<u>主要な経路検索サイト、アプリで県内バス情報も検索できるよう、県内バス情報の国標準データ化、オープン化を行う。各サイトでの言語選択により外国人旅行者の検索利便性が向上。</u> ⇒鳥取中部観光推進機構が作成予定の観光マップサイトとも連携し、リアルタイムのバス走行位置情報を当該サイトに提供予定。</p>
	<p>&lt;乗り換え抵抗の低減化&gt; <b>事業2-1</b> 円滑な移動のための環境整備</p>	<p>○バス停及び主要拠点の待合環境整備 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ⇒計画の進捗にあわせ、新規バス停等の待合環境整備を検討中。 ・県立美術館等（整備済み） ・赤碕線（西福守町・福守町地内 3カ所） ・北谷線・社線（西倉吉工業団地内 2カ所） ・倉吉総合産業高校線（高等学校内 1カ所） ・北条線（青山剛昌ふるさと館前 1カ所） ・北条線・橋津線（国道179号沿い 5カ所）</p> <p>○バス車両のバリアフリー化、UDタクシーの利活用の推進 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒国の車両償却費補助制度を活用しノンステップバスの導入を進め、バリアフリー化率が向上している。 （H30末） （R1末） （R2末） 【日ノ丸自動車】 80.0% ⇒ 83.6% ⇒ 91.9% 【日本交通】 82.0% ⇒ 85.1% ⇒ 89.0%</p> <p>⇒UDタクシーを200台導入（うち中部地域30台）、環境整備（UD研修、乗り場整備）も実施済み。引き続き利活用策を検討する。</p>

現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
	<p><b>事業2-2</b> 乗り換え接続の改善</p>	<p>○乗り換え接続時間の短縮化 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒通期・通学・通院時の利便性向上を図るため、今後、乗換時の接続時間の短縮化を抜本的に検討する。</p> <p>○乗り換え情報の提供 ⇒主要な経路検索サイト、アプリで県内バス情報も検索できるよう、県内バス情報の国標準データ化、オープン化を行う。 ⇒鳥取中部観光推進機構が作成予定の観光マップサイトとも連携し、リアルタイムのバス走行位置情報を当該サイトに提供予定。</p>
	<p><b>事業2-3</b> ICカードの導入に関する研究</p>	<p>○ICカードの導入可能性の研究 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒ICカード導入には数億円単位の経費を要するため、QRコード決済導入等その他の手段を含め、キャッシュレス化に向けて引き続き関係機関で検討する。</p>
<p>[新規需要の掘り起こしと利用促進] ○高校生のバス利用の促進 高校生のバス通学者を増やすことは利用者増の有効手段となる。通学手段の自家用車送迎からバス利用への転換を促す意識啓発や特定期のPR等を通してバス利用者の拡大に努め、併せて保護者負担の軽減化を図る必要がある。</p> <p>○企業・事業所によるエコ通勤の促進 職場の近くにバス停はあっても自宅周辺にバス停がないことや、勤務体制が3交代などの変則勤務の場合はそれに見合ったダイヤがないことなどから、現状ではバスによる通勤は限定的である。その一方で、今回の企業等を対象にしたアンケート調査結果ではエコ通勤に興味を示すところもみられることから、ダイヤの改善や意識啓発活動による利用促進の展開が望まれる。</p> <p>○総合的な利用促進 バス利用者が減少する中で、上記のように対象者を絞り込んだ利用促進策のほかに、普段自家用車利用をしている人に対しても幅広く意識啓発を促すパーク&amp;ライドのほか総合的な利用促進の取り組みを行い、バス利用者の全体的な底上げを図る必要がある。</p>	<p>&lt;バス利用の促進&gt; <b>事業3-1</b> 高校生のバス利用促進</p> <p><b>事業3-2</b> 高齢者等のバス利用促進</p>	<p>○自家用車送迎からバス利用への移行促進 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ○割引定期のPRと利用促進 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ⇒高等学校別に利用促進チラシを配布済み。R1年度からは中学3年生にも配布。引き続き実施する。</p> <p>○新たな割引制度・助成制度の創設 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒R2年度から県市町村の通学費助成により、高校生利用者の自己負担額が軽減（上限7千円）。複数バス路線やJRと組み合わせで通学する際も上限7千円となることを積極的にPRする。</p> <p>○割引定期のPRと利用促進 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ○新たな利用助成制度の創設 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒各市町老人クラブに割引定期等のPRを実施済み。今後、他地域の事例を参考に新たな割引制度の導入を検討する。</p>

現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
	<b>事業3-3</b> 企業・事業所のバス 利用促進	○企業・事業所への意識啓発の取組み <b>【検討主体：県・市町・交通事業者】</b> ⇒社線、高城線の西倉吉工業団地乗り入れに伴い、沿線の企業に利用を呼びかけ。
	<b>事業3-4</b> バス体験活動の実施	○バスの乗り方教室・体験試乗会の開催 <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b> ⇒公共交通を積極的に利用する意識の醸成を図るため、R1年度は鳥取県中部福興祭と連携し、公共交通の乗り方教室を開催。引き続き翌年度以降の実施を検討。  ○商業施設等とのタイアップによる利用促進 <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b> ⇒商業施設19店と連携し、バス定期券に特典を付与する制度をR2.2に創設した。 <u>今後、東部地域で実施されたバス運賃割引や商業施設との連携キャンペーンである「ノルデ運動」との連携を図る。</u>
	<情報提供の強化> <b>事業4-1</b> 多様な情報提供と内容の充実	○ICT等を活用した情報提供の強化 <b>【検討主体：県・市町・交通事業者】</b> <b>※R3年度実施予定</b> ⇒ <u>主要な経路検索サイト、アプリで県内バス情報も検索できるよう、県内バス情報の国標準データ化、オープン化を行う。</u> ⇒ <u>鳥取中部観光推進機構が作成予定の観光マップサイトとも連携し、リアルタイムのバス走行位置情報を当該サイトに提供予定。</u>  ○時刻表・バスマップの作成 <b>【検討主体：県・市町・交通事業者】</b> ⇒中部圏域バスマップ・時刻表を作成（5,000部）し、主要駅等の集客施設、自治体窓口、乗り方教室等で配布。引き続きR3年度も実施する。



現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
<p>[持続可能な運行体制の確立]</p> <p>○効率的なバス運行への再編          本地域内には自治体間をまたがる長大路線が多く運行されている一方で、利用の少ない路線も見受けられる。また、中心市街地の構造から時間帯によって路線の重複も多い。将来にわたってバス路線を維持するため、実状に応じた運行の効率化に迫られている。</p> <p>旅客運送と貨物運送を組み合わせた貨客混載の取り組みについて、地域の実情に合わせて検討していく必要がある。</p> <p>○バス・タクシー乗務員の確保          全国的にバス・タクシーの乗務員不足・高齢化が進んでいるが、単にバス・タクシー事業者だけの問題ではなく、今後の公共交通の安定的な運行のために重要かつ不可欠な課題となっていることから、官民一体となった乗務員の確保・育成施策の展開が求められている。</p> <p>○住民との協働による運行の検討          本地域内の公共交通空白地域を一般乗合バスで細かくカバーすることは困難である。そのような地域では、自治会やNPOによる公共交通空白地有償運送や住民によるボランティア輸送等が考えられることから、必要に応じて住民との協働による運行について検討することが望まれる。</p>	<p>&lt;効率的な運行の実現&gt;</p> <p><b>事業5-1</b>          効率的な運行形態への再編</p>	<p>○長大路線の効率化  <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b>  <b>※令和1年10月、R3年4月路線再編実施</b>          ⇒赤碓線（上下28便）の見直し（上下4便）及び倉吉農高・倉吉西高周辺を經由する路線（上下6便）、青山剛昌ふるさと館を經由する路線（上下4便）を新設。<b>R3.4に鳥取中央育英高等学校、琴の浦高等特別支援学校の通学向けの便を新設。</b></p> <p><b>※R3年10月路線再編予定</b>          ⇒倉吉市と三朝町をつなぐ穴鴨線・小河内線の再編を実施予定。</p> <p>⇒利用実態の正確な把握、路線再編の効果測定、需要に応じた更なる路線再編に活用するため、乗降データ収集を検討する。</p> <p>○土日祝日のダイヤの見直し  <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b>          ⇒バスドライバーの労働条件改善の観点から、土日祝日は利用実態に合わせて見直す。          ⇒今後、詳細な利用状況を把握し、バス事業者の交番等を考慮しながら、適切なダイヤを検討する。</p> <p>○タクシーの活用等による効率的な運行形態の導入  <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b>          ⇒乗用タクシー助成拡充などによる乗用タクシー活用や乗合タクシー導入を検討する。</p> <p>○中心市街地における過密ダイヤの緩和  <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b>  <b>※R3年10月路線再編予定</b>          ⇒倉吉未来中心周辺へのアクセス利便性の改善とあわせ実施予定。</p>
	<p><b>事業5-2</b>          貨客混載の取り組み検討</p>	<p>○貨客混載の導入に向けた検討  <b>【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】</b>          ⇒交通事業者と物流事業者間で協議しながら継続検討する。</p>

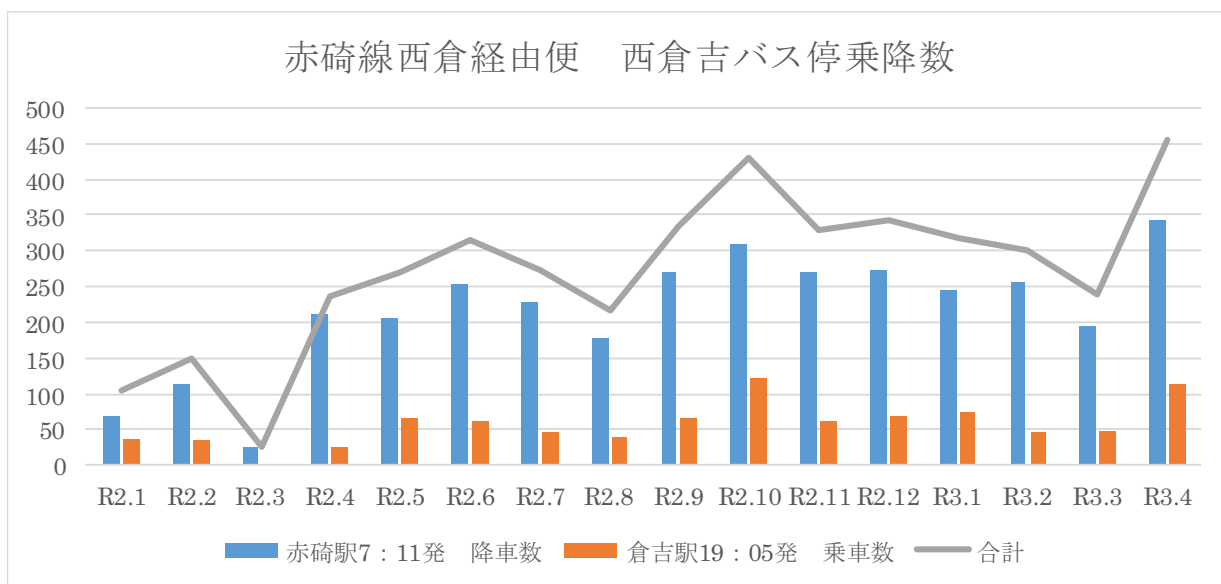
現状・課題	事業内容	実施状況及び今後の主な取組み（案）
	<p>＜路線維持のしくみづくり＞</p> <p><b>事業6-1</b></p> <p>住民との協働によるしくみづくり</p>	<p>○公共交通利用促進に関する情報提供 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒多くの利用が見込める高校を中心にバス路線情報、助成制度を積極的に周知する。</p> <p>○住民との協働による運行のしくみづくりの研究 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ⇒住民からの要望に応じ、住民が主体となって運行するしくみについての勉強会を適宜実施する。</p> <p>○住民等との協働による待合環境整備への協力 【検討主体：県・市町・交通事業者・住民】 ⇒「倉吉市住民参加型・地域企業貢献型バス停留所上屋整備事業補助金」により協働による待合環境整備に取り組んでおり、引き続き周知を行い、整備推進を図る。</p>
	<p><b>事業6-2</b></p> <p>持続可能な運行体制支援</p>	<p>○ドライバーの確保・育成支援 【検討主体：県・市町・交通事業者】 ⇒R1年度に関係機関が連携し、ドライバー仕事PR、路線バス・UDタクシー運転体験会、交通事業者との就職相談会等を実施した。引き続き、翌年度以降の実施を検討する。</p>

- 赤碕線西倉吉経由便、倉吉総合産業高校線の通学利用が堅調に推移。今春増便した鳥取中央育英高校、琴の浦高等特別支援学校向けの便も新設バス停で多くの利用が見られる。
- 観光利用が主の青山剛昌ふるさと館や出張利用があった西倉吉工業団地のバス停乗降者は緊急事態宣言、GOTO トラベルの影響に左右される。コロナ禍の異常値ではなく、終息後の平常値で分析する必要がある。
- R2年4月に開始した倉吉市河北地域への乗り入れ便については、河北プラザでの利用が多く、新設バス停での乗降者数が大幅に増加している。

1 R元年10月再編路線の主要バス停の延べ乗降者数

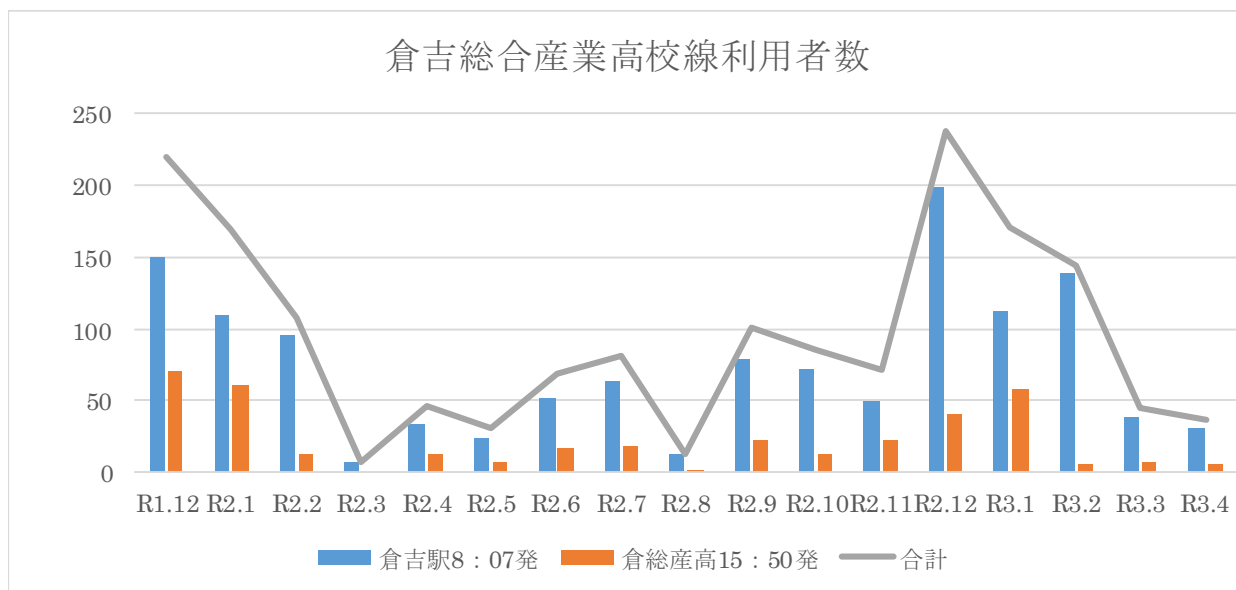
(1) 赤碕線の西倉吉経由便

- ・倉吉西高校向けの通学便の西倉吉バス停乗降数は増加傾向。今年4月の乗降者数は前年同月比+91%（237人→455人）と大幅に増加しており、過去最高を更新。
- ・今春創設した鳥取中央育英高校・琴の浦高等特別支援学校向けの便は、新たに通過するバス停（広瀬町～西倉吉～福守町北）での4月乗降者数が93人にのぼり、多くの利用がある。



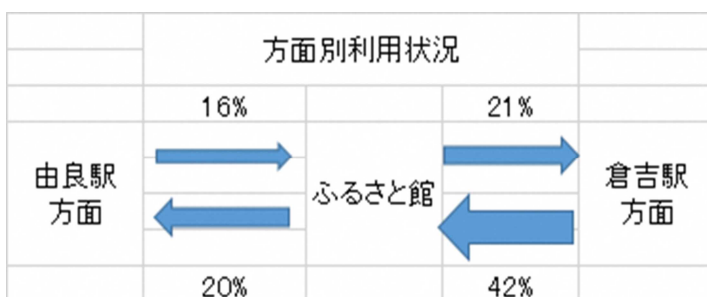
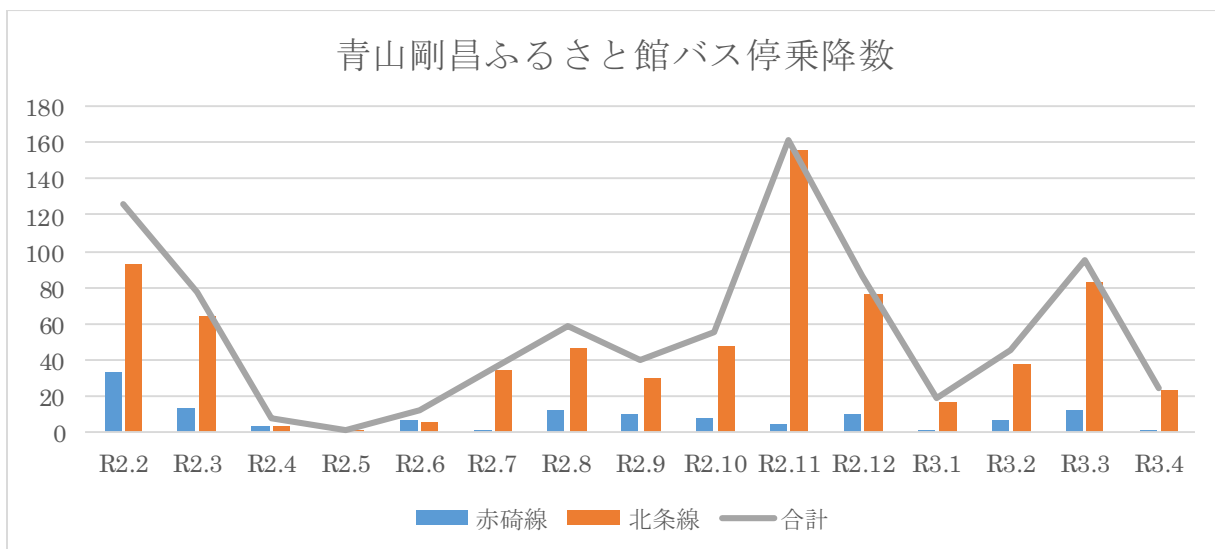
(2) 倉吉総合産業高校線の利用者数

- ・季節によって波が大きく、悪天候の朝の需要が多い。総じて前年同月を上回って推移している。



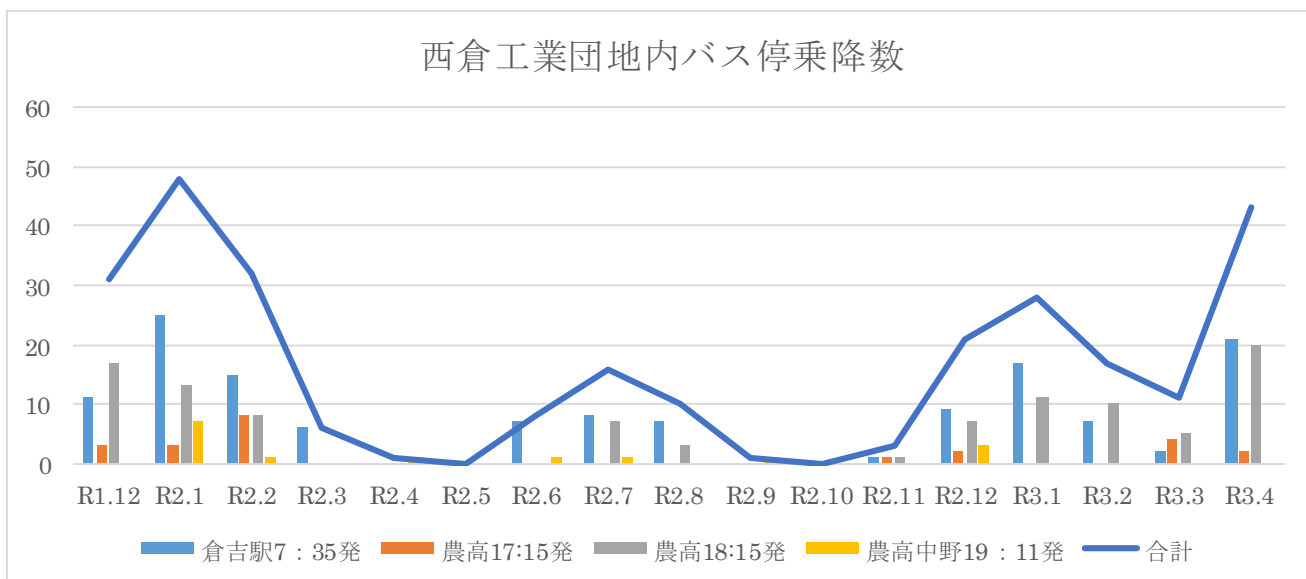
(3) 赤碓線及び北条線の青山剛昌ふるさと館経由便

- ・緊急事態宣言（R2年春、R3年春）による減少、GOTO トラベル（R2年秋）による増加の影響を大きく受ける。
- ・方面別の利用状況は、「倉吉駅方面→ふるさと館」の利用が多い。



(4) 社線、北谷線の西倉吉工業団地内経由便

- ・R元年度中は外部から工業団地に出張する者の利用があった模様。R2年度は低調に推移していたが、直近4月は再び増加傾向に転じている



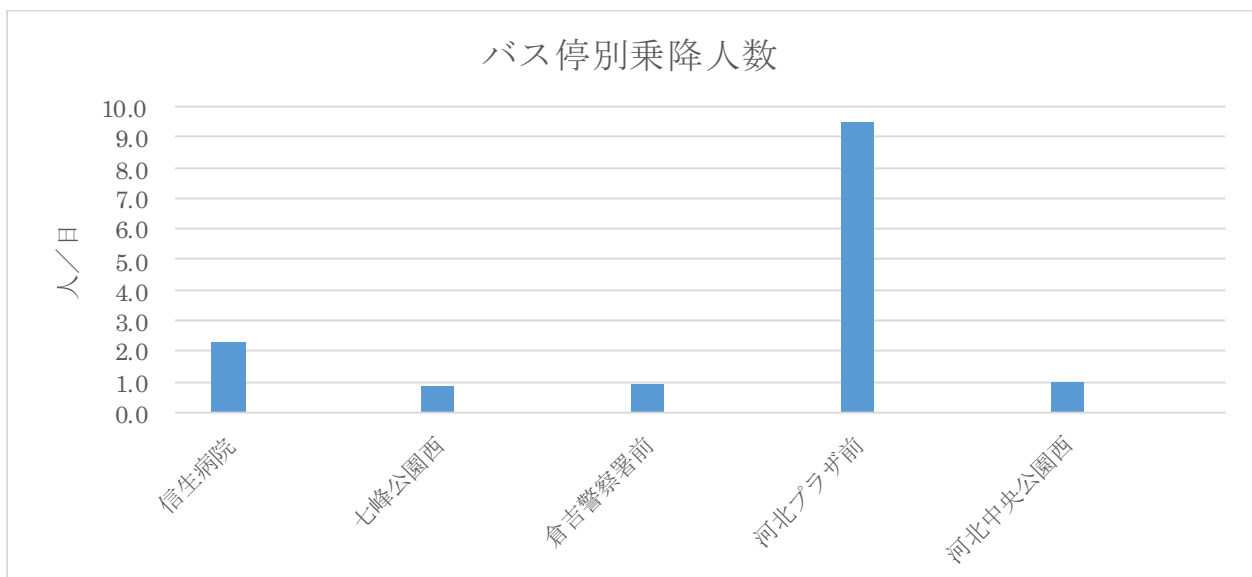
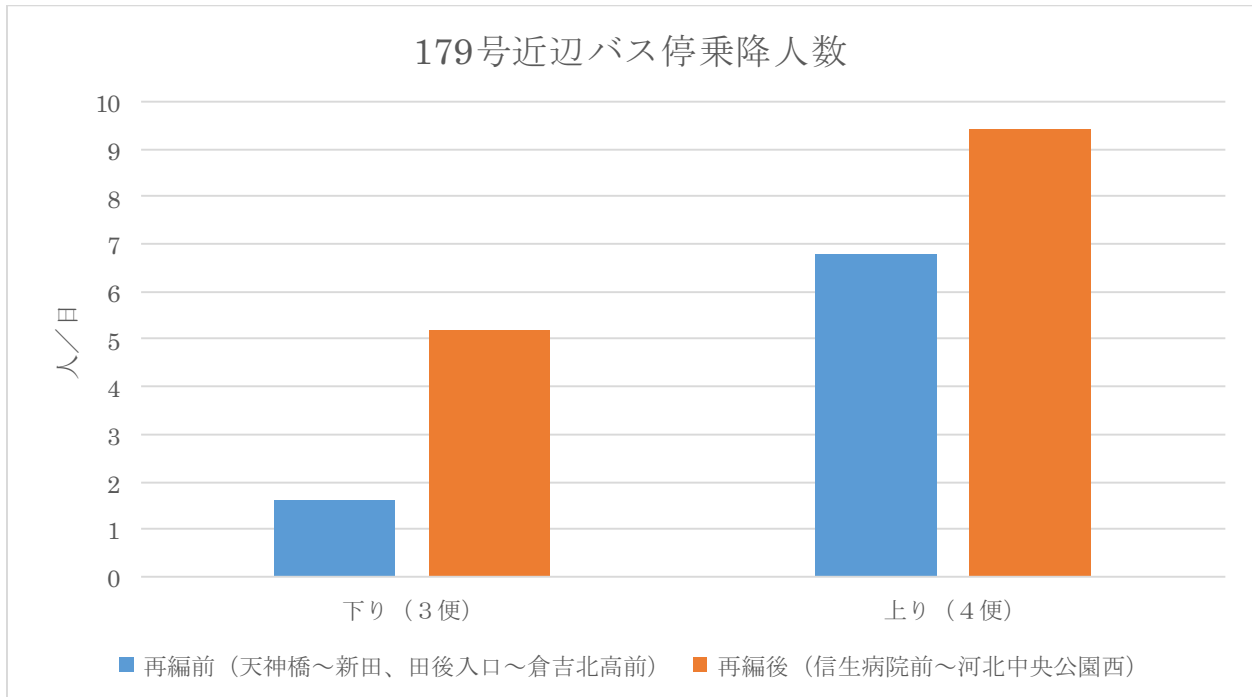
## 2 R2年4月再編路線の利用状況

### ○北条線・橋津線の国道179号線経由便

- ・179号周辺バス停の1日当たり乗降人数※を再編前後で比較すると下りは約3.3倍（1.6人→5.2人）、上りは約1.4倍（6.8人→9.4人）と大幅に増加している。

バス停別では「河北プラザ前」が最多で、全体の約7割を占める。

※北条線の8時台の便は再編前のデータが無いため除く。



鳥取県中部地域  
公共交通再編実施計画推進支援業務  
報告書



令和3年3月

株式会社バイタルリード

## 鳥取県中部地域公共交通再編実施計画推進支援業務報告書 目次

### 1. 今年度の業務内容

1-1 業務名.....	1
1-2 業務期間.....	1
1-3 業務概要.....	1
1-4 業務内容.....	1
1-4-1 圏域バスマップ作成.....	1
1-4-2 赤碕線の調査及び事業評価検証.....	1

### 2. 圏域バスマップ作成

2-1 圏域バスマップの作成.....	2
2-1-1 内容の更新.....	2
2-1-2 配布先.....	2

### 3. 赤碕線再編の事業評価検証

3-1 赤碕線再編の概要.....	5
3-1-1 西倉吉経由便の新設.....	5
3-1-2 「青山剛昌ふるさと館」経由便の設定.....	5
3-1-3 ダイヤの減便.....	5
3-2 再編1：西倉吉経由便の新設.....	7
3-2-1 西倉吉での乗降状況.....	7
3-2-2 通学定期（ステップ）購入者の状況.....	9
3-2-3 高校生の利用状況分析（日ノ丸自動車(株)乗降調査結果より）.....	10
3-2-4 事業評価.....	12
3-3 再編2：青山剛昌ふるさと館への立ち寄り便の新設.....	13
3-3-1 青山剛昌ふるさと館の入込み状況.....	13
3-3-2 青山剛昌ふるさと館での乗降状況.....	14
3-3-3 事業評価.....	15

# 1. 今年度の業務内容

## 1-1 業務名

○鳥取県中部地域公共交通再編実施計画推進支援業務

## 1-2 業務期間

○令和2年7月1日～令和3年3月26日

## 1-3 業務概要

○鳥取県中部地域公共交通再編実施計画に基づく利用促進事業等を実施する。

## 1-4 業務内容

### 1-4-1 圏域バスマップ作成

○圏域住民及び観光客等の公共交通利用を促進するため、圏域内のバス事業者2社の路線等を集約した圏域バスマップのデータ作成を行うこと。

### 1-4-2 赤碕線の調査及び事業評価検証

○令和元年10月1日に路線再編を行った赤碕線の事業評価検証を行うため、別途実施する乗降調査等を基に必要な分析等を行う。



## 2. 圏域バスマップ作成

### 2-1 圏域バスマップの作成

#### 2-1-1 内容の更新

○圏域バスマップのデータを作成した。主な変更点は以下のとおりである。

##### (1) 全体

○サイズを B2 から A2 に縮小

##### (2) 表面

○北条線、橋津線の再編に伴うバス停の追加を反映

○中央タクシーの表示を削除

○ダイヤ改正を反映

○琴浦バスのレイアウト変更

##### (3) 中面

○北条線、橋津線の再編に伴う運行ルートの変更

○中央タクシーの表示を削除

#### 2-1-2 配布先

○5,000 部印刷し、以下の施設等に配布した。(印刷は別業務)

表 1 圏域バスマップ配布先一覧

配布先	配布部数	主な配布先
日ノ丸自動車	300	営業所窓口
日本交通	500	倉吉新町営業所、倉吉バスセンター
倉吉市	1,200	倉吉駅、鳥取中部観光推進機構、倉吉観光マيس協会、倉吉商工会議所、円形劇場くらしフィギュアミュージアム、打吹回廊、倉吉市役所（本庁舎・第2庁舎・関金支所）、エキパル倉吉行政サービスコーナー、倉吉市立図書館、バスプラザ
湯梨浜町	500	泊駅、松崎駅、湯梨浜町役場（産業観光課、企画課、東郷支所、泊支所）、湯梨浜町観光協会
三朝町	500	三朝町役場、三朝温泉観光協会、三朝温泉旅館組合
北栄町	500	下北条駅、由良駅、北栄町図書館、青山剛昌ふるさと館、北栄町社会福祉協議会、役場大栄庁舎、役場北条支所、ほくほくプラザ、B&G海洋センター
琴浦町	600	浦安駅、赤碕駅、町立図書館、役場本庁舎、役場分庁舎、商店
鳥取県	900	乗り方教室、県庁、中部総合事務所、中国庭園燕趙園、鳥取二十世紀梨記念館、倉吉未来中心、鳥取砂丘コナン空港
合計	5,000	

鳥取県中部地域路線バス時刻表

鳥取県中部地域を走る全路線を掲載しています。各路線のバスが一覧でわかります。
※各路線のバスは、鳥取県中部地域を走る全路線を掲載しています。各路線のバスが一覧でわかります。
※各路線のバスは、鳥取県中部地域を走る全路線を掲載しています。各路線のバスが一覧でわかります。

日ノ丸自動車株式会社
【お問い合わせ】TEL0858-26-4111

赤碓線 【最大運賃 800円】
80 [平日]上り(倉吉駅→赤碓駅)
80 [休日]下り(倉吉駅→赤碓駅)
六輪線 【最大運賃 800円】
74 [平日]上り(海田産庫→木地山・下道)
74 [休日]下り(海田産庫→木地山・下道)



社線 【最大運賃 420円】
10 [平日]上り(倉吉駅→倉吉農産)
11 [休日]下り(倉吉駅→倉吉農産)
三朝線 【最大運賃 800円】
72 [平日]上り(生田産庫→三朝農産・神倉)
72 [休日]下り(生田産庫→三朝農産・神倉)

小川内線 【最大運賃 710円】
70 [平日]上り(倉吉駅→三朝農産前・三徳山・上吉原)
70 [休日]下り(倉吉駅→三朝農産前・三徳山・上吉原)

上井・三朝線 【最大運賃 770円】
70 [平日]上り(倉吉駅→三朝農産前・三徳山・上吉原)
70 [休日]下り(倉吉駅→三朝農産前・三徳山・上吉原)

北谷線 【最大運賃 680円】
92 [平日]上り(海田産庫、倉吉駅→大内)
92 [平日]下り(海田産庫、倉吉駅→大内)

北谷線 【最大運賃 680円】
93 [平日]上り(海田産庫、倉吉駅→大内)
93 [平日]下り(海田産庫、倉吉駅→大内)

根田線 【最大運賃 450円】
81 [平日]上り(倉吉駅→根田)
81 [休日]下り(倉吉駅→根田)

網走線 【最大運賃 730円】
90 下り(倉吉→倉吉駅→石原産庫・小河)
90 上り(倉吉→倉吉駅→石原産庫・小河)

鳥取県中部地域
バスマップ
時刻表

北東線 【最大運賃 690円】
90 下り(倉吉→倉吉駅→石原産庫・小河)
90 上り(倉吉→倉吉駅→石原産庫・小河)



東伯線 【一乗車 100円】
下り(アプト前→浦安→上井)
上り(浦安→アプト前)

日ノ丸自動車株式会社
TEL0858-26-1115
【お問い合わせ】
TEL0858-52-2111
【お問い合わせ】
TEL0858-37-2110

鳥取県中部地域公共交通協議会
【お問い合わせ】
TEL0858-26-4111

図1 圏域バスマップ(表面)



# 鳥取県中部地域 バスマップ

1000m 1000尺

- 日/A路線**
  - 1 盛岡
  - 2 前橋
  - 3 宇都宮
  - 4 上野
  - 5 三浦
  - 6 北郷
  - 7 赤松
  - 8 鳥取
  - 9 倉吉
  - 10 鹿野
  - 11 鳥取市
  - 12 鳥取県庁舎前
  - 13 鳥取県庁舎前
  - 14 鳥取県庁舎前
  - 15 鳥取県庁舎前
  - 16 鳥取県庁舎前
  - 17 鳥取県庁舎前
  - 18 鳥取県庁舎前
  - 19 鳥取県庁舎前
  - 20 鳥取県庁舎前
- 国際線**
  - 21 鳥取県庁舎前
  - 22 鳥取県庁舎前
  - 23 鳥取県庁舎前
  - 24 鳥取県庁舎前
  - 25 鳥取県庁舎前
  - 26 鳥取県庁舎前
  - 27 鳥取県庁舎前
  - 28 鳥取県庁舎前
  - 29 鳥取県庁舎前
  - 30 鳥取県庁舎前
- 日本交通**
  - 31 鳥取県庁舎前
  - 32 鳥取県庁舎前
  - 33 鳥取県庁舎前
  - 34 鳥取県庁舎前
  - 35 鳥取県庁舎前
  - 36 鳥取県庁舎前
  - 37 鳥取県庁舎前
  - 38 鳥取県庁舎前
  - 39 鳥取県庁舎前
  - 40 鳥取県庁舎前
- 国際線**
  - 41 鳥取県庁舎前
  - 42 鳥取県庁舎前
  - 43 鳥取県庁舎前
  - 44 鳥取県庁舎前
  - 45 鳥取県庁舎前
  - 46 鳥取県庁舎前
  - 47 鳥取県庁舎前
  - 48 鳥取県庁舎前
  - 49 鳥取県庁舎前
  - 50 鳥取県庁舎前

**タカツのりば**  
 1 鳥取県庁舎前  
 2 鳥取県庁舎前  
 3 鳥取県庁舎前  
 4 鳥取県庁舎前  
 5 鳥取県庁舎前  
 6 鳥取県庁舎前  
 7 鳥取県庁舎前  
 8 鳥取県庁舎前  
 9 鳥取県庁舎前  
 10 鳥取県庁舎前  
 11 鳥取県庁舎前  
 12 鳥取県庁舎前  
 13 鳥取県庁舎前  
 14 鳥取県庁舎前  
 15 鳥取県庁舎前  
 16 鳥取県庁舎前  
 17 鳥取県庁舎前  
 18 鳥取県庁舎前  
 19 鳥取県庁舎前  
 20 鳥取県庁舎前

**倉吉駅前バス・タクシー乗場**

1 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 2 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 3 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 4 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 5 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 6 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 7 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 8 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 9 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 10 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 11 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 12 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 13 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 14 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 15 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 16 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 17 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 18 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 19 倉吉駅前バス・タクシー乗場  
 20 倉吉駅前バス・タクシー乗場

**倉吉市街地詳細路線図**

1 倉吉市街地詳細路線図  
 2 倉吉市街地詳細路線図  
 3 倉吉市街地詳細路線図  
 4 倉吉市街地詳細路線図  
 5 倉吉市街地詳細路線図  
 6 倉吉市街地詳細路線図  
 7 倉吉市街地詳細路線図  
 8 倉吉市街地詳細路線図  
 9 倉吉市街地詳細路線図  
 10 倉吉市街地詳細路線図  
 11 倉吉市街地詳細路線図  
 12 倉吉市街地詳細路線図  
 13 倉吉市街地詳細路線図  
 14 倉吉市街地詳細路線図  
 15 倉吉市街地詳細路線図  
 16 倉吉市街地詳細路線図  
 17 倉吉市街地詳細路線図  
 18 倉吉市街地詳細路線図  
 19 倉吉市街地詳細路線図  
 20 倉吉市街地詳細路線図

図 2 圏域バスマップ (中面)

### 3. 赤碕線再編の事業評価検証

#### 3-1 赤碕線再編の概要

##### 3-1-1 西倉吉経由便の新設

- この再編は、琴浦町、北栄町から倉吉西高校や倉吉農業高校への通学利便性を高めることを目的として行った。
- 従来は「大谷茶屋⇄和田入口⇄和田⇄定光寺入口⇄出口⇄新町」のルートを行っていた赤碕線を、通学時間帯のみ「大谷茶屋⇄和田入口⇄和田⇄福守町北⇄福守中央⇄福守町南⇄西倉吉⇄岡田⇄河原町⇄広瀬町⇄福吉町⇄新町」のルートに変更した。
- 西倉吉経由便として、下りは倉吉駅 11:05 発・14:35 発・19:05 発、上りは赤碕駅 7:18 発・10:39 発・13:41 発を設定した。



図 3 赤碕線の西倉吉経由便の新設

##### 3-1-2 「青山剛昌ふるさと館」経由便の設定

- この再編は、一部の便を「青山剛昌ふるさと館」へ乗り入れ、今まで由良駅から「青山剛昌ふるさと館」まで徒歩で移動していた観光客の利便性向上を図ることを目的として行った。
- 具体的には、「青山剛昌ふるさと館」の開館時間等を考慮し、上りは赤碕駅 10:39 発・13:41 発の便、下りは倉吉駅 11:05 発・14:35 発の便を立ち寄りの対象とした。

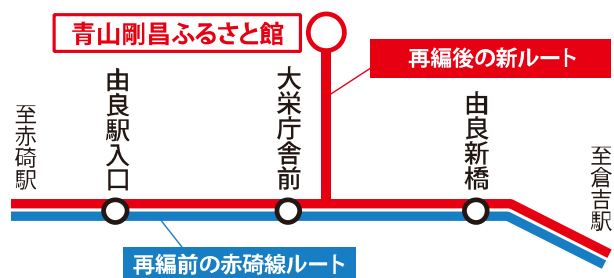


図 4 青山剛昌ふるさと館への立ち寄り

##### 3-1-3 ダイヤの減便

- 利用の少ない便について減便した。具体的には、上りは赤碕駅 8:59 発と 14:51 発、下りは倉吉駅 13:35 発、16:25 発を減便の対象とした。

表 2 赤碓線再編内容 (平日ダイヤ)

下り (倉吉駅⇒赤碓駅)			上り (赤碓駅⇒倉吉駅)		
再編前	再編後 (R1 年 10 月～)		再編前	再編後 (R1 年 10 月～)	
	時刻	備考		時刻	備考
6:35	6:35	現状維持	6:44	6:44	現状維持
7:23	7:23	現状維持	<b>7:18</b>	<b>7:11</b>	<b>ダイヤ改正・西倉吉経由</b>
8:35	8:35	現状維持	7:51	7:51	現状維持
9:05	9:05	現状維持	8:39	8:39	現状維持
10:05	10:05	現状維持	<b>8:59</b>	-	<b>廃止</b>
<b>11:05</b>	<b>11:05</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>	9:49	9:49	現状維持
12:25	12:25	現状維持	<b>10:39</b>	<b>10:39</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>
<b>13:35</b>	-	<b>廃止</b>	11:41	11:41	現状維持
<b>14:35</b>	<b>14:35</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>	12:41	12:41	現状維持
15:25	15:25	現状維持	<b>13:41</b>	<b>13:41</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>
<b>16:25</b>	-	<b>廃止</b>	<b>14:51</b>	-	<b>廃止</b>
16:55	16:55	現状維持	15:59	15:59	現状維持
17:57	17:57	現状維持	<b>16:49</b>	<b>17:09</b>	<b>ダイヤ改正</b>
<b>19:05</b>	<b>19:05</b>	<b>西倉吉経由</b>	<b>17:39</b>	<b>18:09</b>	<b>ダイヤ改正</b>

表 3 赤碓線再編内容 (土日祝日ダイヤ)

下り (倉吉駅⇒赤碓駅)			上り (赤碓駅⇒倉吉駅)		
再編前	再編後 (R1 年 10 月～)		再編前	再編後 (R1 年 10 月～)	
	時刻	備考		時刻	備考
7:23	7:23	現状維持	6:44	6:44	現状維持
8:35	8:35	現状維持	<b>7:19</b>	<b>7:12</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>
9:05	9:05	現状維持	8:39	8:39	現状維持
10:05	10:05	現状維持	<b>8:59</b>	-	<b>廃止</b>
<b>11:05</b>	<b>11:05</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>	9:49	9:49	現状維持
12:25	12:25	現状維持	<b>10:40</b>	<b>10:40</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>
<b>14:35</b>	<b>14:35</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>	11:41	11:41	現状維持
15:25	15:25	現状維持	12:41	12:41	現状維持
16:55	16:55	現状維持	<b>13:41</b>	<b>13:41</b>	<b>西倉吉・ふるさと館経由</b>
17:57	17:57	現状維持	16:00	16:00	現状維持
<b>19:05</b>	-	<b>廃止</b>	17:09	17:09	現状維持

### 3-2 再編 1：西倉吉経由便の新設

#### 3-2-1 西倉吉での乗降状況

- 日ノ丸自動車(株)の調査によると、令和2年1月から12月までの期間で赤碕駅 7:11 発の便を利用し西倉吉で下車した人数は合計 2,406 人、倉吉駅 19:05 発の便に西倉吉で乗車した人数は合計 620 人であった。
- 西倉吉バス停での乗降者数の推移は下図のとおりで、3 月が極端に落ち込んでいるが、これはコロナ禍での高校の臨時休校の影響とみられ、7 月、8 月の落ち込みは夏休み期間で高校生の利用が減少したためと考えられる。このような点から、赤碕駅 7:11 発と倉吉駅 19:05 発は主に通学に利用されていると推察される。
- 年間を通してみると 12 月に向けて乗降者数が増加傾向で推移しているが、赤碕線全体の年間輸送人員は、コロナの影響から令和2年度に大きく減少している。
- 赤碕駅方面から倉吉西高校等への登校で利用する数が下校時の利用より多くなっており、登校を中心にバスが利用されていることがわかる。

《赤碕駅方面から登校》赤碕駅 7:11 発⇒西倉吉 8:02 着の便で降車（青線）  
 《赤碕駅方面への下校》倉吉駅 19:05 発⇒西倉吉 19:23 着の便に乗車（緑線）

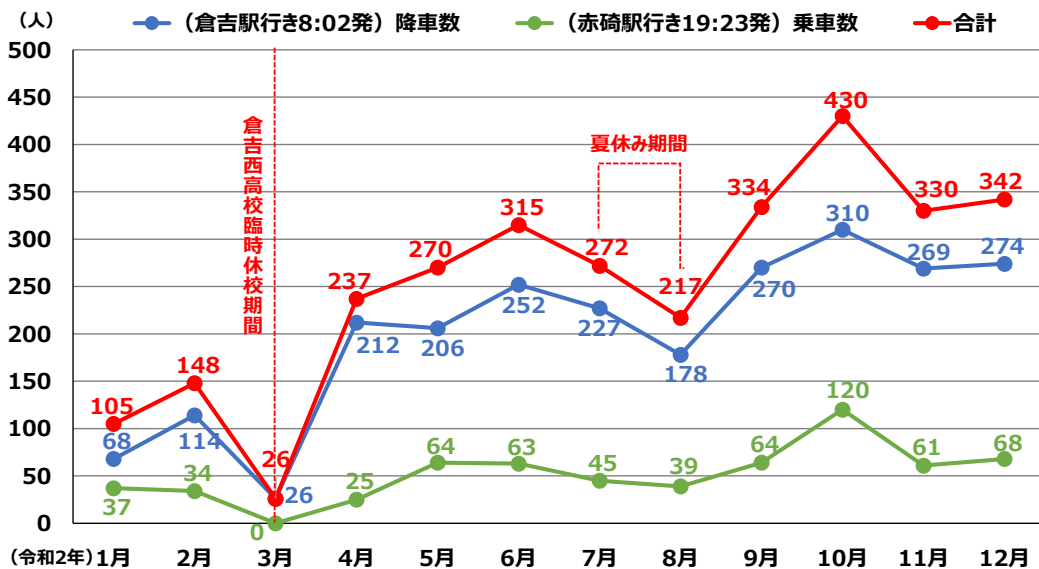


図 5 令和2年 西倉吉での乗降者数の推移（資料：日ノ丸自動車(株)調査）

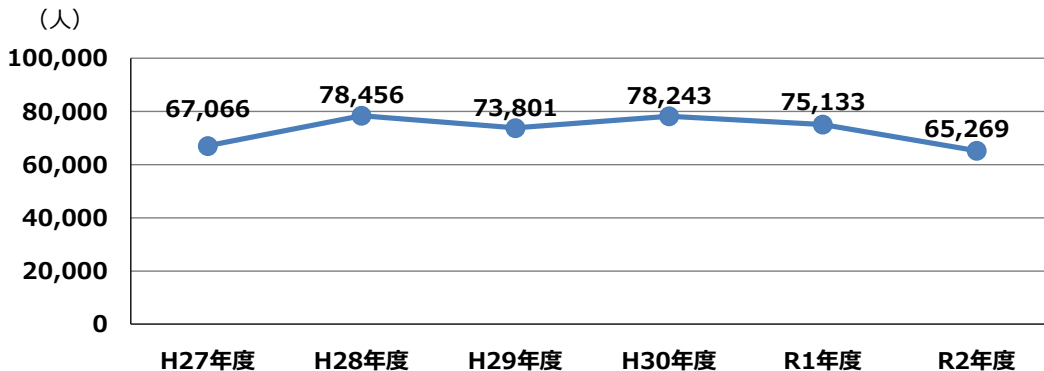


図 6 赤碕線の年間輸送人員の推移

表 4 登下校時の西倉吉バス停での乗降状況（日ノ丸自動車㈱調査より）

年月	乗降日数（日/月） ※西倉吉バス停で乗降が 発生した日数		《上り》 赤碓駅 7:11 発 （土日祝 7:12 発）		《下り》 倉吉駅 19:05 発 （土日祝運休）		乗降者数 月計 （人/月）	乗降者数 日平均 （人/日）
	上り （降車）	下り （乗車）	降車数(人)※登校		乗車数(人)※下校			
			月合計	日平均	月合計	日平均		
R2年1月	19	19	<b>68</b>	3.6	<b>37</b>	1.9	<b>105</b>	5.5
2月	18	18	<b>114</b>	6.3	<b>34</b>	1.9	<b>148</b>	8.2
3月	18	18	<b>26</b>	1.4	<b>0</b>	0.0	<b>26</b>	1.4
4月	21	21	<b>212</b>	10.1	<b>25</b>	1.2	<b>237</b>	11.3
5月	18	18	<b>206</b>	11.4	<b>64</b>	3.6	<b>270</b>	15.0
6月	30	18	<b>252</b>	8.4	<b>63</b>	2.1	<b>315</b>	10.5
7月	31	21	<b>227</b>	7.3	<b>45</b>	1.5	<b>272</b>	8.8
8月	31	21	<b>178</b>	5.7	<b>39</b>	1.3	<b>217</b>	7.0
9月	30	20	<b>270</b>	9.0	<b>64</b>	2.1	<b>334</b>	11.1
10月	31	22	<b>310</b>	10.0	<b>120</b>	3.9	<b>430</b>	13.9
11月	30	19	<b>269</b>	9.0	<b>61</b>	2.0	<b>330</b>	11.0
12月	30	22	<b>274</b>	9.1	<b>68</b>	2.3	<b>342</b>	11.4
合計	307	237	<b>2,406</b>	91.5	<b>620</b>	23.7	<b>3,026</b>	5.6

※資料：日ノ丸自動車㈱調査

### 3-2-2 通学定期（ステップ）購入者の状況

#### (1) 令和2年度の状況

○令和2年4月時点で通学定期（ステップ）を購入した生徒は85人、そのうち赤碕線の定期購入者は30人で購入者全体に占める割合は35.3%であった。

○赤碕線の通学定期を購入した生徒の学校別割合は下図の通りで、倉吉西高校が46.7%（14人）、鳥取中央育英高校が23.3%（7人）、琴の浦高等特別支援学校が13.3%（4人）、中央高等学園6.7%（2人）となっており、この4校で全体の9割を占めている。

○赤碕線の通学定期を購入した生徒30人のうち、「西倉吉」バス停で乗降する生徒数は18人で、倉吉西高校（14人）と中央高等学園（2人）は全員、鳥取中央育英高校は7人中2人が乗降している。

○赤碕線を西倉吉経由にすることで当初利用増加を見込んでいた倉吉農業高校の赤碕線定期購入者は、この時点では見られなかった。同校では29人の生徒が通学定期を購入しているが、乗車地は倉吉駅12人、海田車庫9人、西倉吉6人、三朝町役場2人となっており、琴浦町・北栄町方面からは倉吉駅までJRで移動し、直接学校まで行く社線を利用しているものと考えられる。

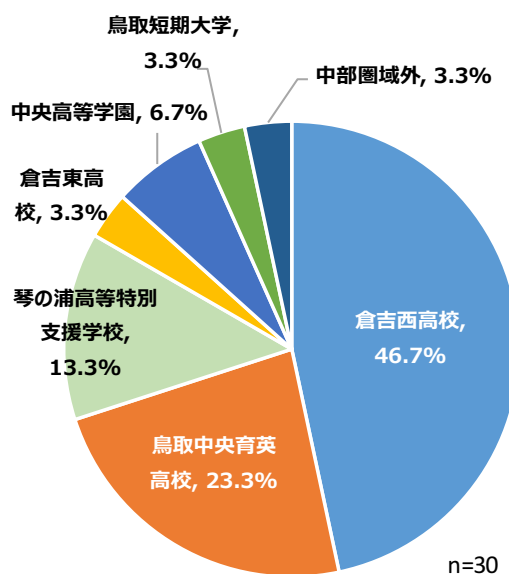


図7 赤碕線の通学定期券購入者の学校割合 (令和2年4月)

表5 赤碕線の定期券（ステップ）購入者の西倉吉での学校別乗降割合 (令和2年4月)

学校名	購入者数		赤碕線定期購入者数		西倉吉乗降者数	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	定期購入者比
倉吉西高校	29	34.1%	14	46.7%	14	100.0%
倉吉農業高校	29	34.1%	-	-	-	-
鳥取中央育英高校	7	8.2%	7	23.3%	2	28.6%
琴の浦高等特別支援学校	5	5.9%	4	13.3%	0	0.0%
倉吉東高校	3	3.5%	1	3.3%	0	0.0%
倉吉北高校	2	2.4%	-	-	-	-
中央高等学園	2	2.4%	2	6.7%	2	100.0%
鳥取短期大学	2	2.4%	1	3.3%	0	0.0%
倉吉総合看護専門学校	1	1.2%	-	-	-	-
その他	5	5.9%	1	3.3%	0	0.0%
合計	85	100.0%	30	100.0%	18	60.0%

※資料：日ノ丸自動車㈱調査



## (2) 令和元年と令和2年の比較

- 4月に赤碕線の通学定期を購入した高校生数を令和元年と令和2年で比較すると、下表のようになる。
- 令和元年は15人であった赤碕線の通学定期利用者が令和2年には30人と倍増しており、特に倉吉西高校での増加が目立つ。

表6 赤碕線の定期券(ステップ)購入者数の比較

学校名	令和元年	令和2年
倉吉西高校	4	14
鳥取中央育英高校	5	7
琴の浦高等特別支援学校	3	4
倉吉東高校		1
中央高等学園	3	2
鳥取短期大学		1
その他		1
<b>合計</b>	<b>15</b>	<b>30</b>

資料：日ノ丸自動車(株)調査

### 3-2-3 高校生の利用状況分析(日ノ丸自動車(株)乗降調査結果より)

- 新設した、経由地である定光寺入口～新町間の再編前後の乗降者数を分析する。

#### (1) 下り(倉吉駅⇒赤碕駅)

##### ① 令和元年(再編前)

- 乗車：乗車は1日合計21人あり、そのうち通学定期利用者が6人であった。  
通学定期利用者のうち5人は倉吉駅7:23発の便に乗車している。
- 降車：降車は1日合計5人で、通学定期利用者はいなかった。

##### ② 令和2年(再編後)

- 乗車：乗車は1日合計29人あり、そのうち通学定期利用者が13人であった。  
通学定期利用者の内訳は、倉吉駅7:23発が3人、9:05発が3人、17:57発が1人、19:05発が6人であった。
- 降車：乗車は8人あったが、通学定期利用者はいなかった。

- 令和元年の調査では、7時台に定光寺入口～新町間で乗車し、北栄町・琴浦町方面に移動する通学定期利用者が5人程度みられるが、令和元年10月から西倉吉経由となった便(次表の黄色いセル)で通学定期を利用した生徒はなかった。
- 令和2年の調査では、令和元年10月以降西倉吉経由になった19時台の便の通学定期利用が増え、西倉吉周辺から北栄町・琴浦町方面へ帰宅する生徒が拡大している。
- 令和元年、令和2年の調査とも、倉吉駅から西倉吉方面で下車した通学定期利用者はいないことから、倉吉市街地から倉吉西高校へのバス通学に赤碕線は使われていないことがわかる。

表 7 下り（倉吉駅⇒赤碕駅）定光寺入口～新町間での乗降者数の比較

倉吉駅 出発時刻	令和元年5～6月調査 (再編前)		令和2年6月調査 (再編後)		令和元年5～6月調査 (再編前)		令和2年6月調査 (再編後)	
	乗車数	通学定期	乗車数	通学定期	降車数	通学定期	降車数	通学定期
6:35	1		1					
7:23	5	5	4	3	1			
8:35	1		2				1	
9:05			3	3				
10:05	1		1				1	
11:05	3		3					
12:25	3		4				1	
13:35	2							
14:35			2		1		1	
15:25	1							
16:25	2	1						
16:55					1			
17:57	2		2	1				
19:05			7	6	2		4	
合計	21	6	29	13	5		8	

※資料：日ノ丸自動車(株)乗降調査調査

※黄色いセルは令和元年10月から西倉吉経由になった便

## (2)上り（赤碕駅⇒倉吉駅）

### ①令和元年（再編前）

■乗車：乗車は1日合計7人あったが通学定期利用者はいなかった。

■降車：降車は1日合計24人あり、うち通学定期利用者が7人あった。7人の内訳は赤碕駅 12:41 発が3人、16:49 発が1人、17:39 発が3人であった。

### ②令和2年（再編後）

■乗車：乗車は1日合計6人で、通学定期利用者はいなかった。

■降車：降車は1日合計28人あり、そのうち15人が通学定期利用者であった。

通学定期利用者の内訳は、赤碕駅 7:11 発が10人、11:41 発が1人、17:09 発が2人、18:09 発が2人であった。

○令和元年の調査では、午後の便で北栄町・琴浦町方面から移動し定光寺入口～新町間で下車する通学定期利用者が7人程度みられるが、令和元年10月から西倉吉経由となった便（次表の黄色いセル）で通学定期を利用した生徒はなかった。

○令和2年の調査では、7時台に北栄町・琴浦町方面から移動し定光寺入口～新町間で下車する通学定期利用者が10名あり、これらの方面から倉吉西高校へバスで通学する生徒が増加した。夕方の便では北栄町・琴浦町方面から移動し定光寺入口～新町間で下車する通学定期利用者も4人あり、平成元年調査同様、北栄町・琴浦町方面の学校から下校のためのバス利用もみられる。

○令和元年、令和2年の調査とも、定光寺入口～新町間で乗車して倉吉駅方面に移動した通学定期利用者はいないことから、この点でも倉吉市街地から倉吉西高校へのバス通学に赤碕線は使われていないことがわかる。

表 8 上り（赤碓駅⇒倉吉駅）定光寺入口～新町間での乗降者数の比較

赤碓駅 出発時刻	令和元年5～6月調査 (再編前)		令和2年6月調査 (再編後)		令和元年5～6月調査 (再編前)		令和2年6月調査 (再編後)	
	乗車数	通学定期	乗車数	通学定期	降車数	通学定期	降車数	通学定期
6:44	1		1					
7:11							11	10
7:18					1			
7:51	1				5		2	
8:39							2	
8:59	1							
9:49	1				2		1	
10:39	1		2		1		2	
11:41			1		2		1	1
12:41					4	3	1	
13:41								
14:51								
15:59	1				3		1	
16:49	1				1	1		
17:09			2				4	2
17:39					5	3		
18:09							3	2
合計	7		6		24	7	28	15

※資料：日ノ丸自動車(株)乗降調査調査

※黄色いセルは令和元年10月から西倉吉経由になった便

### 3-2-4 事業評価

- 全体的な傾向として、令和元年調査では西倉吉周辺に居住する生徒が北栄町・琴浦町方面の高校に通うのに通学定期を利用していたが、令和2年調査では、反対に北栄町・琴浦町方面に居住する生徒が倉吉西高校等に通うのに通学定期を利用するケースが増加している。
- このことから、赤碓線の一部を西倉吉経由にしたことで、北栄町・琴浦町方面に居住する生徒の通学利便性向上の効果があったと考えられる。
- 一方で、西倉吉周辺に居住する生徒が北栄町・琴浦町方面の高校に通うニーズも引き続きみられるが、西倉吉経由に再編した便は前述のように北栄町・琴浦町方面に居住する生徒の利便を図るものであったことから、今後は北栄町・琴浦町方面の高校に通う生徒の通学利便性向上を図るため、登下校の対象となる便を西倉吉経由にすることが求められる。

### 3-3 再編 2：青山剛昌ふるさと館への立ち寄り便の新設

#### 3-3-1 青山剛昌ふるさと館の入込み状況

##### (1) 年間入込み数の推移

○近年、青山剛昌ふるさと館の利用者数は下図のように増加傾向で推移しており、アジア系外国人の入込みも多い。

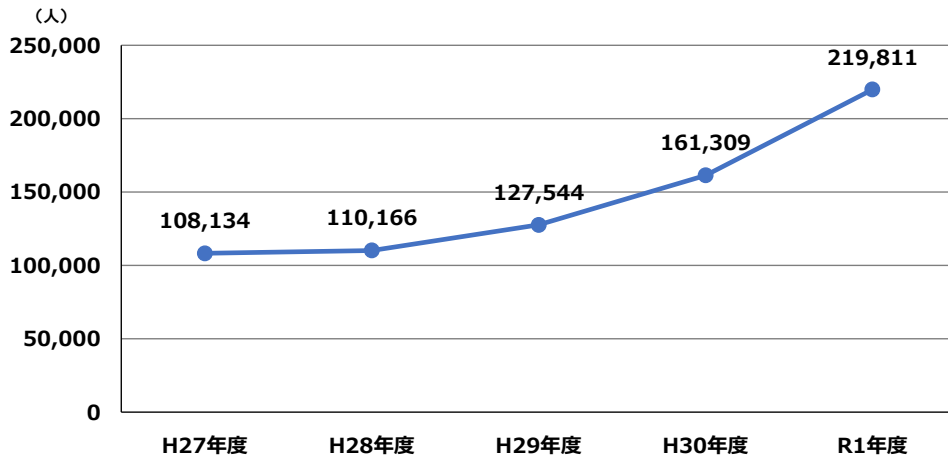


図 8 青山剛昌ふるさと館 年間入館者数の推移 (資料：北栄町)

##### (2) 月別入込み数比較

○入込み数を月別にみると平成 27 年度～平成元年度までほぼ同じような傾向にあり、夏休み期間の 8 月やゴールデンウィーク期間の 5 月が他の月に比べて多く、2 月の入込が落ち込む傾向にある。

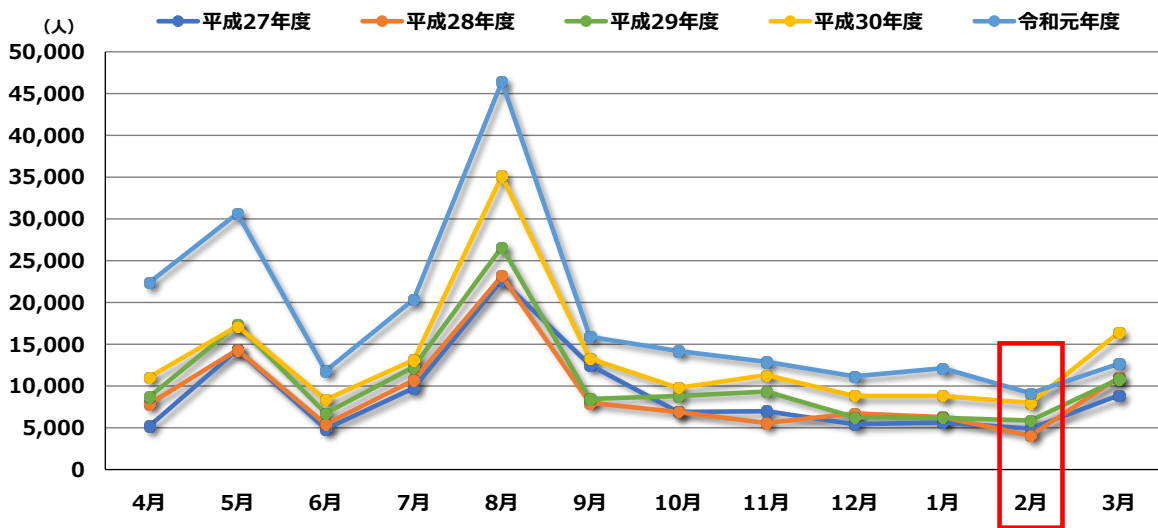


図 9 青山剛昌ふるさと館 月別入館者数 (資料：北栄町)

### 3-3-2 青山剛昌ふるさと館での乗降状況

- 日ノ丸自動車(株)の調査によると、コロナ禍で観光客が激減する中、青山剛昌ふるさと館バス停での乗降者数は、令和2年2月～12月の期間に延べ105名あった。
- この105人の利用状況を整理すると、ふるさと館への行きは倉吉方面からのアクセスが赤碕(由良駅)方面からよりも多く、ふるさと館からの帰りは赤碕(由良駅)方面へのアクセスが倉吉方面よりも多い。

表9 青山剛昌ふるさと館での乗降者数(令和2年2月～12月)

月	上り(赤碕駅⇒倉吉駅)				下り(倉吉駅⇒赤碕駅)				上り 下り 合計
	赤碕駅10:39発		赤碕駅13:41発		倉吉駅11:05発		倉吉駅14:35発		
	乗車数	降車数	乗車数	降車数	乗車数	降車数	乗車数	降車数	
	倉吉方面 への帰り	由良駅方面 からの行き	倉吉方面 への帰り	由良駅方面 からの行き	由良駅方面 への帰り	倉吉方面 からの行き	由良駅方面 への帰り	倉吉方面 からの行き	
2月	2	1	1			5	13	11	33
3月	3	1	3			2	1	4	14
4月						1		3	4
5月									
6月						1	5	1	7
7月						1	1		2
8月			1			8		3	12
9月	1		2		2	2		3	10
10月		3				2	2	1	8
11月		1	2			2			5
12月		1			6	3			10
計	6	7	9		8	27	22	26	105

行動パターン	乗降者数
倉吉⇒ふるさと館	53人
由良駅⇒ふるさと館	7人
ふるさと館⇒倉吉	15人
ふるさと館⇒由良駅	30人
合計	105人

※資料：日ノ丸自動車(株)調査

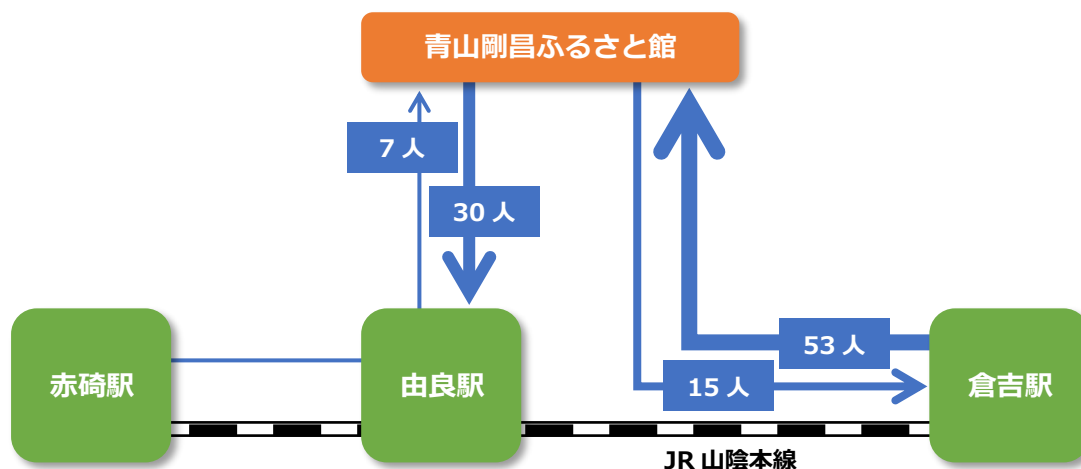


図10 青山剛昌ふるさと館へのアクセス状況(数値は年間乗降者数)

### 3-3-3 事業評価

#### (1) 日当りバス停利用者数推計

○前述のように青山剛昌ふるさと館の入館者にはアジア系外国人も多く、コロナ禍での入国制限の影響を直接的に受けているほか、国内での外出自粛等の影響もあり、入込みが極端に少なくなっている。このような状況下で事業評価することは困難であるが、推計を踏まえてある程度の評価を試みる。

○青山剛昌ふるさと館バス停での乗降者数の推計値を、比較的コロナ禍の影響を受けていなかった令和2年2月の実績値に基づき下表の様に算出すると、年間で1,000人程度、1日平均2.7人となる。

表 10 青山剛昌ふるさと館バス停 年間乗降者数推計

項目	No	数値	備考
令和2年2月の入込み数（実績値）	①	9,148人	北栄町資料
令和2年2月のバス停乗降者数（実績値）	②	33人	2/7日より調査開始（23日間調査）
令和2年2月調査期間の運行日数（実績値）	③	23日	
令和2年2月のバス停日平均乗降者数（調査日平均）	④	1.4人	②÷③
令和2年2月の日数（実績）	⑤	29日	閏年
令和2年2月のバス停乗降者数（補正值）	⑥	42人	④×⑤
バス停乗降者数比率	⑦	0.45%	⑥÷①
令和2年度の入込み数（実績値）	⑧	219,811人	令和元年4月～令和2年3月実績
<b>バス停年間乗降者数（推計値）</b>	⑨	<b>1,000人</b>	⑧×⑦
年間運行日数	⑩	365日	
<b>バス停日平均乗降者数（推計値）</b>	⑪	<b>2.7人</b>	

#### (2) 評価

○推計によると年間1,000人程度の新たな利用者増が見込めることから、バス利用者を一定程度拡大する効果はあるものと考えられる。